



CS510de

ユーザーガイド

March 2014

www.lexmark.com

機種番号:

5027

機種:

630

目次

安全情報	7
プリンタの詳細	9
プリンタの情報とその入手先	9
プリンタの設置場所を選択する	10
プリンタ構成	11
内蔵 Web サーバーを使用する	12
プリンタコントロールパネルの理解	14
プリンタコントロールパネルを使用する	14
スリープボタンとインジケータランプの色を理解する	14
ホーム画面を理解する	15
タッチスクリーンのボタンを使用する	16
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する	18
コンピュータの IP アドレスを確認する	18
プリンタの IP アドレスを確認する	19
内蔵 Web サーバーにアクセスする	19
ホーム画面を理解する	19
ホーム画面のアプリケーションを認証する	20
ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける	20
背景とアイドル画面を使用する	20
用紙とお気に入りを設定する	20
エコ設定を理解する	21
遠隔操作パネルの設定	21
構成をエクスポート/インポートする	22
追加のプリンタ設定	23
内部オプションを取り付ける	23
使用可能な内蔵オプション	23
コントローラボードにアクセスする	23
メモ리카ードを取り付ける	26
オプションカードを取り付ける	28
プリンタハードディスクを取り付ける	29
プリンタハードディスクを取り外す	31
ハードウェアオプションを取り付ける	33
取り付け順序	33

オプショントレイを取り付ける	33
プリンタソフトウェアをセットアップする	36
プリンタソフトウェアをインストールする	36
プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する	36
ケーブルを接続する	37
ネットワーク	38
プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする	38
イーサネットネットワークでプリンタをインストールする	39
プリンタをワイヤレスネットワーク上にセットアップする準備をする	40
ワイヤレスセットアップウィザードを使用してプリンタを接続する	41
Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する	42
内蔵 Web サーバーを使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する	43
プリンタ設定を確認する	43
メニュー設定ページを印刷する	43
ネットワーク設定ページを印刷する	44

用紙と特殊用紙をセットする.....45

用紙サイズとタイプを設定する	45
ユニバーサル用紙設定を構成する	45
250 または 550 枚トレイに用紙をセットする	45
650 枚デュオトレイに用紙をセットする	48
多目的フィーダに用紙をセットする	49
手差しフィーダに用紙をセットする	52
トレイのリンクおよびリンクを解除する	53
トレイのリンクおよびリンクを解除する	53
用紙タイプのカスタム名を作成する	54
カスタム用紙タイプを割り当てる	55

用紙および特殊用紙ガイド.....56

特殊用紙を使用する	56
レターヘッド紙を使用する場合のヒント	56
OHP フィルムを使用する場合のヒント	57
封筒を使用する場合のヒント	58
ラベルを使用する場合のヒント	58
厚紙を使用する場合のヒント	59
用紙ガイドライン	59
用紙特性	59
使用できない用紙	60
用紙を選択する	60
プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する	61
再生紙およびその他の事務用紙の使用	61
用紙の保管	61

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量.....	62
サポートされている用紙サイズ	62
サポートされている用紙タイプと重量	64
印刷.....	65
用紙を印刷する.....	65
ドキュメントを印刷する.....	65
フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する.....	67
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する.....	69
情報ページを印刷する.....	70
印刷ジョブをキャンセルする.....	71
プリンタメニューを理解する.....	72
メニューリスト.....	72
消耗品メニュー.....	72
用紙メニュー.....	73
レポートメニュー.....	82
ネットワーク/ポートメニュー.....	83
セキュリティメニュー.....	90
設定メニュー.....	93
ヘルプメニュー.....	115
コストの削減と環境の保護.....	116
用紙とトナーの節約.....	116
省電力.....	117
リサイクル.....	121
プリンタを保護する.....	122
セキュリティロック機能を使用する.....	122
揮発性に関する記述.....	122
揮発性メモリを消去する.....	123
揮発性メモリを消去する.....	123
プリンタハードディスクメモリを消去する.....	124
プリンタセキュリティ情報を見つける.....	124
プリンタハードディスクの暗号化を設定する.....	125
プリンタのメンテナンス.....	126
プリンタ部品の清掃.....	126

消耗品の状況を確認する.....	126
推定残りページ数.....	127
消耗品を注文する.....	127
消耗品の保管.....	129
消耗品を交換する.....	129
プリンタを移動する.....	149
プリンタを管理する.....	150
ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手.....	150
仮想ディスプレイを確認する.....	150
プリンタの状態を確認する.....	150
レポートを表示する.....	150
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する.....	151
コンフィデンシャル印刷設定を修正する.....	151
他のプリンタに設定をコピーする.....	152
初期状態のデフォルト設定を復元する.....	152
紙づまりを取り除く.....	154
紙づまりを防ぐ.....	154
紙づまりメッセージと場所を理解する.....	155
[x]-page jam, clear standard bin. (< x >-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。).....	156
[x]-page jam, open front door to clear fuser. (< x >-ページ紙づまり、前面ドアを開き、フューザーのつまりを取り除きます。).....	157
[x]-page jam, open front door. (< x >-ページ紙づまり、前面ドアを開きます。).....	158
[x]-page jam, open front door to clear duplex. (< x >-ページ紙づまり、前面ドアを開き、両面印刷ユニットのつまりを取り除きます。).....	160
[x]-page jam, open tray [x]. (< x >-ページ紙づまり、トレイ< x >を開きます。).....	161
[x]-page jam, clear manual feeder. (< x >-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。).....	162
[x] ページ紙づまり、多目的フィーダーから用紙を取り除いてください。.....	163
問題に対処する.....	166
プリンタメッセージを理解する.....	166
プリンタの問題を解決する.....	179
ホーム画面のアプリケーションの問題を解決する.....	185
プリンタの問題を解決する.....	186
色品質の問題.....	208

EWS（内蔵 Web サーバー）が開かない.....	211
お客様サポートに問い合わせる.....	213
通知.....	214
製品情報.....	214
版通知.....	214
電力消費量.....	218
索引.....	221

安全情報

電源コードは、本機の近くにあり容易にアクセスできる正しくアースしたコンセントに接続します。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

 **危険！ケガの恐れあり：**本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

 **危険！ケガの恐れあり：**この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg 以上になるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が複数必要です。

 **危険！ケガの恐れあり：**機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

 **危険！転倒の恐れあり：**床面に設置する場合は、安定性を確保するための器具が別途必要になります。複数の給紙オプションを使用している場合は、プリンタのスタンドまたはベースを使用する必要があります。最小構成のプリンタを購入した場合、追加のファニチャが必要になる可能性があります。詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- プリンタを持ち上げてオプショントレイから外しわきへおきます。プリンタとトレイを動じに持ち上げないでください。

メモ：持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

 **危険！感電の恐れあり：**イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

 **危険！ケガの恐れあり：**電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

 **危険！感電の恐れあり：**雷雨の際は、FAX 機能などの本製品のセットアップや、電源コードや電話線などのケーブル接続作業を行わないでください。

 **危険！感電の恐れあり：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタの情報とその入手先

必要な情報	入手先
初期セットアップ用のガイド： - プリンタを接続する - プリンタソフトウェアをインストールする	設定マニュアル - 設定マニュアルはプリンタに付属しています。また、 http://support.lexmark.com から入手することもできます。
詳細な設定とプリンタの使用手順： - 用紙と専用紙を選択および保管する - 用紙をセットする - プリンタ設定を設定する - 文書と写真を表示および印刷する - プリンタソフトウェアを設定および使用する - プリンタをネットワーク上に設定する - プリンタを手入れおよびメンテナンスする - トラブルシューティングと問題解決を行う	『ユーザーズガイド』および『クイックレファレンスガイド』 - これらのガイドは、『ソフトウェアおよび説明書類』CD に収録されています。 詳細については、 http://support.lexmark.com にアクセスしてください。
以下の手順： - プリンタをイーサネットネットワークに接続する - プリンタの接続に関する問題をトラブルシューティングする	『ネットワークガイド』 - 『ソフトウェアおよび説明書類』CD を開き、次の順に選択します。 マニュアル > ユーザーズガイドおよびその他の説明書類 > ネットワークガイド
プリンタソフトウェアを使用したヘルプ	Windows または Mac のヘルプ - プリンタソフトウェアのプログラムまたはアプリケーションを開いて、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックして状況に即した情報を表示します。 メモ： - ヘルプは、プリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 - プリンタソフトウェアのある場所は、お使いのオペレーティングシステムによって、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップのどちらかになります。

必要な情報	入手先
最新の補足情報、更新、およびカスタマサポートは以下のとおりです。 • マニュアル • ドライバのダウンロード • ライブチャットによるサポート • E メールによるサポート • 音声サポート	Lexmark のサポート用 Web サイト - http://support.lexmark.com メモ: 国または地域を選択してから製品を選択し、該当するサポートサイトを表示してください。 お住まいの国または地域にあるサポート窓口の電話番号と受付時間は、サポート用 Web サイトかプリンタに付属の保証書に記載されています。 カスタマサポートへのお問い合わせの際には、迅速に対応させていただくため、領収書およびプリンタの背面に記載された以下の情報をメモしておいてください。 • マシントイプ番号 • シリアル番号 • 購入日 • 購入店
保証に関する情報	保証に関する情報は国または地域によって、次のように異なります。 • アメリカ合衆国内 - 本プリンタに付属する文書または http://support.lexmark.com を参照してください。 • その他の国および地域 - お使いのプリンタに付属する保証書を参照してください。

プリンタの設置場所を選択する

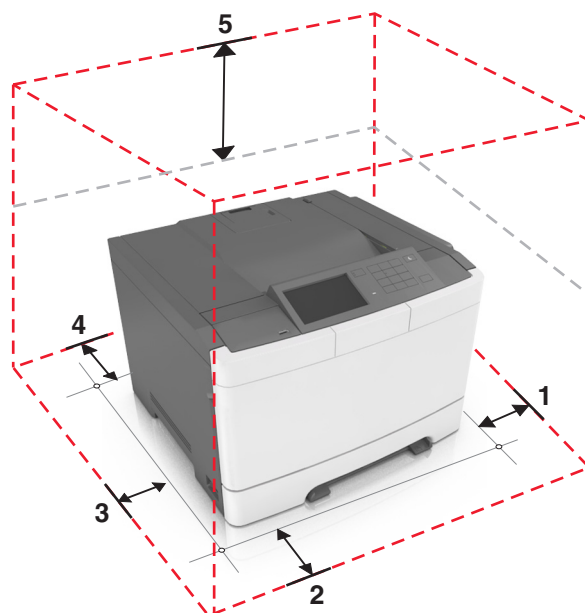
⚠ 危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースがあることを確認します。オプションを取り付ける予定がある場合は、そのスペースも考慮します。以下の点が重要です。

- 正しく接地され、簡単にアクセスできるコンセントの近くにプリンタを設置します。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かないようにします。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
 - 直射日光、極度の湿気を避けます。
- 推奨温度を守り、温度変化を避けます。

周辺温度	15.6 to 32.2°C (60 to 90°F)
保管温度	1 to 35°C (34 to 95°F)

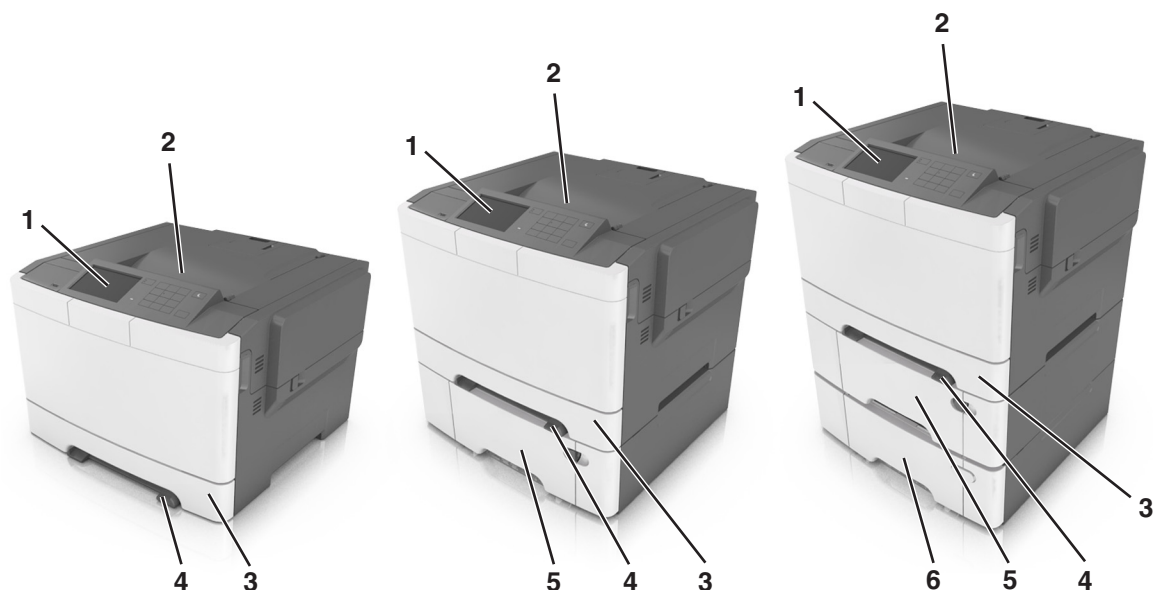
- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	右側	102 mm (4 in.)
2	正面	508 mm (20 in.)
3	左側	152 mm (6 in.)
4	背面	102 mm (4 in.)
5	上部	254 mm (10 in.)

プリンタ構成

危険！ 転倒の恐れあり： 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。同様の構成でプリンタを購入した場合は、追加の設備が必要になることがあります。詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。



1	プリンタコントロールパネル
2	標準排紙トレイ
3	250 枚トレイ(トレイ 1)
4	手差しフィーダー
5	統合多目的フィーダー付きのオプションの 650 枚デュオトレイ(トレイ 2) メモ: CS410dtn および CS510dte で標準のトレイです。
6	オプション 550 枚トレイ(トレイ 3)

内蔵 Web サーバーを使用する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できます。

プリンタがネットワーク上にある場合は、内蔵 Web サーバーを使用して以下の機能を利用できます。

- プリンタ操作パネルの仮想画面の表示
- プリンタの消耗品の状況の確認
- 消耗品通知の設定
- プリンタ設定の構成
- ネットワーク設定の構成
- レポートの表示

プリンタで 内蔵 Web サーバーにアクセスするには、以下の手順に従います。

1 プリンタの IP アドレスを、以下の手順で入手します。

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

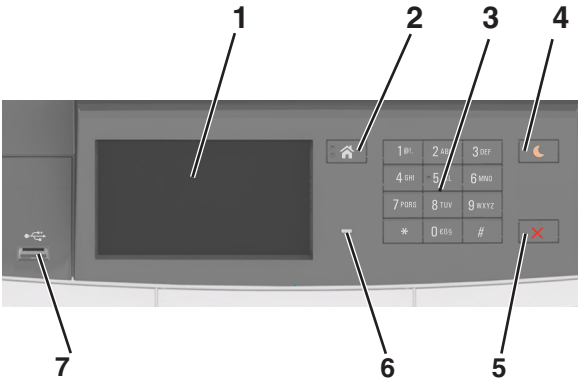
2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 Enter キーを押します。

内蔵 Web サーバーのページが表示されます。

プリンタコントロールパネルの理解

プリンタコントロールパネルを使用する



	項目	目的
1	表示	- プリンタの状態を示します。 - プリンタを設定して操作します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	キーパッド	プリンタで数字、文字、または記号を入力します。
4	[スリープ]ボタン	スリープモードまたは休止モードを有効にします。 メモ: - ハードボタンの押下、プリンタコントロールパネルのタッチ、USB ポートへのデバイスの接続、印刷ジョブの送信、主電源スイッチでの電源オンリセットの実行によって、プリンタが[スリープ]モードから復帰します。 [スリープ]ボタンまたは電源スイッチを押すと、プリンタが[休止]モードから復帰します。
5	[停止]または[キャンセル]ボタン	すべてのプリンタの動作を停止します。
6	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
7	USB ポート	USB フラッシュドライブをプリンタに接続します。 メモ: 正面の USB ポートのみがフラッシュドライブをサポートします。

スリープボタンとインジケータランプの色を理解する

プリンタコントロールパネルの[スリープ]ボタンとインジケータランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示します。

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか休止モードです。
緑色で点滅	プリンタはウォーミングアップ中、データの処理中、印刷中のいずれかです。
緑色で点灯	プリンタはオンですが、アイドル状態です。
赤色で点滅	プリンタへのユーザー操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか[レディ]状態です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタは休止モードに入っているか、休止モードから復帰しています。
0.1 秒間黄色で点滅した後、低速のパルスパターンで 1.9 秒間完全にオフになる	プリンタは休止モードです。

ホーム画面を理解する

プリンタの電源を入れると、ホーム画面という基本画面が表示されます。ホーム画面のボタンとアイコンを使用して、操作を開始します。

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。



タッチ	目的
1	言語を変更 プリンタのメイン言語を変更します。
2	ブックマーク ツリー表示のフォルダやファイルリンクで、一連のブックマーク(URL)の作成、整理、および保存を行います。 メモ: ツリー表示には[用紙とお気に入り]で作成されたブックマークが含まれず、ツリーのブックマークは[用紙とお気に入り]で使用できません。
3	保持されたジョブ 現在保持されているジョブがすべて表示されます。
4	USB フラッシュドライブ上の写真やドキュメントの表示、選択、印刷といった操作を行います。 メモ: このボタンが表示されるのは、メモリカードやフラッシュドライブがプリンタに接続されている状態で、ホーム画面に戻った場合に限定されます。
5	メニュー プリンタのメニューを表示します。 メモ: これらのメニューは、プリンタがレディ状態の場合にのみ使用できます。
6	状況メッセージバー • [レディ]や[ビジー]など、現在のプリンタの状況を示します。 • プリンタの消耗品の状態を表示します。 • ユーザー操作メッセージと解決手順を示します。

タッチ		目的
7	状況/消耗品	- プリンタで処理を続行するために操作が必要な場合には、必ずプリンタ警告またはエラーメッセージが表示されます。 - プリンタ警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。
8	ヒント	状況に応じたヘルプ情報を表示します。

これはホーム画面に表示される場合もあります。

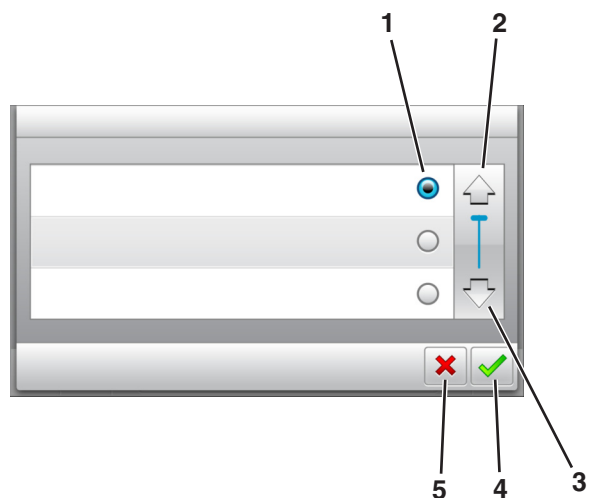
タッチ	目的
保持されたジョブ検索	現在の保留ジョブを検索します。
ユーザー別ジョブ	ユーザーによって保存された印刷ジョブを表示します。
プロファイルとソリューション	プロファイルとソリューションを表示します。

機能

機能	説明
注意メッセージ通知 	機能と関連がある注意メッセージの場合、このアイコンが表示され、赤色のインジケータランプが点滅します。
警告 	エラー状況が発生した場合、このアイコンが表示されます。
プリンタの IP アドレス 例: 123.123.123.123	プリンタの IP アドレスはホーム画面の左上端にあり、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。物理的にプリンタの近くにいないときに、内蔵 Web サーバーにアクセスし、プリンタ設定の表示やリモート構成を行う場合には、IP アドレスを使用できます。

タッチスクリーンのボタンを使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。



	タッチ	目的
1	ラジオボタン	項目を選択または選択解除します。
2	上矢印	上にスクロールします。
3	下矢印	下にスクロールします。
4	[承諾]ボタン	設定を保存します。
5	[キャンセル]ボタン	- 操作や選択をキャンセルします。 - 前の画面に戻ります。

タッチ	目的
	ホーム画面に戻ります。
	プリンタコントロールパネルで、状況に応じたヘルプのダイアログを開きます。
	左にスクロールします。
	右にスクロールします。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

メモ:

- ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。一部のプリンタモデルでのみサポートされているアプリケーションがあります。
- 追加のソリューションおよびアプリケーションをご購入いただける場合もあります。詳細については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

コンピュータの IP アドレスを確認する

メモ: プリンタとコンピュータがネットワーク(イーサネットまたはワイヤレス)に接続していることを確認します。

次のようなホーム画面アプリケーションをセットアップするには、コンピュータの IP アドレスが必要です。

- 用紙とお気に入り
- マルチ送信
- ネットワークへのスキャン

Windows の場合

1 コマンドウィンドウを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] > [実行] > cmd と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

a  をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。

b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、cmd と入力します。

c **Enter** を押すか、[OK]をクリックします。

2 ipconfig と入力して[Go(検索)]をクリックするか、**Enter** を押します。

メモ: ipconfig /all と入力すると、有用な詳細情報が表示されます。

3 IP アドレスを探します。

IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

Macintosh の場合

メモ: この手順は、Mac OS X バージョン 10.5 以降にのみ該当します。

1 アップルメニューから、次のメニューを選択します。

[システム基本設定] > [ネットワーク]

2 [イーサネット]、[Wi-Fi]、または[AirPort] をクリックします。

3 [詳細] > [TCP/IP]をクリックします。

4 IPv4 アドレスを探します。

プリンタの IP アドレスを確認する

メモ: お使いのプリンタがネットワークまたはプリントサーバに接続していることを確認します。

プリンタの IP アドレスは、以下の部分で確認できます。

- プリンタのホーム画面の左上端
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

内蔵 Web サーバーにアクセスする

内蔵 Web サーバーはプリンタの Web ページであり、物理的にプリンタの近くにいないときに、プリンタ設定の表示やリモート構成ができます。

1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。

- プリンタコントロールパネルのホーム画面
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 Enter キーを押します。

メモ: プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

ホーム画面を理解する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 次の手順を 1 つ以上実行します。

- 基本プリンタ機能のアイコンを表示または非表示にします。
 - a [設定] > [一般設定] > [ホーム画面のカスタマイズ]をクリックします。
 - b チェックボックスを選択し、ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

メモ: アイコンの横のチェックボックスをオフにした場合は、アイコンがホーム画面に表示されません。

- c [送信]をクリックします。
- アプリケーションのアイコンをカスタマイズします。詳細については、[20 ページの「ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける」](#)またはアプリケーション付属のマニュアルを参照してください。

ホーム画面のアプリケーションを認証する

ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける

プリンタにはホーム画面のアプリケーションがプリインストールされています。これらのアプリケーションを使用する前に、まず、内蔵 Web サーバーを使用して、これらのアプリケーションを認証してセットアップする必要があります。内蔵 Web サーバーへのアクセスの詳細については、[19 ページの「内蔵 Web サーバーにアクセスする」](#)を参照してください。

ホーム画面のアプリケーションの設定と使用の詳細を確認するには、次の手順を実行します。

- 1 <http://support.lexmark.com> に移動します。
- 2 [ソフトウェアソリューション]をクリックし、次のいずれかを実行します。
 - ネットワークへのスキャン—ネットワークへのスキャン アプリケーションの詳細を確認できます。
 - その他のアプリケーション—その他のアプリケーションの詳細を確認できます。
- 3 [マニュアル]タブをクリックし、ホーム画面のアプリケーションのマニュアルを選択します。

背景とアイドル画面を使用する

アイコン	説明
	このアプリケーションでは、プリンタのホーム画面の背景とアイドル画面をカスタマイズできます。

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
背景を変更 > 使用する背景を選択
- 2  をタッチします。

用紙とお気に入りを設定する

アイコン	説明
	このアプリケーションでは、作業プロセスを簡素化および整理できます。直接プリンタのホーム画面から、頻繁に使用するオンラインフォームをすばやく開いて印刷できます。 メモ: ブックマークの保存先であるネットワークフォルダ、FTP サイト、および Web サイトへのアクセス権をプリンタに付与しておく必要があります。ブックマークを保存したコンピュータから共有、セキュリティ、およびファイアウォールの設定を使用して、少なくとも読み取りアクセス権をプリンタに付与します。ヘルプについては、オペレーティングシステムに付属のマニュアルを参照してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [用紙とお気に入り] の順にクリックします。
- 3 ブックマークを定義して、設定をカスタマイズします。
- 4 [適用] をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [用紙とお気に入り] をタッチして、フォームカテゴリ内でフォームを選択するか、フォームの番号、名前、説明に基づいてフォームを検索します。

エコ設定を理解する

アイコン	説明
	このアプリケーションでは、エネルギー消費量、騒音、トナー、および用紙の使用設定を簡単に管理し、プリンタの環境への影響を削減できます。

遠隔操作パネルの設定

このアプリケーションでは、物理的にネットワークプリンタの近くにいない場合でも、プリンタコントロールパネルを操作できます。コンピュータから、プリンタの状況確認、保留印刷ジョブのリリース、ブックマーク作成などの、印刷関連タスクを実行できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 [設定] > [リモート操作パネル設定] をクリックします。
- 3 [有効化] チェックボックスを選択し、設定をカスタマイズします。
- 4 [送信] をクリックします。

アプリケーションを使用するには、[遠隔操作パネル] > [VNC アプレットを起動] をクリックします。

構成をエクスポート/インポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートして、そのテキストファイルをインポートすることで、設定を別のプリンタに適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- 2 [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] の順にクリックします。

- 3 [インストール済みアプリケーション] のリストから、構成するアプリケーションの名前をクリックします。

- 4 [構成] をクリックし、次のいずれかを実行します。

- 構成をファイルにエクスポートするには、[エクスポート] をクリックしてから、コンピュータ画面の指示に従い、構成ファイルを保存します。

メモ:

- 構成ファイルを保存するときには、一意のファイル名を入力するか、デフォルトの名前を使用します。
- 「JVM メモリ不足」エラーが発生した場合は、構成ファイルが保存されるまで、エクスポートの手順を繰り返します。
- ファイルから構成をインポートするには、[インポート] をクリックしてから、以前に構成されたプリンタからエクスポートした保存済み構成ファイルを参照します。

メモ:

- 構成ファイルをインポートする前に、最初にプレビューするか、直接読み込むかを選択できます。
- タイムアウトが発生し、ブランクの画面が表示される場合は、Web ブラウザを更新し、[適用] をクリックします。

追加のプリンタ設定

内部オプションを取り付ける

 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

オプションのカードを追加して、プリンタ接続とメモリ容量をカスタマイズできます。

使用可能な内蔵オプション

メモリカード

- DDR3 DIMM
- フラッシュメモリ
 - フォント
 - ファームウェア
 - フォームバーコード
 - 規定
 - IPDS
- ハードディスク*

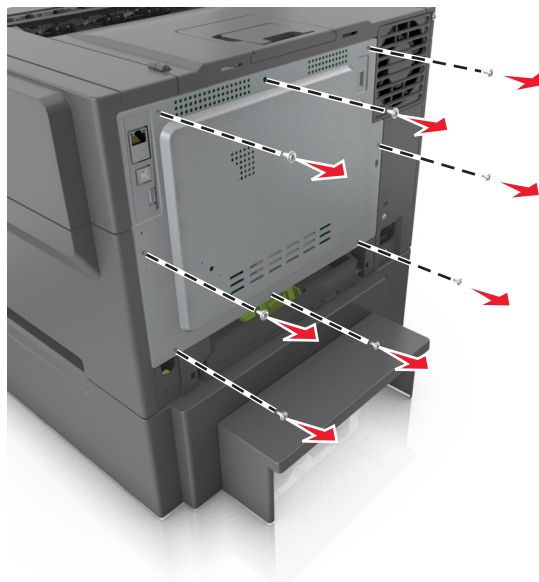
* この内蔵オプションは、CS510 プリンタモデルでのみ使用できます。

コントローラボードにアクセスする

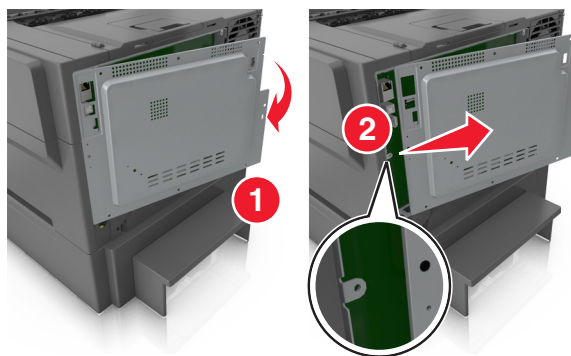
 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスドライバーが必要です。

- 1 プリンタの背面で、ネジを反時計方向に回して取り外します。

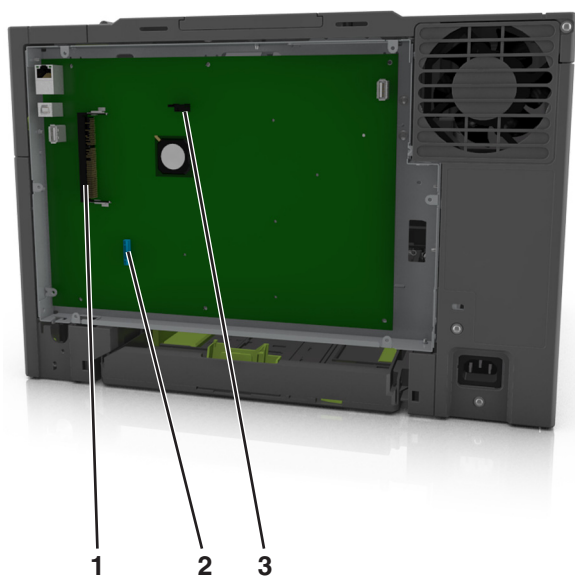


- 2 コントローラボードアクセスドアカバーを少し開き、右に動かして取り外します。



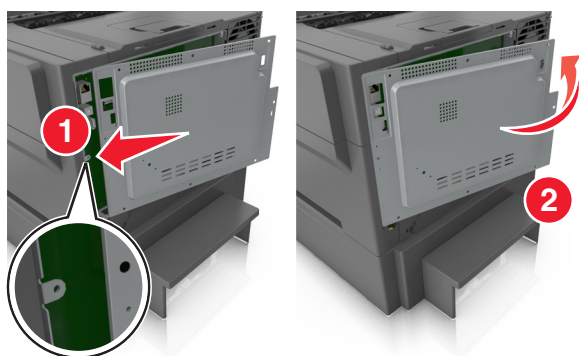
- 3 コントローラボードで該当するコネクタを見つけます。

警告！ 破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

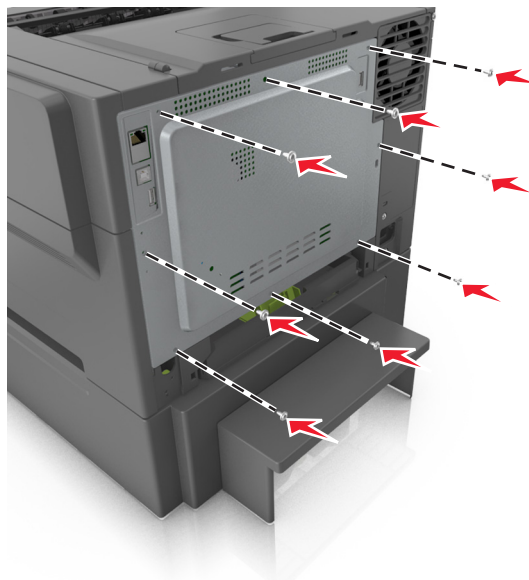


1	フラッシュメモリまたはフロントカードコネクタ
2	プリンタハードディスクコネクタ
3	メモ리카ードコネクタ

4 カバーを取り付けます。



- 5 ネジを時計方向に回し、カバーをロックします。



メモ리카ードを取り付ける

⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

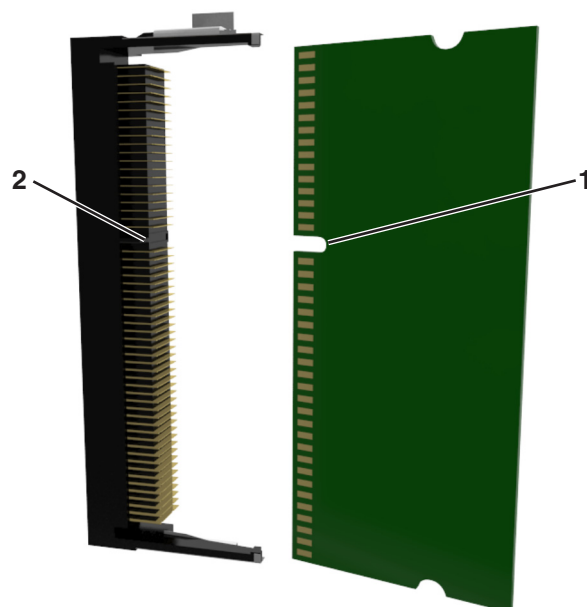
- 1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[23 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

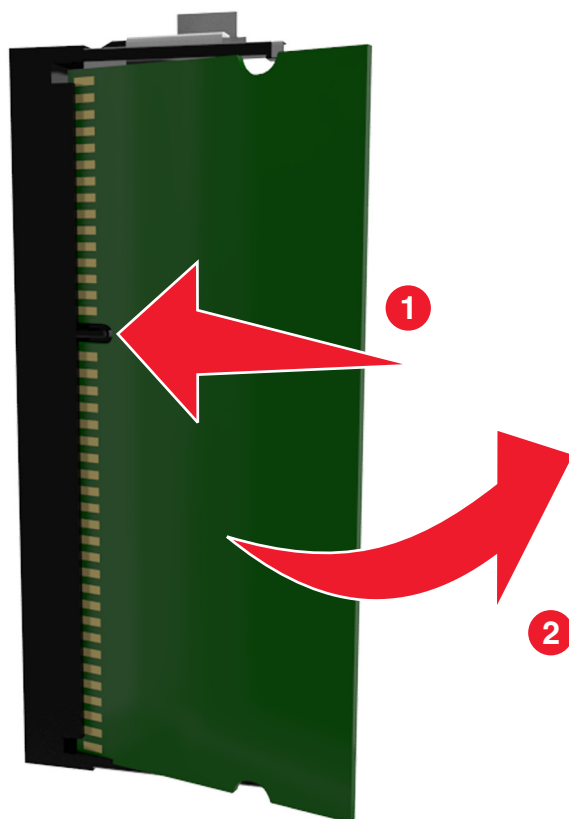
- 2 メモ리카ードを開梱します。

警告！破損の恐れあり：カードの端に沿った接点に触れないでください。損傷の原因となる可能性があります。

3 メモリカードの切り欠き部分 (1) をコネクタの突起 (2) に合わせます。



4 メモリカードをコネクタに真っすぐ押し入れ、所定の場所でカチッと音がするまで、コントローラボード壁の方に押しします。



5 コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。

オプションカードを取り付ける

⚠ 危険！感電の恐れあり： プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

警告！破損の恐れあり： コントローラボードの電子部品は静電気によって破損する恐れがあります。コントローラボードの電子部品またはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面に触れてください。

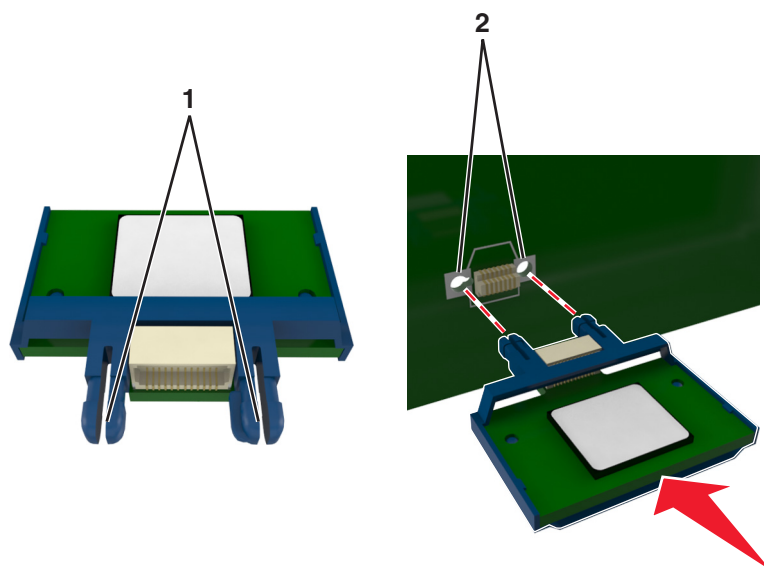
1 コントローラボードにアクセスします。

(⇒ [23 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#))

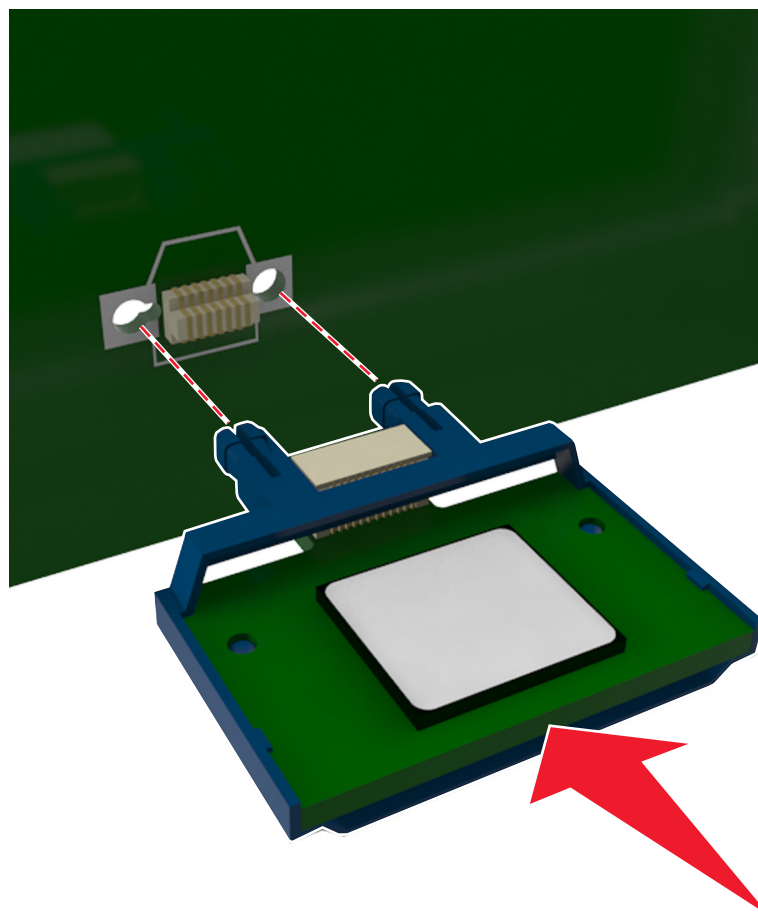
2 オプションカードを梱包から取り出します。

警告！破損の恐れあり： カードの端にある接点には触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン(1)をコントローラボードの穴(2)に合わせます。



4 図に示すようにして、カードをしっかりと押し込みます。



警告！破損の恐れあり：カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

メモ：カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

メモ：プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブでできるようにするためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。(⇒ [36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」](#))

プリンタハードディスクを取り付ける

メモ：この作業には、マイナスインプラグが必要で

⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

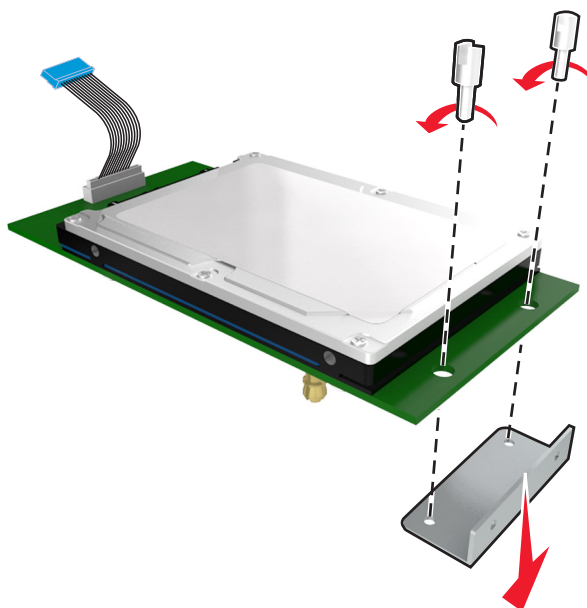
警告！破損の恐れあり：コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

1 コントローラボードにアクセスします。

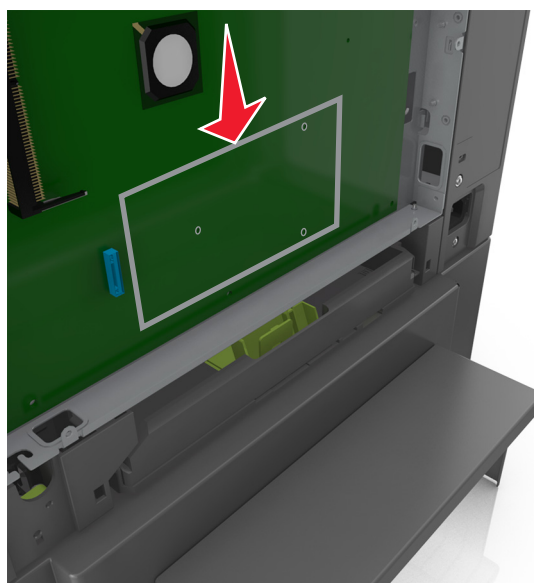
詳細については、[23 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

2 プリンタハードディスクを開梱します。

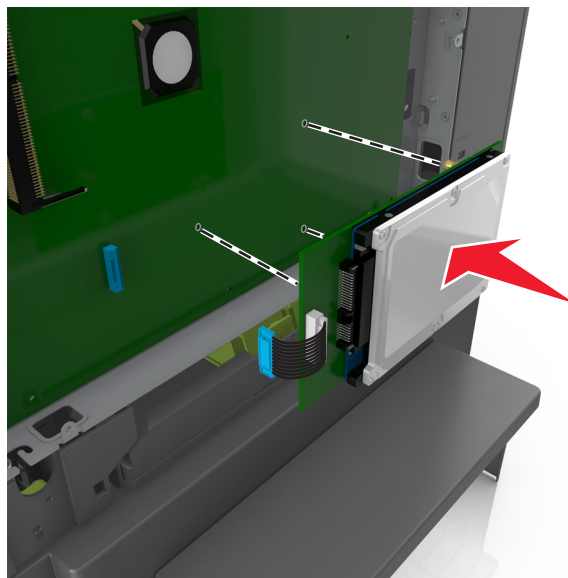
3 ブラケットを取り付けているプリンタハードディスクのネジを外し、ブラケットを外します。



4 コントローラボードで該当するコネクタを見つけます。

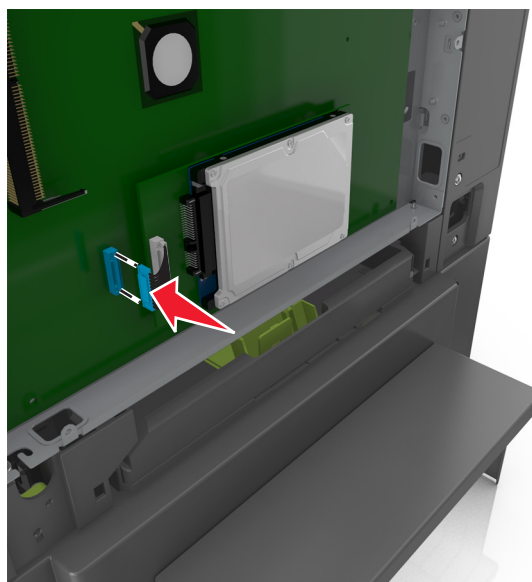


- 5 プリンタハードディスクの絶縁体をコントローラボードの穴に合わせ、絶縁体がはまるまで、プリンタハードディスクを下に押しします。



- 6 プリンタハードディスクインターフェースケーブルのプラグを、コントローラボードのレセプタクルに挿入します。

メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。



- 7 コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。

メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、[36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」](#)を参照してください。

プリンタハードディスクを取り外す

メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

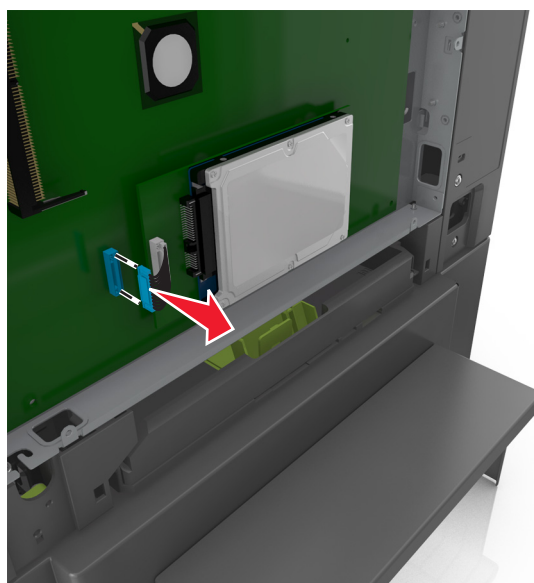
⚠ 危険！感電の恐れあり： プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告！破損の恐れあり： コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

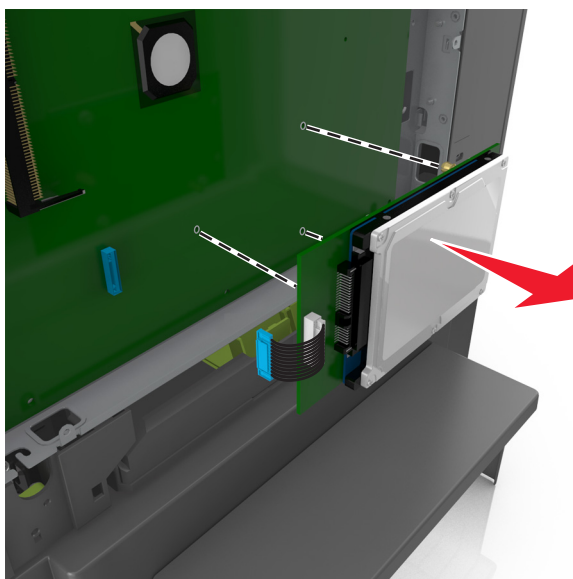
1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[23 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

2 プリンタハードディスクインターフェイスケーブルをコントローラボードのレセプタクルから抜き、ケーブルをプリンタハードディスクに接続したままにします。ケーブルを抜くには、ケーブルを引っ張る前に、インターフェイスケーブルのプラグのパドルをつまみ、ラッチを外します。



3 コントローラボードから引き、プリンタハードディスクを取り外します。



- 4 プリンタハードディスクを取り外します。
- 5 コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。

ハードウェアオプションを取り付ける

取り付け順序

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

次の順序で、プリンタとオプショントレイを取り付けます。

- オプション 550 枚トレイ (トレイ 3)
- 650 枚デュオトレイ (トレイ 2)
- プリンタ

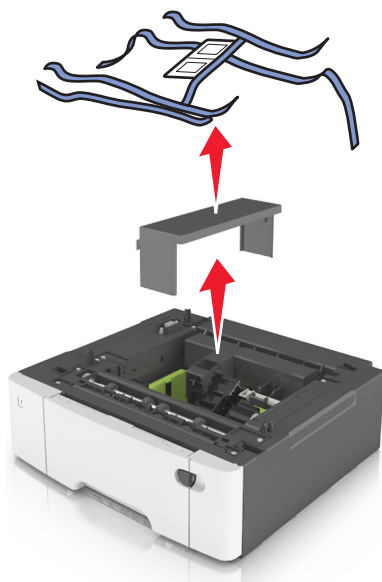
オプショントレイを取り付ける

プリンタでは、550 枚トレイと統合多目的フィーダーを備えた 650 枚デュオトレイ (トレイ 2) の 2 つのオプション給紙源がサポートされています。

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

⚠ 危険！感電の恐れあり： プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 オプションを開梱し、すべての梱包材と防塵カバーを取り外します。



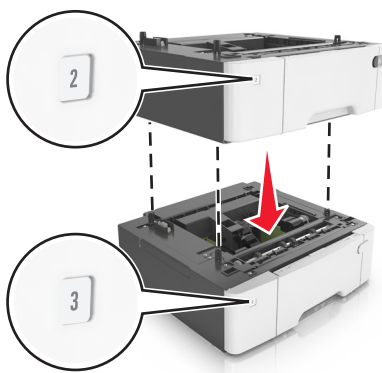
- 2 指定されたトレイ番号ラベルを使用し、上から下へトレイにラベルを付けます。

メモ： 標準の 250 枚トレイはトレイ 1 ラベルを付ける必要があります。

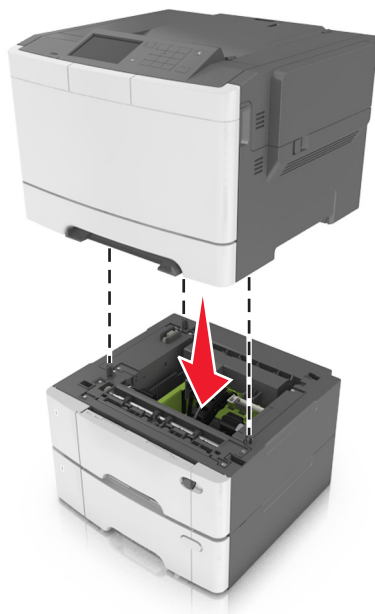
- 3 トレイをプリンタの近くに置きます。

メモ： 両方のオプショントレイを取り付ける場合は、下から上に設定するときに、必ずオプションの 550 枚トレイを最初のトレイとして取り付ける必要があります。

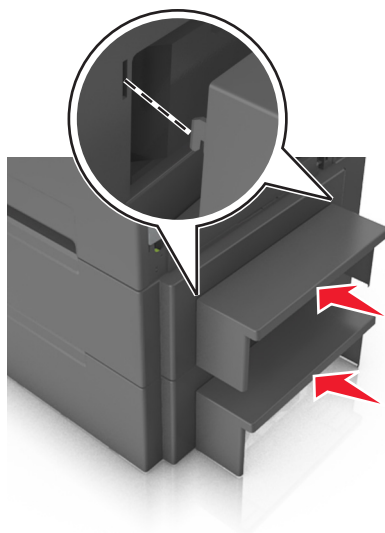
- 4 650 枚デュオトレイをオプションの 550 枚トレイに合わせ、下げて配置します。



5 プリンタを 650 枚デュオトレイに合わせ、プリンタを下げます。



6 防塵カバーを取り付けます。



メモ: プリンタソフトウェアとオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、[36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」](#)を参照してください。

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- 以前にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールし、ソフトウェアを再インストールする必要がある場合は、まず、現在のソフトウェアをアンインストールします。
- プリンタソフトウェアをインストールする前に、開いているソフトウェアプログラムをすべて終了します。

1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。

- プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
- Web サイトから:

www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。

サポートおよびダウンロード(SUPPORT & DOWNLOADS) > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード

2 次のいずれかを実行します。

- ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。
インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] > [実行] > D:\setup.exe と入力 > [OK]をクリックします。

Windows 7 以前の場合

- a  をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、D:\setup.exe と入力します。
- c Enter を押すか、[OK]をクリックします。

メモ: D は CD または DVD ドライブを表す文字です。

Macintosh の場合

デスクトップの CD アイコンをクリックします。

- Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、[インストール]をクリックします。

メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、[実行]をクリックします。

3 [インストール]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する

ハードウェアオプションをインストールした場合、プリンタドライバのオプションを使用できるようにするために手動で追加しなければならない場合があります。

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

[検索]チャームで、「ファイル名を指定して実行」と入力し、次の順に選択します。

[アプリ]リスト > [ファイル名を指定して実行] > 「プリンタ」と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a  をクリックします。または、[スタート]、[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。
 - b [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「プリンタ」と入力します。
 - c **Enter** キーを押すか[OK]をクリックします。
- 2 お使いのデバイスに応じて、次の手順に従います。
 - 更新するプリンタを押したままにします。
 - 更新するプリンタを右クリックします。
 - 3 表示されたメニューで、以下のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
 - 4 [設定]タブをクリックします。
 - 5 以下のいずれかを実行します。
 - [今すぐ更新 - プリンタと通信]をクリックします。
 - [設定オプション]で、インストールされているハードウェアオプションを手動で追加します。
 - 6 [適用]をクリックします。

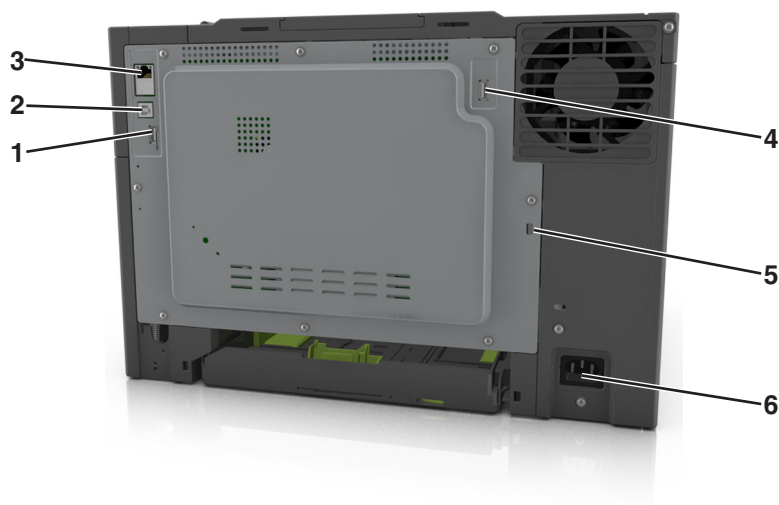
Macintosh の場合

- 1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
 - [システム環境設定] > [プリントとスキャン] > お使いのプリンタを選択 > オプションとサプライ > [ドライバ]
 - [システム環境設定] > [プリントとファクス] > お使いのプリンタを選択 > オプションとサプライ > [ドライバ]
- 2 任意のインストール済みハードウェアオプションを追加して、[OK]をクリックします。

ケーブルを接続する

以下のものが一致していることを確認します。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- 該当するイーサネットケーブルとイーサネットポート



	項目	目的
1	背面 USB ポート	キーボードをプリンタに接続します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
4	USB ワイヤレスポート	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
5	セキュリティロックポート	システムコントローラボードをロックします。
6	プリンタの電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

ネットワーク

メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet™ N8352 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- SSID (Service Set Identifier) は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ: コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム (任意)

メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

イーサネットネットワークでプリンタをインストールする

Windows の場合

- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
 - Web サイトから:
www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。
サポートおよびダウンロード(SUPPORT & DOWNLOADS) > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード
- 2 次のいずれかを実行します。
 - ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。
インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] > [実行] > D:\setup.exe と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a  をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
- b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、D:\setup.exe と入力します。
- c Enter を押すか、[OK]をクリックします。

メモ: D は CD または DVD ドライブを表す文字です。

- Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、[インストール]をクリックします。

メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、[実行]をクリックします。

- 3 [インストール]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。
- 4 [イーサネット接続]を選択し、[継続]をクリックします。
- 5 指示が表示されたら、イーサネットケーブルを接続します。
- 6 リストからプリンタを選択し、[継続]をクリックします。

メモ: 構成済みのプリンタがリストに表示されない場合は、[検索条件の変更]をクリックします。

- 7 画面の指示に従います。

Macintosh の場合

1 ネットワーク DHCP からプリンタに IP アドレスを割り当てられるようにします。

2 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。

- プリンタコントロールパネル
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: プリンタと異なるサブネット上のコンピュータのアクセスを構成する場合、IP アドレスが必要になります。

3 コンピュータにプリンタドライバをインストールします。

- a ソフトウェアおよびドキュメント CD を挿入し、プリンタのインストーラパッケージをダブルクリックします。
- b 画面の指示に従います。
- c インストール先を選択し、[**継続**]をクリックします。
- d [簡易インストール]画面から、[**インストール**]をクリックします。
- e ユーザーパスワードを入力して、[**OK**]をクリックします。
必要なアプリケーションがすべてコンピュータにインストールされます。
- f インストールが完了したら、[**閉じる**]をクリックします。

4 プリンタを追加します。

- IP 印刷を使用する場合:
 - a アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。
 - [システム基本設定] > [プリントとスキャン]
 - [システム基本設定] > [プリントと Fax]
 - b [+]**をクリック**します。
 - c 必要に応じて、[プリンタまたはスキャナを追加]または[他のプリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
 - d [IP] タブをクリックします。
 - e プリンタの IP アドレスをアドレスフィールドに入力して、[追加]をクリックします。

- AppleTalk 印刷を使用する場合:

メモ:

- お使いのプリンタで AppleTalk が有効になっていることを確認します。
- この機能がサポートされているのは、Mac OS X バージョン 10.5 に限定されます。
- a アップルメニューから、次のメニューを選択します。
[システム基本設定] > [プリントと Fax]
- b [+]**をクリック**して、次のメニューを選択します。
[AppleTalk] > お使いのプリンタ機種を選択 > [追加]

プリンタをワイヤレスネットワーク上にセットアップする準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられ、正常に動作していることを確認します。
- アクセスポイント(無線ルーター)の電源がオンで正常に動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワーク上にプリンタをセットアップする前に、以下の情報を確認しておく必要があります。

- **SSID**-SSID も、ネットワーク名と見なされます。
- **ワイヤレスモード(ネットワークモード)**-インフラモードとアドホックモードのいずれかです。
- **チャンネル(アドホックネットワークの場合)**-標準設定では、インフラネットワークにはチャンネルが[自動]に設定されます。

一部のアドホックネットワークでも、[自動]に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すべきか不明な場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。

- **[セキュリティの方法]**-[セキュリティの方法]には、以下の 3 つの基本オプションがあります。

- WEP キー

ネットワークで複数の WEP キーが使用されている場合、スペースには 4 つまで入力できます。標準設定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用している WEP キーを選択します。

または

- WPA/WPA2 事前共有キー/パスフレーズ

WPA では、暗号化によってセキュリティの層が追加されています。暗号の種類には、AES と TKIP のいずれかを選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。そうしないとプリンタがネットワークで通信できなくなります。

- 802.1X - RADIUS

802.1X ネットワークにプリンタをインストールする場合、以下の情報が必要です。

- 認証の種類
- 内部認証の種類
- 802.1X ユーザー名とパスワード
- 証明書

- セキュリティなし

ワイヤレスネットワークでいかなる種類のセキュリティも使用していない場合は、セキュリティ情報がありません。

メモ: 非セキュアのネットワークは使用しないでください。

メモ:

- コンピュータが接続されているネットワークの SSID が不明の場合は、コンピュータのネットワークアダプタ用のワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。お使いのネットワークの SSID またはセキュリティ情報が見つからない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キー/パスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントに関するホームページを参照するか、システム管理担当者に問い合わせてください。

ワイヤレスセットアップウィザードを使用してプリンタを接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- イーサネットケーブルがプリンタから切断されていること。
- [アクティブ NIC]を[自動]に設定します。[自動]に設定するには、次の手順を実行します。

 >[ネットワーク/ポート] >[アクティブ NIC] >[自動] >

メモ: プリンタの電源を切り、5 秒間以上待機してから、プリンタの電源を入れます。

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。



>[ネットワーク/ポート] >[ネットワーク [x]] >[ネットワーク 設定 [x]] >[ワイヤレス] >[ワイヤレス接続設定]

- 2 ワイヤレス接続設定を選択します。

使用	目的
ネットワークを検索	使用可能なワイヤレス接続を表示します。 メモ: このメニュー項目には、すべての保護されているか、保護されていないブロードキャスト SSID が表示されます。
ネットワーク名を入力	手動で SSID を入力します。 メモ: 正しい SSID を入力していることを確認します。
Wi-Fi Protected Setup	Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続します。

- 3 プリンタディスプレイの指示に従います。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が Wi-Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

プッシュボタン構成方法を使用する

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。



> [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク[x]] > [ネットワーク設定[x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]

- 2 プリンタディスプレイの指示に従います。

個人 ID 番号方式(PIN) を使用する

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。



> [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク[x]] > [ネットワーク設定[x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]

- 2 8 桁の WPS PIN をコピーします。

- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- 5 8 桁の PIN を入力し、設定を保存します。

内蔵 Web サーバーを使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

カスタマイズを開始する前に、以下の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されている。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられ、正しく動作している。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに付属の説明書を参照してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス]の順にクリックします。

- 3 アクセスポイント(無線ルーター)の設定と一致するように設定を変更します。

メモ: 正しい SSID が入力されていることを確認してください。

- 4 [送信]をクリックします。

- 5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを取り外します。5 秒以上待ってから、再び電源を入れます。

- 6 プリンタがネットワークに接続されているかどうかを確認するには、ネットワーク設定ページを印刷します。「ネットワークカード [X]」セクションで、ステータスが「接続中」であるかどうかを確認します。

詳細については、『ユーザーズガイド』の「プリンタのセットアップを確認する」を参照してください。

プリンタ設定を確認する

すべてのハードウェアおよびソフトウェアオプションが実装され、プリンタの電源を入れたら、次を印刷してプリンタが正しく設定されていることを確認します。

- **メニュー設定ページ**—このページを使用して、すべてのプリンタオプションが正しく実装されていることを確認します。設置済みオプションの一覧が、ページ下部の方に表示されます。設置したオプションが一覧にない場合は、正しく設置されていません。オプションを取り外し、再度設置してください。
- **ネットワーク設定ページ**—プリンタがネットワークまたはプリントサーバーに接続している場合は、ネットワーク設定ページを印刷して、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面から、次の順に選択します。



> [レポート] > [メニュー設定ページ]

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク接続を確認するためにネットワーク設定ページを印刷します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も記載されています。

- 1 ホーム画面から、次の順に選択します。



> [レポート] > [ネットワーク設定ページ]

- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が「**接続**」になっていることを確認します。

状態が「**未接続**」の場合は、LAN ドロップがアクティブでないか、ネットワークケーブルが正しく動作していない可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせ、もう一度ネットワーク設定ページを印刷してください。

用紙と特殊用紙をセットする

この章では、用紙と特殊用紙の選択と取り扱いについて説明します。用紙を正しく選択してセットすることで、ドキュメント印刷の信頼性が向上します。詳細については、[154 ページの「紙づまりを防ぐ」](#)および[61 ページの「用紙の保管」](#)を参照してください。

用紙サイズとタイプを設定する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] > [用紙サイズ/タイプ] > トレイを選択 > 用紙のサイズまたはタイプを選択 > 

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- サポートされている最小ユニバーサルサイズは 76 x 127 mm (3 x 5 インチ) であり、多目的フィーダおよび手差しフィーダにのみセットできます。
- サポートされている最大ユニバーサルサイズは 215.9 x 359.9 mm (8.5 x 14.17 インチ) であり、多目的フィーダおよび手差しフィーダにのみセットできます。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] > [ユニバーサル設定] > [測定単位] > 単位を選択

2 [縦長の横の長さ]または[縦長の縦の長さ]をタッチします。

3 幅と高さを選択し、 をタッチします。

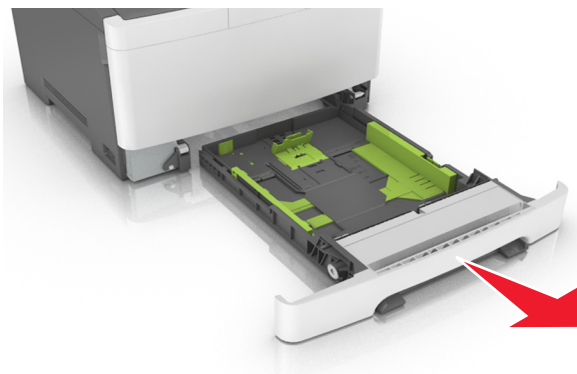
250 または 550 枚トレイに用紙をセットする

プリンタには、統合手差しフィーダを備えた 250 枚トレイ (トレイ 1) が 1 台あります。250 枚トレイ、650 枚デュオトレイ、および 550 枚トレイは、同じ用紙サイズとタイプをサポートし、同じ方法でセットされます。

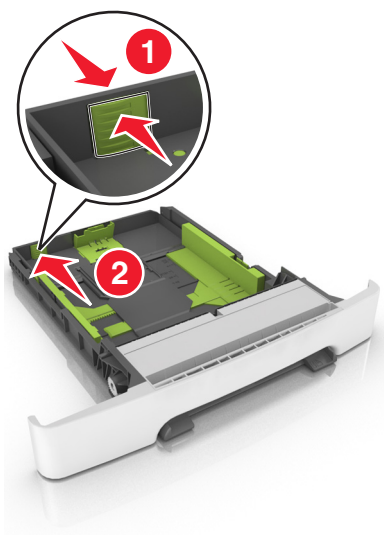
 **危険！ケガの恐れあり：** 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを完全に引き出します。

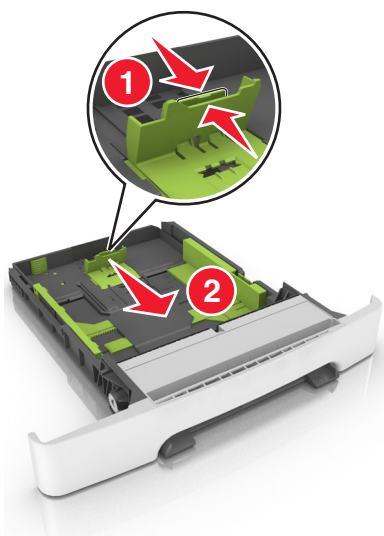
メモ: ジョブの印刷中や、ディスプレイに[ビジー]が表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙づまりの原因となる可能性があります。



2 用紙がレターサイズの下紙よりも長い場合、トレイの背面の位置で長さガイドをつまみ、スライドして広げます。

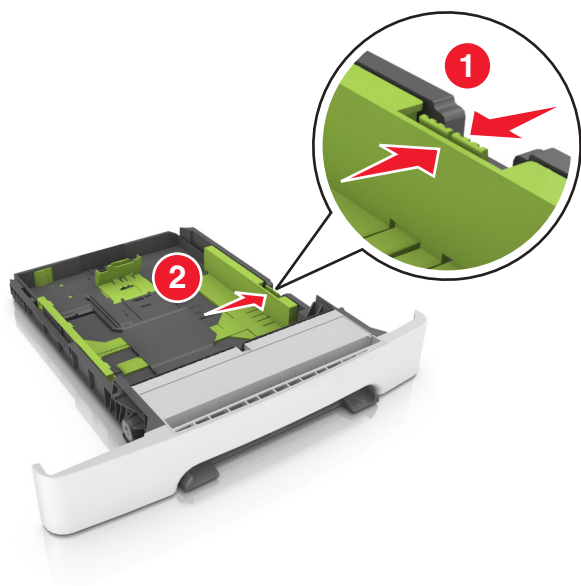


3 長さガイドのタブをつまみ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



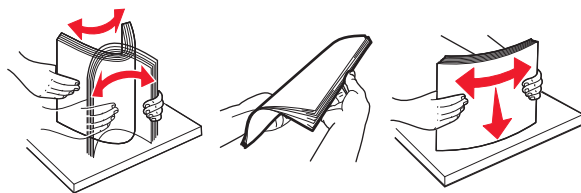
メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

4 幅ガイドのタブをつまみ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

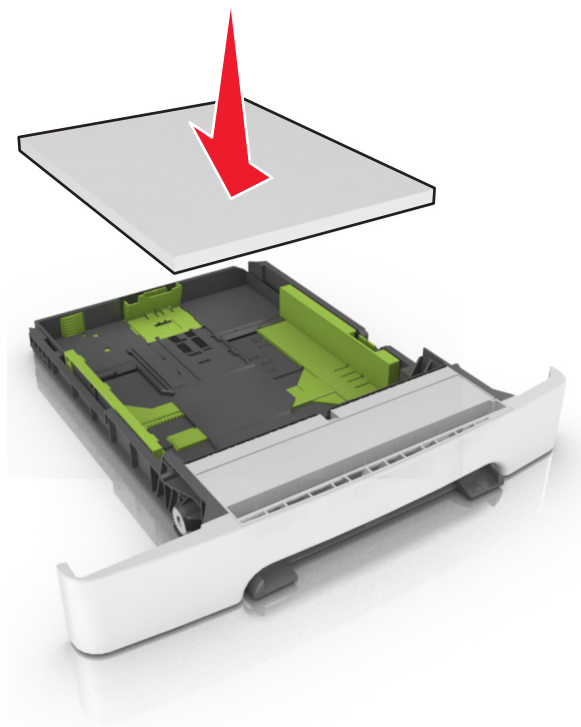


メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

5 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

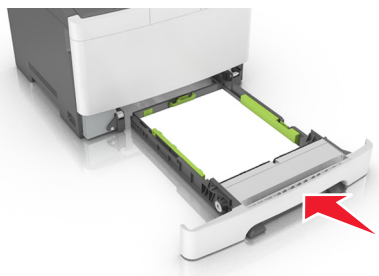


6 推奨されている印刷面を上にして、用紙の束をセットします。



7 用紙ガイドを用紙の端に対してしっかりと配置します。

8 トレイを挿入します。



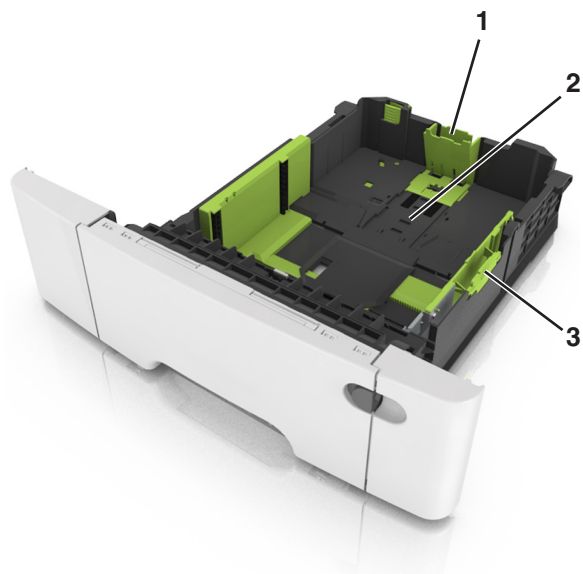
9 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 用紙のサイズや用紙のタイプを 1 台のトレイに混在させると、紙づまりの原因になる可能性があります。

650 枚デュオトレイに用紙をセットする

650 枚デュオトレイ(トレイ 2)は、550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダから構成されています。このトレイは 250 枚トレイおよびオプションの 550 枚トレイと同じ方法でセットされ、同じ用紙タイプとサイズをサポートします。ガイドタブの外観と用紙サイズインジケータの場所のみが異なります。

⚠ 危険！ケガの恐れあり： 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。



1	幅ガイドタブ
2	用紙サイズインジケータ
3	幅ガイドタブ

多目的フィーダに用紙をセットする

1 多目的フィーダのラッチを左側に押します。



2 多目的フィーダを開きます。



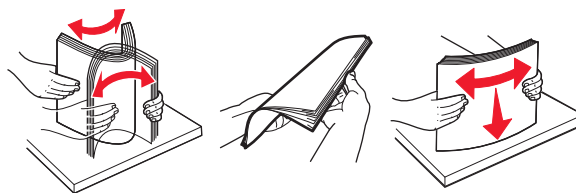
3 多目的フィーダの拡張ガイドを引きます。

メモ: 多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。



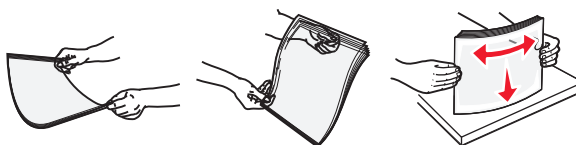
4 セットする用紙を準備します。

- 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



- OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。

メモ: OHP フィルムの印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。



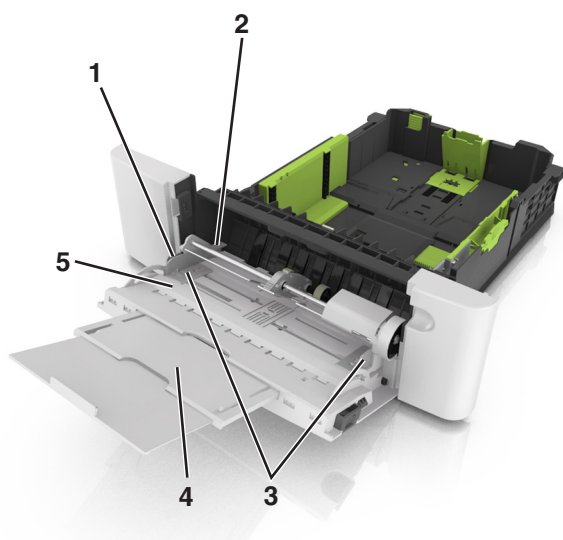
- 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。

警告！破損の恐れあり：切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。



5 最大用紙高さインジケータとタブを探します。

メモ：必ず用紙または特殊用紙が、用紙ガイドの最大用紙高さインジケータよりも下になるようにしてください。



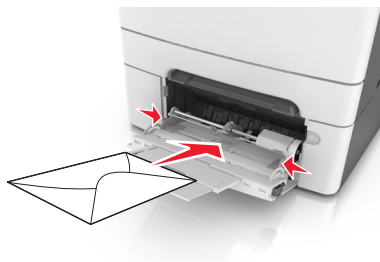
1	幅ガイドタブ
2	最大用紙高さインジケータ
3	幅ガイド
4	フィーダ拡張ガイド
5	用紙サイズインジケータ

6 用紙をセットし、幅ガイドが用紙の束の端に軽く触れるように、幅ガイドを調整します。

- 推奨印刷面を下にし、上端が最初にプリンタに入るように、用紙、カード用紙、OHP フィルムをセットします。



- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に対して封筒をセットします。



メモ:

- ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。
- 一度にセットできる用紙サイズと紙種は 1 つのみです。
- 用紙は多目的フィーダに平らに入れます。用紙が多目的フィーダに余裕を持って収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。

7 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズと紙種を設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

手差しフィーダに用紙をセットする

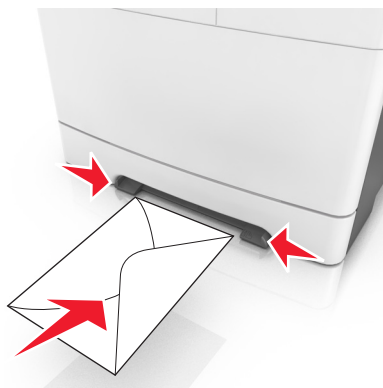
標準の 250 枚トレイには統合された手差しフィーダがあり、異なるタイプの用紙で一度に 1 ページ印刷するために使用できます。

- 1 1 枚の用紙を手差しフィーダにセットします。
- 片面印刷の場合は、印刷面を下にします
 - 両面印刷の場合は、印刷面を上 to します

メモ: 印刷モードによって、異なる方法でレターヘッドをセットできます。



- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に対して封筒をセットします。

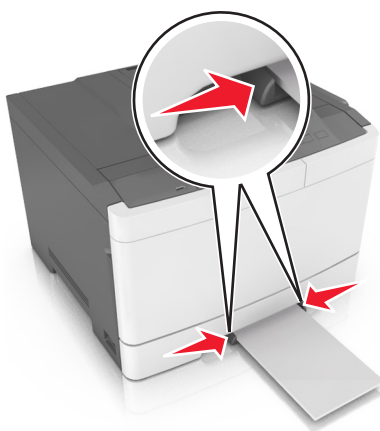


- 2 先端が用紙ガイドに触れる位置まで、用紙を手差しフィーダにセットします。

メモ: 最高の印刷品質を実現するために、レーザープリンタ専用の高品質用紙のみを使用してください。

- 3 セットした用紙の幅に用紙ガイドを調整します。

警告！破損の恐れあり: 用紙を無理にフィーダに入れないでください。用紙を無理に入れると、紙づまりの原因になる場合があります。



トレイのリンクおよびリンクを解除する

すべてのトレイの用紙サイズと用紙タイプが同じときには、プリンタはこれらのトレイをリンクします。1つのリンクされたトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。レターヘッドや異なる色の普通紙など、すべての用紙に異なるカスタムタイプ名を指定し、用紙が入っているトレイが自動的にリンクされないようにすることをお勧めします。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

メモ: この機能はネットワークプリンタにのみ適用されます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙メニュー]の順にクリックします。

3 トレイ設定を変更し、トレイの用紙サイズとタイプを指定します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプがもう 1 つのトレイと一致していることを確認します。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズまたはタイプがもう 1 つのトレイと一致していないことを確認します。

4 [送信]をクリックします。

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

用紙タイプのカスタム名を作成する

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタム名]の順にクリックします。

3 カスタム名を選択し、カスタム用紙タイプ名を入力します。

4 [送信]をクリックします。

5 [カスタム紙種]をクリックし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっているかどうか確認します。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [用紙メニュー] > [カスタム名]

2 カスタム名を選択し、カスタム用紙タイプ名を入力します。



3 をタッチします。

4 [カスタム紙種]をタッチし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっていることを確認します。

カスタム用紙タイプを割り当てる

内蔵 Web サーバーを使用する

トレイのリンク時またはリンク解除時に、カスタム用紙タイプ名を割り当てます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタムタイプ]の順にクリックします。

- 3 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのユーザー定義カスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

- 4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [用紙メニュー] > [カスタムタイプ]

- 2 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのユーザー定義カスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

- 3  をタッチします。

用紙および特殊用紙ガイド

特殊用紙を使用する

レターヘッド紙を使用する場合のヒント

- レーザープリンタ用に特別に設計されたレターヘッド紙を使用してください。
- 使用する予定のレターヘッド紙を大量に購入する前に、そのレターヘッド紙にテストページを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、用紙の束をほぐし、さばき、真っ直ぐにして、くっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合、ページの向きが重要な意味を持ちます。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き
トレイ 	片面印刷	上向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
トレイ 	両面印刷	下向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
手差しフィーダー 	片面印刷	下向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。

メモ: 製造元または販売店に問い合わせ、選択したプレプリントレターヘッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうか確認してください。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き
手差しフィーダー 	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー 	片面印刷	下向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー 	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
メモ: 製造元または販売店に問い合わせ、選択したプレプリントレーザヘッド紙をレーザープリンタで使えるかどうか確認してください。			

OHP フィルムを使用する場合のヒント

使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。

- プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた OHP フィルムに一致させます。
- 使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。
- 250 枚トレイ、手差しフィーダー、または多目的フィーダーから OHP フィルムを給紙します。
- レーザープリンタ用に特別に設計された OHP フィルムを使用してください。

- 印刷品質の問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付かないようにしてください。
- OHP フィルムをセットする前に、用紙の束をほぐし、さばき、真っ直ぐにして、くっつかないようにします。

封筒を使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた封筒に一致させます。
- 使用する予定の封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計された封筒を使用してください。
- 最適なパフォーマンスを得るには、90-g/m² (24 ポンド) の用紙製またはコットン含有率が 25% の封筒を使用します。
- 包装が破損していない新品の封筒に限定して使用します。
- 最適なパフォーマンスを発揮し、紙づまりを最小限に抑えるため、以下のような封筒は使用しないでください。
 - カールやねじれが大きい封筒。
 - 封筒同士が貼り付いているものや、何らかの傷がある封筒。
 - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどがある封筒。
 - 金属製の留め具、ひも、折れ筋などがある封筒。
 - かみ合わせのデザインがある封筒。
 - 切手が貼付されている封筒。
 - 垂れ蓋に封をしたときや、閉じたときに、接着剤がはみ出る封筒。
 - 角が折れ曲がった封筒。
 - きめの粗い封筒、しわのある封筒、または簀の目仕上げの封筒。
- 幅ガイドを調整して、封筒の幅に合わせる。
- 封筒をトレイにセットする前に、封筒をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

メモ: 環境の湿度が高く(60% 超)、印刷温度が高温になると、封筒にしわが寄ったり、圧着したりすることがあります。

ラベルを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされたラベルに一致させます。
- 使用する予定のラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。
- ラベルの印刷、特性、および設計の詳細については、Lexmark の Web サイト (<http://support.lexmark.com>) で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計されたラベルを使用してください。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙全体を使用してください。用紙の一部だけを使用すると、印刷時にラベルがはがれ、紙づまりが発生することがあります。用紙の一部だけを使用すると、接着剤でプリンタやカートリッジが汚れて、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることがあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙をトレイにセットする前に、ラベル用紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

厚紙を使用する場合のヒント

厚紙は、重みのある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなど、さまざまな特性は、印刷品質に大きな影響を与えることがあります。

- プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで、トレイにセットされた厚紙と合うように、用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定します。
- 使用する予定の厚紙を大量に購入する前に、その厚紙にサンプルを印刷してください。
- トレイ設定の用紙の粗さおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに伴う問題を引き起こす可能性があることに注意してください。
- 厚紙をトレイにセットする前に、厚紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

用紙ガイドライン

正しい用紙または特殊用紙を選択することで、印刷の問題が削減されます。最高の印刷品質のために、大量の用紙を購入する前に、用紙または特殊用紙のサンプルで試してみてください。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。用紙に印刷する際は、この特性を考慮してください。

重さ

プリンタトレイは、重さが最大 176 g/m² (47 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。多目的フィーダーは、重さが最大 176 g/m² (47 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙づまりの原因になることがあります。最高の性能を実現するには、75-g/m² (20 ポンド) の縦目の用紙を使用してください。182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ) よりも小さい用紙の場合、90 g/m² (24 ポンド) よりも重い用紙を推奨します。

メモ: 両面印刷は、60 ~ 105-g/m² (16 ~ 28 ポンド) の縦目の用紙からサポートされています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100~300 シェffieldポイントの用紙を使用してください。150~250 シェffieldポイントの用紙を使用すると、最高の印刷品質が得られます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60～90 g/m² (16 ～ 24 ポンド) の用紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、またはカーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれる、コピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.3 mm (±0.9 インチ) よりも高い精度で位置合わせする必要があるプレプリント用紙

場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整して、これらのフォームに正常に印刷できることがあります。

- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、またはカールした用紙
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m² (16 lb) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはドキュメント

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 60 ～ 90g/m² の縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙のみ使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

ゼログラフィコピー機用に設計された耐熱インクを使用して印刷された用紙を使用する。このインクは、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (446°F) までの温度に耐えられる必要があります。トナーの樹脂に影響されないインクを使用してください。酸化状態または石油を主成分としたインクは一般にこれらの要件を満たしています。ラテックス製インクはこれらの要件を満たしていない場合があります。判別できない場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

レターヘッド紙などのプレプリントされた用紙は、溶解や有毒ガスの放出を伴わずに 230°C (446°F) までの温度に耐えられる必要があります。

再生紙およびその他の事務用紙の使用

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark は、レーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。1998 年に Lexmark は、米国の大手工場生産された再生紙が普通紙と同様に給紙されることを示す調査報告を米国政府に提出しました。ただし、すべての再生紙がスムーズに給紙されるとは限りません。

Lexmark は、再生紙（消費財廃棄物の含有率 20 ～ 100%）および世界中から集めた各種のテスト紙を使用して、さまざまな温度や湿度の条件下でのチャンバー試験など、継続的にプリンタのテストを行っています。Lexmark では、今日の事務用再生紙の使用を阻む理由はありませんが、再生紙には一般的に次の特性ガイドラインが適用されます。

- 低い含水率（4 ～ 5%）
- 適切な平滑度（100 ～ 200 シェフィールド単位または 140 ～ 350 ベントセン単位、ヨーロッパ）

メモ： 著しく滑らかな用紙（プレミアム 24 lb レーザー用紙、50 ～ 90 シェフィールド単位など）や著しく粗い用紙（プレミアムコットン紙、200 ～ 300 シェフィールド単位）の中には、ざらつきがあってもレーザープリンタできわめてきれいに印刷できるように設計されているものもあります。こうした種類の用紙を使用する前に、用紙の供給元に問い合わせてください。

- 適切な紙間の摩擦係数（0.4 ～ 0.6）
- 給紙方向への十分な剛軟度

再生紙、軽量の用紙（60 g/m² [16 lb ボンド] 以下）および薄い用紙（3.8 mils [0.1 mm] 以下）および縦方向（または短辺）に給紙されるプリンタで横目に裁断された用紙は、確実な給紙に必要な剛軟度が不足していることがあります。このような種類の用紙をレーザー（電子写真）印刷に使用する場合は、前もって用紙の製造元に問い合わせてください。これらは一般的なガイドラインに過ぎず、これらのガイドラインを満たす用紙でもレーザープリンタで給紙の問題が発生することがあります（たとえば、通常の印刷条件で用紙が過度にカールしている場合など）。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24°C (65 ～ 75°F) で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。

- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

以下の表に、標準およびオプションの給紙源と、サポートされる用紙のサイズ、タイプ、および重さを示します。

メモ: 表に記載されていない用紙サイズの場合は、表のサイズから、最も近い大きい方のサイズを選択します。

サポートされている用紙サイズ

メモ: ご使用のプリンタの機種では、650 枚デュオトレイ (550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダーから構成) を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、オプションの 550 枚トレイと同じ用紙サイズをサポートしています。統合多目的フィーダーは、異なる用紙サイズ、タイプ、および重量をサポートしています。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	手差しフィーダー	650 枚デュオトレイ		550 枚トレイ	両面印刷モード
			550 枚トレイ	多目的フィーダー		
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	√ ¹	√	√ ¹	√ ¹	√ ¹	√
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.3 インチ)	√ ¹	√	√ ²	√ ¹	√ ²	X
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	√ ¹	√	√ ¹	√ ¹	√ ¹	X
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	√ ¹	√	√ ¹	√ ¹	√ ¹	√
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	√ ¹	√	√ ¹	√ ¹	√ ¹	√
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	√ ¹	√	√ ¹	√ ¹	√ ¹	X
Oficio (メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	√ ¹	√	√ ¹	√ ¹	√ ¹	√

¹ サイズ検出を使用しない場合に給紙源で用紙サイズがサポートされます。

² [ユニバーサル] は、用紙サイズが 148 x 215.9 mm (5.83 x 8.5 インチ) ~ 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) の場合に限り、標準の 250 枚オプショントレイとオプションの 550 枚トレイでサポートされています。

³ [ユニバーサル] は、用紙サイズが 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) ~ 215.9 x 359.9 mm (8.5 x 14.17 インチ) の場合に限り、多目的フィーダーと手差しフィーダーでサポートされています。

⁴ [ユニバーサル] は、幅が 210 mm (8.27 インチ) ~ 215.9 mm (8.5 インチ)、長さが 279.4 mm (11 インチ) ~ 355.6 mm (14 インチ) の場合に限り、両面印刷モードでサポートされています。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	手差しフィーダー	650 枚デュオトレイ		550 枚トレイ	両面印刷モード
			550 枚トレイ	多目的フィーダー		
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	√ ¹	√	√ ¹	√ ¹	√ ¹	√
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
ユニバーサル 76 x 127 mm (3 x 5 インチ) ~ 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	X	√ ^{1,3}	X	√ ^{1,3}	X	X
ユニバーサル 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) ~ 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	√ ^{1,2}	√	√ ^{1,2}	√	√ ^{1,2}	√ ⁴
7 3/4 封筒 (Monarch) 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X
その他 封筒 98 x 162 mm (3.9 x 6.3 インチ) 最大 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	√	X	√ ¹	X	X

¹ サイズ検出を使用しない場合に給紙源で用紙サイズがサポートされます。

² [ユニバーサル]は、用紙サイズが 148 x 215.9 mm (5.83 x 8.5 インチ) ~ 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) の場合に限り、標準の 250 枚オプショントレイとオプションの 550 枚トレイでサポートされています。

³ [ユニバーサル]は、用紙サイズが 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) ~ 215.9 x 359.9 mm (8.5 x 14.17 インチ) の場合に限り、多目的フィーダーと手差しフィーダーでサポートされています。

⁴ [ユニバーサル]は、幅が 210 mm (8.27 インチ) ~ 215.9 mm (8.5 インチ)、長さが 279.4 mm (11 インチ) ~ 355.6 mm (14 インチ) の場合に限り、両面印刷モードでサポートされています。

サポートされている用紙タイプと重量

メモ:

- ご使用のプリンタの機種では、650 枚デュオトレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダーから構成)を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、550 枚トレイと同じ用紙をサポートしています。統合多目的フィーダーは、異なる用紙サイズ、タイプ、および重量をサポートしています。
- ラベル、OHP フィルム、封筒、および厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

用紙タイプ	250 枚トレイ	手差しフィーダー	650 枚デュオトレイ		550 枚トレイ	両面印刷モード
			550 枚トレイ	多目的フィーダー		
用紙 • 普通紙 • 再生紙 • 光沢紙 • ボンド • レターヘッド • プレプリント • カラー紙 • 軽量紙 • 重量紙 • ラフ/コットン紙 • カスタムタイプ [x]	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	✓	✓	X
OHP フィルム	✓	✓	X	✓	X	X
ラベル • 用紙	✓	✓	✓	✓	✓	X
封筒	X	✓	X	✓	X	X

印刷

用紙を印刷する

用紙とお気に入りアプリケーションを使用すると、頻繁に使用する用紙や定期的に印刷するその他の情報にすばやく簡単にアクセスできます。このアプリケーションを使用する前に、まず、プリンタでセットアップする必要があります。詳細については、[20 ページの「用紙とお気に入りを設定する」](#)を参照してください。

- 1 プリンタホーム画面から、次のメニューを選択します。
[用紙とお気に入り] > リストから用紙を選択 > 部数を入力 > その他の設定を調整
- 2 プリンタモデルによっては、、 をタッチするか、[送信]をクリックします。

ドキュメントを印刷する

ドキュメントを印刷する

- 1 プリンタコントロールパネルから、用紙タイプとサイズを設定し、セットした用紙と一致させます。
- 2 次の手順で印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

- a ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順にクリックします。
- b [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- c 必要に応じて、設定を調整します。
- d [OK] > [印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- a [ページ設定]ダイアログで設定をカスタマイズします。
 - 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [ページ設定]の順に選択します。
 - 2 セットしている用紙に応じて、用紙サイズを選択するか、カスタムサイズを設定します。
 - 3 [OK]をクリックします。
- b [印刷]ダイアログで設定をカスタマイズします。
 - 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
 - 2 必要に応じて、印刷オプションのポップアップメニューから設定を調整します。

メモ: 特定の用紙タイプを選択して印刷するには、セットしている用紙に応じて用紙タイプの設定を調整するか、適切なトレイまたはフィーダを選択します。

- 3 [印刷]をクリックします。

白黒のみで印刷

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [印刷モード] > [白黒のみ] > 

トナーの濃さを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [トナーの濃さ] の順にクリックします。

- 3 設定を変更し、[送信] をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [トナーの濃さ]

- 2 設定を調整し、 をタッチします。

[速度優先]と[最大収率]を使用する

[速度優先]と[最大収率]の設定を使用すると、印刷速度とトナー収率のどちらを優先するか選択できます。出荷時の設定は、[最大収率]です。

- [速度優先]—プリンタドライバの設定に基づいて、白黒またはカラーで印刷します。プリンタドライバで [白黒のみ] が選択されていなければ、カラーで印刷します。
- [最大収率]—各ページで検出された色内容に基づいて、モノクロからカラーに切り替えます。ページにモノクロとカラーの内容が混在している場合、カラーモードが頻繁に切り替わって、印刷速度が低下することがあります。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [印刷設定] > [セットアップメニュー] の順にクリックします。

- 3 [プリンタ使用方法] リストから、[速度優先]または[最大収率]を選択します。

- 4 [送信] をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [設定] > [印刷設定] > [セットアップメニュー]

2 [プリンタ使用方法] リストから、[速度優先]または[最大収率]を選択します。

3 [送信]をタッチします。

フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する

フラッシュドライブから印刷する

メモ:

- 暗号化 PDF ファイルを印刷する際には、プリンタコントロールパネルからファイルのパスワードを入力するように指示されます。
- ユーザーが印刷権限を持っていないファイルは、印刷できません。

1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。



メモ:

- フラッシュドライブが挿入されると、プリンタのホーム画面にフラッシュドライブアイコンが表示されます。
- 紙づまりなどが発生して、プリンタがユーザーの操作を必要としている場合には、フラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブは認識されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、[ビジー]が表示されます。他の印刷ジョブの処理が終了したら、保留ジョブのリストを確認した上で、フラッシュドライブからドキュメントを印刷します。

警告！ 破損の恐れあり：メモリデバイスからの印刷、読み取り、または書き込み中には、表示される領域でプリンタまたはフラッシュドライブに触れないでください。データの損失が発生する可能性があります。



2 プリンタコントロールパネルから、印刷するドキュメントを選択します。

3 矢印をタッチして印刷部数を指定し、[印刷]をタッチします。

メモ:

- ドキュメントの印刷が完了するまで、USB ポートからフラッシュドライブを取り外さないでください。
- USB 初期メニュー画面を終了した後もフラッシュドライブをプリンタに挿入したままにしておく場合、ホーム画面の[保持されたジョブ]をタッチすると、フラッシュドライブからファイルを印刷できます。

サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ

メモ:

- High Speed USB フラッシュドライブの場合は、Full Speed 規格をサポートする必要があります。Low Speed USB デバイスはサポートされていません。
- USB フラッシュドライブで、FAT (File Allocation Table) システムをサポートする必要があります。NTFS (New Technology File System) やその他のファイルシステムでフォーマットされているデバイスはサポートされていません。

推奨フラッシュドライブ	ファイルタイプ
- Lexar JumpDrive FireFly (512MB および 1GB) - SanDisk Cruzer Micro (512MB および 1GB) - Sony Micro Vault Classic (512MB および 1GB)	ドキュメント: .pdf .xps 画像: .dcm .gif .jpeg または .jpg .bmp .pcx .tiff または .tif .png .fls

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、www.lexmark.com/mobile にアクセスしてください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保持する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷] > 印刷ジョブタイプを選択

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号 (PIN) を入力できる最大回数を制限します。 メモ: この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限	プリンタコントロールパネルから PIN を入力するまで、コンピュータに印刷ジョブを保持します。 メモ: PIN はコンピュータから設定されます。PIN は 0 ~ 9 の数字を使用した 4 桁です。
ジョブ期限切れの繰り返し	印刷ジョブを印刷し、プリンタのメモリに保存します。
ジョブ期限切れの確認	印刷ジョブを 1 部印刷し、残りの部数を保持します。最初の印刷が問題ないかどうかを確認できます。すべての部数が印刷されると、印刷ジョブはプリンタのメモリから自動的に削除されます。
予約印刷ジョブの有効期限	後から印刷するために印刷ジョブを保存します。 メモ: [保持されたジョブ] メニューから削除されるまで、印刷ジョブを保持します。
メモ: - プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。 - プリンタコントロールパネルから印刷ジョブを開始するまで、プリンタのメモリに印刷ジョブを保存するように、プリンタを設定できます。 - プリンタでユーザーが開始できるすべての印刷ジョブは、保持されたジョブと呼ばれます。	

2  をタッチします。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

メモ: コンフィデンシャル印刷ジョブおよび確認印刷ジョブは、印刷後にメモリから自動的に削除されます。繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは、削除するまでプリンタのメモリに保持されます。

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷] をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または [セットアップ] をクリックします。
- 3 [印刷後保持] をクリックします。
- 4 印刷ジョブのタイプ (コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認) を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の PIN も入力します。

- 5 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 6 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャルジョブ] > PIN を入力 > [印刷する]
 - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > [印刷する]

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
- 2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ (Copies & Pages)]ポップアップメニューから、[ジョブ振分け]を選択します。
- 3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の PIN も入力します。
- 4 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャルジョブ] > PIN を入力 > [印刷する]
 - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > [印刷する]

情報ページを印刷する

フォントのサンプルリストを印刷する

- 1 ホーム画面から、次の順に選択します。
 > [レポート] > [フォント一覧を印刷]
- 2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]をタッチします。

ディレクトリリストを印刷する

ディレクトリリストには、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているリソースが表示されます。
ホーム画面から、次の順に選択します。

-  > [レポート] > [ディレクトリを印刷]

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする

- 1 プリンタコントロールパネルから、[ジョブをキャンセル]をタッチするか、キーボードの  を押します。
- 2 キャンセルする印刷ジョブをタッチし、[選択したジョブを削除]をタッチします。
メモ: キーパッドの  を押し、[再開]を押すと、ホーム画面に戻ります。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

[検索]チャームで、「ファイル名を指定して実行」と入力し、次の順に選択します。
[アプリ]リスト > [ファイル名を指定して実行] > 「プリンタ」と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a  をクリックします。または、[スタート]、[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。
 - b [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「プリンタ」と入力します。
 - c Enter キーを押すか [OK]をクリックします。
- 2 プリンタアイコンをダブルクリックします。
 - 3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。
 - 4 [削除]をクリックします。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
 - [システム環境設定] > [プリントとスキャン] > お使いのプリンタを選択 > [プリントキューを開く]
 - [システム環境設定] > [プリントとファクス] > お使いのプリンタを選択 > [プリントキューを開く]
- 2 プリンタウィンドウからキャンセルする印刷ジョブを選択して、削除します。

プリンタメニューを理解する

メニューリスト

メモ: プリンタ機種により一部のメニューが無いものもあります。

消耗品	用紙メニュー	レポート	ネットワーク/ポート
シアンカートリッジ	標準設定給紙源	メニュー設定ページ	NIC を有効にする
マゼンタカートリッジ	用紙サイズ/タイプ	デバイス統計	標準ネットワークまたはネットワーク [x]
イエローカートリッジ	多目的フィーダー設定 ¹	ネットワーク設定ページ	標準 USB
ブラックカートリッジ	代替サイズ	ネットワーク [x] 設定ページ	SMTP セットアップ
廃トナーボトル	用紙の粗さ	プロフィール一覧	
黒またはカラーイメージングキット	用紙の重量	フォント一覧を印刷	
メンテナンスキット	用紙セット方法	ファイルディレクトリを印刷	
	カスタムタイプ	印刷デモ	
	カスタム名	備品レポート	
	ユニバーサル設定		
セキュリティ	設定	ヘルプ	オプションカードメニュー
その他のセキュリティ設定	一般設定	すべてのガイドを印刷	メモ: インストールされている DLE (ダウンロードエミュレータ) のリストが表示されます。
コンフィデンシャル印刷	フラッシュドライブメニュー	色品質	
一時データファイルを消去	印刷設定	印刷品質	
セキュリティ監査ログ		印刷ガイド	
日付/時刻を設定		印刷不良ガイド	
		情報ガイド	
		消耗品ガイド	

¹ このメニュー項目は、650 枚デュオトレイが接続されているときにのみ表示されます。

消耗品メニュー

使用	目的
シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックトナーカートリッジ	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックトナーカートリッジの状態を示します。
ほぼ残り僅か	
残り僅か	
非常に残り僅か	
交換	
入っていない	
不良	
入っていないまたは応答しない	
非サポート	
無効な領域	
OK	
Lexmark 純正のカートリッジではない	

使用	目的
黒またはカラーイメージングキット ほぼ残り僅か 残り僅か 非常に残り僅か 交換 入っていない 不良 入っていないまたは応答しない 非サポート OK Lexmark 純正のイメージングキットではない	黒またはカラーイメージングキットの状態を示します。
廃トナーボトル ほとんど満杯 交換 入っていない OK	廃トナーボトルの状態を示します。
メンテナンスキット ほぼ残り僅か 残り僅か 非常に残り僅か 交換 OK	メンテナンスキットの状態を示します。

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

使用	目的
標準設定給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	デフォルト用紙を設定します。 メモ: - 工場出荷時はトレイ [x] に設定されています。 [用紙]メニューから[MP を構成]を設定します。 - 同じ用紙サイズとタイプで 2 つのトレイがある場合は、トレイが自動的にリンクします。片方のトレイが空の場合、印刷ジョブはリンクされたトレイを使用して続行します。

用紙サイズ/タイプメニュー

使用	目的
トレイ [x] サイズ A4 A5 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ユニバーサル	各トレイにセットされた用紙のサイズを指定します。 メモ: 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
トレイ [x] タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド レターヘッド プレブリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	各トレイにセットされた用紙のタイプを指定します。 メモ: • トレイ 1 のデフォルト設定は普通紙です。カスタム タイプ [x] は、その他のすべてのトレイの出荷時デフォルト設定です。 • ユーザー定義名は、カスタムタイプ [x] の代わりに表示されます。 • このメニューを使用して、自動トレイリンクを設定します。 • 250 枚トレイのみが OHP フィルムをサポートします。
多目的フィーダーサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	多目的フィーダーにセットされた用紙のサイズを指定します。 メモ: • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • [多目的フィーダーサイズ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[多目的フィーダーカセット]を設定する必要があります。 • 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。用紙サイズが設定されていることを確認します。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
多目的フィーダータイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド 封筒 レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	多目的フィーダーにセットされた用紙のタイプを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[カスタム [x]]に設定されています。 [多目的フィーダータイプ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[多目的フィーダーカセット]を設定する必要があります。
手動用紙サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	手動でセットされた用紙のサイズを指定します。 メモ: 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
手動用紙タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	手動でセットされた用紙のタイプを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。 [手差し用紙タイプ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[手差し]を設定する必要があります。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
手動封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	手動でセットされた封筒のサイズを指定します。 メモ: 10 米国向けの工場出荷時設定は封筒になっています。DL グローバル向けの工場出荷時設定は封筒 になっています。
手動封筒タイプ 封筒 カスタムタイプ [x]	手動でセットされた封筒のタイプを指定します。 メモ: 工場出荷時は封筒に設定されています。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

多目的フィーダー設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダー設定 カセット 手差し 第一候補	多目的フィーダーが給紙源として選択される条件を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[カセット]です。[カセット]では、多目的フィーダーが自動給紙源として設定されます。 [手差し]では、多目的フィーダーは手差し給紙の印刷ジョブ専用設定されます。 [第一候補]では、多目的フィーダーが標準の給紙源として設定されます。

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズ of 用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。 [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。 - サイズの代替を設定すると、[用紙を変更]を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙の粗さメニュー

使用	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる普通紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
厚紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる厚紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通]に設定されています。 - 厚紙がサポートされている場合にのみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる再生紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
光沢紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる光沢紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い光沢紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる重い光沢紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベルの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるラベルの相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンドの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるボンドの相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる粗い封筒の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
カラー紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるカラー紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる軽い用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる重い用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラフ/コットン紙の粗さ 粗い	セットされるコットン紙の相対的な粗さを指定します。
カスタム [x]粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるカスタム紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通]に設定されています。 - カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙の重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
厚紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
光沢紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる光沢紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
重い光沢紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる重い光沢紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
粗い封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[重量紙]に設定されています。
レターヘッド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
色付き紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる色付き紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ 軽量紙	セットされる用紙の相対的な重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重量紙	セットされる用紙の相対的な重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラフ/コットン紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
カスタム [x] 重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通]に設定されています。 - カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セット方法メニュー

使用	目的
厚紙セット中 オフ	用紙タイプとして[厚紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
再生紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[再生紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
光沢紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[光沢紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
重い光沢紙セット中 オフ	用紙タイプとして[重い光沢紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
ラベル紙セット中 オフ	用紙タイプとして[ラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
ボンド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ボンド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
レターヘッド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[レターヘッド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
プレプリント紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[プレプリント紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
色付き紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[色付き紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
軽量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[軽量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
重量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[重量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
メモ: [両面]を選択すると、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。 - 工場出荷時はすべてのメニューが[オフ]に設定されています。	

使用	目的
ラフ/コットン紙セッ オフ	用紙タイプとして[ラフ/コットン紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
カスタム [x] セッ 両面 オフ	用紙タイプとして[カスタムタイプ [x]]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。 メモ: [カスタムタイプ [x] セット中]は、カスタムタイプがサポートされているときのみ表示されます。
メモ: • [両面]を選択すると、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。 • 工場出荷時はすべてのメニューが[オフ]に設定されています。	

カスタム紙種メニュー

使用	目的
カスタム紙種 [x] 用紙 厚紙 OHP フィルム 光沢紙 ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	工場出荷時に標準で用意されている [カスタム紙種 [x] 名]、または、内蔵 Web サーバーや MarkVision™ Professional にてユーザーが定義した [カスタム名] に、普通紙や特殊用紙を割り当てます。 メモ: • 工場出荷時は、カスタム紙種 [x] は [普通紙] に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダーにて [カスタム用紙] タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 厚紙 OHP フィルム 光沢紙 ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	[再生紙] が選択されているときに、用紙タイプを指定します。 メモ: • 工場出荷時は [用紙] に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダーにて [再生紙] タイプがサポートされている必要があります。

カスタム名メニュー

使用	目的
カスタム名 [x]	用紙タイプのカスタム名を指定します。プリンタメニューの [カスタムタイプ [x]] に表示される名前は、ここで指定した名前に置き換えられます。

ユニバーサル設定メニュー

使用	目的
測定単位 インチ ミリメートル	測定単位を指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は[インチ]になっています。 - その他の国の工場出荷時設定は[ミリメートル]になっています。
縦長の横の長さ 3 ~ 8.5 インチ 76 ~ 216 mm	縦長の横の長さを指定します。 メモ: - 指定した横の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の横の長さを使用されます。 - 米国向けの工場出荷時設定は[8.5 インチ]になっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 - それ以外の国では、工場出荷時は 216 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。
縦長の縦の長さ 3 ~ 14.17 インチ 76 ~ 360 mm	縦長の縦の長さを指定します。 メモ: - 指定した縦の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の縦の長さを使用されます。 - 米国向けの工場出荷時設定は[14 インチ]になっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 - それ以外の国では、工場出荷時は 356 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。

レポートメニュー

レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、警報、タイムアウト、プリンタコントロールパネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報(消耗品の情報や印刷済みページの詳細情報など)に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
ネットワーク [x] 設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレス情報など)に関するレポートを印刷します。 メモ: - このメニュー項目は、複数のネットワークオプションが実装されているプリンタでのみ表示されます。 - このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。

使用	目的
フォント一覧を印刷 PCL フォント PostScript フォント	プリンタにて現在設定されている言語で利用可能なすべてのフォントに関するレポートを印刷します。 メモ: PCL および PostScript エミュレーションでは、別のリストがあります。各エミュレーションレポートには、印刷サンプルと、各言語の使用可能なフォント情報が表示されます。
印刷デモ デモページ [使用可能なデモページのリスト]	RIP コード、フラッシュオプション、およびディスクオプションで使用可能なデモファイルを印刷します。
備品レポート	備品情報(プリンタのシリアル番号やモデル名など)に関するレポートを印刷します。このレポートには、テキストに加えて UPC バーコードも印刷されるため、バーコードを読み取って備品データベースに備品情報を保存することができます。

ネットワーク/ポートメニュー

NIC メニューを有効にする

使用	目的
NIC を有効にする 自動 [利用可能なネットワークカード一覧]	プリンタをネットワークに接続できます。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - このメニュー項目は、オプションのネットワークアダプタがインストールされている場合にのみ表示されます。

標準ネットワークまたはネットワーク [x]メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 - PCL SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 - PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 - PS SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 - PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。

使用	目的
NPA モード オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ネットワークバッファ 無効 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - 値は 1 KB 単位で変更できます。 - 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が [オン] か [オフ] かによって異なります。 - ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 - プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
標準ネットワークまたはネットワーク [x] 設定 レポート ネットワークカード TCP/IP IPv6 ワイヤレス AppleTalk	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。 メモ: [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示されます。

レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [レポート]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [レポート]

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定 (TCP/IP アドレスなど) に関するレポートを印刷します。

ネットワークカードメニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [ネットワークカード]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ネットワークカード]

使用	目的
カードの状態を表示 接続 切断	ネットワークカードの状態を表示します。
カード速度を表示	現在アクティブなネットワークカードの速度を表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0、10 ～ 225 秒	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの秒数を設定します。 メモ: - 工場出荷時は 90 秒に設定されています。 - ゼロを設定すると、タイムアウトが無効になります。 1 ～ 9 の値を選択する場合、[無効]が表示され、値が保存されません。

TCP/IP メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [TCP/IP]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [TCP/IP]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。 メモ: プリンタ機種によりこのメニューが無いものもあります。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。 メモ: IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化] および [自動 IP を有効化] が [オフ] になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、[BOOTP を有効化] および [RARP を有効化] も [オフ] になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。
DHCP を有効化 オン オフ	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を有効にします。 メモ: 工場出荷時は [オン] に設定されています。
RARP を有効化 オン オフ	RARP アドレスの割り当て設定を指定します。 メモ: 工場出荷時は [オフ] に設定されています。
BOOTP を有効化 オン オフ	BOOTP アドレスの割り当て設定を指定します。 メモ: 工場出荷時は [オン] に設定されています。
自動 IP を有効化 はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。 メモ: 工場出荷時は [はい] に設定されています。

使用	目的
FTP/TFTP を有効化 はい いいえ	内蔵の FTP サーバを有効にします。これにより、FTP を使ってファイルをプリンタに送信することができます。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
HTTP サーバを有効化 はい いいえ	内蔵 Web サーバを有効にします。有効にすると、プリンタは Web ブラウザを使用してリモートで監視および管理できます。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
DDNS を有効化 はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
mDNS を有効化 はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーアドレス [x]	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
HTTPS を有効化 はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [IPv6]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x]設定] > [IPv6]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの IPv6 を有効にします。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動構成 オン オフ	ワイヤレスネットワークアダプタが、ルーターにより自動設定された IPv6 アドレスを受け入れるか指定します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ホスト名を表示	ホスト名を設定します。 メモ: これらの設定は内蔵 Web サーバからのみ変更することができます。
アドレスを表示	
ルーターアドレスを表示	
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの DHCPv6 を有効にします。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。

ワイヤレスメニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタ機種でのみ表示されます。

メニューを表示するには、次の手順を実行します。

[ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ワイヤレス]

使用	目的
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する PIN 方式を開始する	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ: • [プッシュボタン方式を開始する]では、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方が指定された時間内に押下されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。 • [PIN 方式を開始する]では、プリンタの PIN がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。
WPS 自動検出を有効化/無効化 有効 無効	WPS のアクセスポイントが使用する接続方法([プッシュボタン方式を開始する]または[PIN 方式を開始する])を自動的に検出します。 メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
ネットワークモード BSS タイプ インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[インフラストラクチャ]に設定されています。これにより、プリンタはアクセスポイントを使用して、ネットワークにアクセスできます。 • [アドホック]では、プリンタとコンピュータ間で直接ワイヤレス接続が構成されます。
互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 メモ: 工場出荷時は[802.11b/g/n]に設定されています。
ネットワークを選択	プリンタが使用できるネットワークを選択します。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

AppleTalk メニュー

メモ: このメニューは、有線ネットワークに接続されているプリンタ機種、または、オプションのネットワークカードが取り付けられている場合のみ使用できます。

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [AppleTalk]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク設定 [x]] > [AppleTalk]

項目	目的
有効化 はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
名前を表示	割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 メモ: 名前を変更できるのは、EWS(内蔵 WEB サーバー) からだけです。

項目	目的
アドレスを表示	割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 メモ: アドレスを変更できるのは、EWS(内蔵 WEB サーバー)からだけです。
ゾーンを設定 (ネットワークで使用可能なゾーンの一覧)	ネットワークで使用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を指定します。 メモ: 出荷時には[ネットワークのデフォルトゾーン]に設定されています。標準ゾーンが存在しない場合は、アスタリスク(*) マークの付いたゾーンが標準設定です。

標準 USB メニュー

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、形式を判定してから、適切な方法で処理します。 - プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	USB 入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [無効]はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクのバッファに格納されているすべてのジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 - USB バッファサイズ値は 1 KB 単位で変更できます。 - 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が[オン] か [オフ] によって異なります。 - USB バッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 - プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
ジョブバッファリング オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。 - 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。 - プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。
ENA アドレス YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ネットマスク YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのネットマスクを設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ゲートウェイ YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのゲートウェイを設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。

SMTP 設定メニュー

項目	目的
プライマリ SMTP ゲートウェイ プライマリ SMTP ゲートウェイ ポート セカンダリ SMTP ゲートウェイ セカンダリ SMTP ゲートウェイ ポート	SMTP サーバーゲートウェイとポートの情報を指定します。 メモ: 標準設定の SMTP ゲートウェイポートは「25」です。
SMTP タイムアウト 5-30	サーバーが E メールを送信を停止するまでの時間(秒)を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[30]秒です。
返信アドレス	プリンタによって送信される E メール返信アドレスを、最大 128 文字で指定します。
SSL を使用 無効 交渉 必須	SMTP サーバーに接続したときのセキュリティを高めるために SSL を使用するようプリンタを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[無効]です。 [交渉]設定を使用すると、SSL を使用するかどうかを SMTP サーバーが判断します。

項目	目的
SMTP サーバーの認証 認証不要 ログイン/プレーン CRAM-MD5 Digest-MD5 NTLM Kerberos 5	印刷する権限に必要なユーザー認証の種類を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[認証不要]です。
デバイスによって送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書を使用	SMTP サーバーへの接続時に使用する資格証明書を指定します。SMTP サーバーによっては、E メールを送信するのに資格証明書が必要となる場合があります。 メモ: • [デバイスから送信される E メール]には出荷時標準設定はありません。 • [デバイスユーザー ID]と[デバイスパスワード]は、[デバイスの SMTP 証明書を使用]が選択されている場合に SMTP サーバーへのログインに使用します。
デバイスユーザー ID	
デバイスパスワード	

セキュリティメニュー

その他のセキュリティ設定メニュー

使用	目的
ログイン制限 ログイン失敗許容回数 ログイン失敗許容時間 ロックアウト時間 パネルログインのタイムアウト リモートログインのタイムアウト	すべてのユーザーがロックアウトされる前に、プリンタコントロールパネルからログイン失敗できる上限回数(または上限時間)を指定します。 メモ: • [ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数を指定します。1 ~ 10 回を選択できます。出荷時の設定は 3 です。 • [ログイン失敗許容時間]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間を指定します。1 ~ 60 分を選択できます。出荷時の設定は 5 分です。 • [ロックアウト時間]では、ログイン失敗可能な許容回数を超えたときに、ユーザーをロックアウトする時間を指定します。1 ~ 60 分を選択できます。出荷時の設定は 5 分です。1 分に設定されている場合は、ロックアウト時間が適用されません。 • [パネルログインのタイムアウト]では、[ホーム] 画面にて操作されない時間がどのくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。1 ~ 900 秒を選択できます。出荷時の設定は 30 秒です。 • [リモートログインのタイムアウト]では、リモートインターフェイスにて操作されない時間がどのくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。1 ~ 120 分を選択できます。出荷時の設定は 10 分です。
最小暗証番号 1 ~ 16	暗証番号(PIN)の最小桁数を指定します。 メモ: 工場出荷時は 4 に設定されています。

コンフィデンシャル印刷メニュー

使用	目的
無効暗証番号許容回数 オフ 2 ~ 10	無効な暗証番号 (PIN) を入力できる最大回数を制限します。 メモ: - このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。 - この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタから削除されるまでの時間を制限します。 メモ: - コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタの RM またはハードディスクにあるときに有効期限の設定が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 - プリンタの電源がオフになると、プリンタの RAM にあったコンフィデンシャル印刷ジョブはすべて削除されます。
ジョブ期限切れの繰り返し オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	印刷ジョブがプリンタに保存される期間を設定します。
ジョブ期限切れの確認 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	ベリファイ (確認) が必要な印刷ジョブがプリンタに保存される期間を設定します。
予約印刷ジョブの有効期限 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される期間を指定します。
メモ: 工場出荷時は [オフ] に設定されています。	

一時データファイルを消去メニュー

[一時データファイルを消去] では、ファイルシステムで現在使用されていないプリンタハードディスクの印刷ジョブデータのみを削除します。ダウンロードしたフォント、マクロ、保留ジョブなどのプリンタハードディスクのすべての恒久データは保持されます。

メモ: このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。

使用	目的
消去モード 自動	ディスク消去モードを指定します。
自動消去方法 シングルパス マルチパス	過去の印刷ジョブで使用されたすべてのディスクスペースにマークを付けます。そのスペースが消去されるまでファイルシステムが再利用できません。 メモ: - 工場出荷時は[シングルパス]に設定されています。 - 自動消去を選択した場合のみ、一定時間プリンタをオフにすることなくディスク消去を有効にすることができます。 - 機密性の高いデータは、必ず [マルチパス] を使って消去してください。

セキュリティ監査ログメニュー

使用	目的
ログをエクスポート	権限を持ったユーザーがセキュリティログをエクスポートすることができます。 メモ: - プリンタのコントロールパネルから監査ログをエクスポートするには、プリンタにフラッシュドライブが装着されている必要があります。 - 内蔵 Web サーバーから監査ログをエクスポートする場合、コンピュータにログをダウンロードすることができます。
ログを削除 はい いいえ	監査ログを削除するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
ログを設定 監査を有効化 はい いいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog ファシリティ 0-23 ログ記録するイベントの重要度 0~7	監査ログを作成するかどうか、またどのように作成するかを指定します。 メモ: [監査を有効化]によって、イベントがセキュア監査ログに記録されるか、リモート Syslog に記録されるかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 [リモート Syslog を有効化]によって、ログがリモートサーバーに送信されるかどうか決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 [リモート Syslog ファシリティ]によって、リモート Syslog サーバーにログを送信するために使用する値が決定されます。工場出荷時は 4 に設定されています。 - セキュリティ監査ログが有効な場合、各イベントの重要度が記録されます。工場出荷時は 4 に設定されています。

日付/時刻を設定メニュー

使用	目的
現在の日時	プリンタの現在の日付と時刻を表示します。
日付/時刻の手動設定	日時を入力します。 メモ: - 日付と時刻は YYYY-MM-DD HH:MM:SS の形式で設定します。 - 日時を手動で設定すると、[NTP の有効化] (ネットワークタイムプロトコル) が [オン] になります。

使用	目的
タイムゾーン	タイムゾーンを選択します。 メモ: 工場出荷時は GMT に設定されています。
DST を自動的に順守 オン オフ	この設定では、[時間帯]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。この設定では、[時間帯]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。
NTP を有効化 オン オフ	ネットワークタイムプロトコル(NTP)を有効にします。NTP を有効にすると、ネットワーク上にある機器の時計を同期させることができます。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。

設定メニュー

セットアップメニュー

使用	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 メモ: - プリンタ言語の工場出荷時設定は[PS]になっています。PS エミュレーションは PS インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 - PCL エミュレーションは PCL インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 - プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。
待機中のジョブ オン オフ	プリンタオプションやカスタム設定で指定したリソースを利用できないために待機中の印刷ジョブを、印刷キューから削除します。これらの印刷ジョブは独立した印刷キューに格納されているため、他の印刷ジョブは通常どおり実行されます。利用できなかったリソースが利用できるようになると、印刷キューに格納されていた待機中のジョブが印刷されます。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - このメニュー項目は、書き込み可能なハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。これにより、プリンタの電源がオフになっても、キューに格納されている印刷ジョブが消えることはありません。
印刷領域 普通 ページに合わせる 用紙全体	論理的/物理的に印刷可能な領域を設定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通]に設定されています。[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に印刷しようとすると、画像がクリップされます。 [ページに合わせる]では、ページ内容が選択した用紙サイズに合わせて調整されます。 [用紙全体]を選択すると、[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に画像を移動することができます。ただし、[普通]の設定で定義された境界にてその画像がクリップされます。この設定は、PCL 5e インタープリターを使用して印刷するページにのみ適用されます。PCL XL インタープリターまたは PostScript インタープリターを使用して印刷するページには適用されません。
プリンタ使用方法 最大収率 速度優先	印刷時のカートナー使用方法を指定します。 メモ: 出荷時の設定は、[最大収率]です。

使用	目的
白黒のみモード オン オフ	文字や画像をブラックトナーカートリッジのみを使って印刷します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - この設定は、フラッシュドライブ印刷ジョブからカラー出力を生成する機能に影響しません。
ダウンロード先 RAM フラッシュメモリ ディスク	ダウンロードデータの保存場所を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[RAM]に設定されています。この設定では、ダウンロードデータが RAM に一時保存されます。 - フラッシュメモリまたはハードディスクに保存する場合、ダウンロードデータは恒久的に保存されます。この場合、プリンタの電源がオフになっても、ダウンロードデータはフラッシュメモリやハードディスクに残ります。 - このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクがインストールされているときにのみ表示されます。
リソース保存 オン オフ	使用可能なメモリ容量より多くのメモリを必要とするジョブを受信したときに、RAM に一時保存されているダウンロードデータ(フォントやマクロなど)をどのように処理するかを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、メモリが必要になるまでダウンロードデータが保持されます。ただし、印刷ジョブを処理するためにダウンロードデータが削除されます。 [オン]を選択すると、言語を変更したりプリンタをリセットしたりしても、ダウンロードデータが保持されます。また、プリンタのメモリが不足すると、メモリフル [38] のメッセージが表示されますが、ダウンロードデータは削除されません。
[全て印刷]の順序 アルファベット 順 古い順 新しい順	保留またはコンフィデンシャル印刷ジョブをどの順序で印刷するかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[アルファベット順]に設定されています。

一般設定

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語(漢字)	プリンタディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 メモ: プリンタの機種によっては利用できない言語があります。このような言語を表示するには、特殊なハードウェアを設置しなければならない場合があります。
消耗品の寿命切れを表示 推定を表示 推定を表示しない	プリンタコントロールパネル、Web ページ、メニュー設定、およびデバイス統計レポートに消耗品の寿命切れを表示します。 メモ: 工場出荷時は[推定を表示]に設定されています。
エコモード エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。 [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力、および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。

使用	目的
静音モード 静音モード オフ オン	プリンタの騒音を低減します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。 [オン]を選択すると、プリンタの騒音が可能な限り抑えられます。この設定は、文字や線画を印刷するのに最適です。 - 色を多く使うドキュメントを印刷する場合は、最適な印刷結果を得るために [静音モード] を [オフ] に設定してください。 - プリンタドライバにて [写真] を選択すると、静音モードが無効になります。この設定にすると、最高の印刷速度でより高品質の印刷結果が得られます。
初期設定の実行 はい いいえ	プリンタにてセットアップウィザードを実行します。 メモ: - 工場出荷時は [はい] に設定されています。 - 国と地域の選択画面にて [終了] を選択してセットアップウィザードを終了すると、標準設定が [いいえ] になります。
キーボード キーボードタイプ 英語 フランス語 カナダフランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 ギリシャ語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 フィンランド語 ポルトガル語 ロシア語 ポーランド語 スイスドイツ語 スイスフランス語 韓国語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 日本語 (漢字) カスタムキー [x]	プリンタコントロールパネルの言語とカスタムキーボード情報を指定します。その他のタブでは、アクセントマークと記号を使用できます。

使用	目的
用紙サイズ 米国 メトリック	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[米国(US)]に設定されています。 - 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
表示する情報 左側 右側 カスタムテキスト [x]	ホーム画面の左上と右上に表示する情報を指定します。 左メニューと右メニューに表示する情報は、以下のオプションから選択します。 - なし - IP アドレス - ホスト名 - 担当者名 - 設置場所 - 日付/時刻 - mDNS/DDNS サービス名 - ゼロ構成名 - カスタムテキスト [x] - モデル名 メモ: [IP アドレス]の工場出荷時設定は[左側]になっています。 [日付/時刻]の工場出荷時設定は[右側]になっています。
表示する情報(続き) ブラックトナー シアンのトナー マゼンタのトナー イエロー トナー 廃トナーボトル フューザー 転写モジュール	ブラックトナーに関する表示情報をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 - 表示タイミング - 非表示 - 表示 - 表示メッセージ - 標準 - 代替 - 標準 [文字入力] - 代替 [文字入力] メモ: [表示タイミング]の工場出荷時設定は[非表示]になっています。 [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。

使用	目的
表示する情報(続き) 紙づまり 用紙をセット サービスエラー	[廃トナーボトル]、[紙づまり]、[用紙をセット]、[サービスエラー]のメニューに表示する情報をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 表示 - はい - いいえ 表示メッセージ - 標準 - 代替 標準 [文字入力] 代替 [文字入力] メモ: • [表示]の工場出荷時設定は[いいえ]になっています。 • [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。
ホーム画面カスタマイズ 言語を変更 保持されたジョブ検索 保持されたジョブ USB ドライブ プロフィールとソリューション ブックマーク ユーザー別ジョブ	ホーム画面に表示されるアイコンとボタンを変更します。 各アイコンまたはボタンで、次のオプションを選択します。 表示 非表示 メモ: • [保持されたジョブ検索]、[保持されたジョブ]、[USB ドライブ]では、[表示]が出荷時のデフォルト設定です。 • [言語を変更]、[プロフィールとソリューション]、[ブックマーク]、および[ユーザー別ジョブ]では、[非表示]が出荷時のデフォルト設定です。 • [保持されたジョブ検索]および[プロフィールとソリューション]は、1 つ以上の保持されたジョブがプリンタに存在する場合にのみ表示されます。 • [USB ドライブ]は、USB ドライブがプリンタに取り付けられている場合にのみ表示されます。
ホーム画面カスタマイズ(続き) 用紙とお気に入り 背景とアイドル画面 エコ設定	ホーム画面に表示されるアイコンとボタンを変更します。 各アイコンまたはボタンで、次のオプションを選択します。 表示 非表示 メモ: 工場出荷時は[表示]に設定されています。
日付形式 MM-DD-YYYY DD-MM-YYYY YYYY-MM-DD	プリンタの日付形式を指定します。 メモ: • 米国向けの工場出荷時設定は MM-DD-YYYY になっています。 • それ以外の国の場合、工場出荷時は DD-MM-YYYY に設定されています。
時刻書式 12 時間形式: A.M./P.M. 24 時間形式	プリンタの時刻書式を指定します。 メモ: 工場出荷時は[12 時間形式: A.M./P.M.]に設定されています。
画面明るさ 20 ~ 100	ディスプレイの明るさを指定します。 メモ: 工場出荷時は 100 に設定されています。

使用	目的
音声のフィードバック ボタンのフィードバック オン オフ ボリューム 1 ～ 10	アイコンおよびボタンのタッチオンがあるかどうかを設定します。 メモ: • [ボタンのフィードバック]の工場出荷時設定は[オン]になっています。 • [ボリューム]の工場出荷時設定は 5 になっています。
ブックマークを表示 はい いいえ	メモ: [保持されたジョブ]エリアにブックマークを表示するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。[はい]を選択すると、[保持されたジョブ] エリアにブックマークが表示されます。
Web ページ更新頻度 30～300	内蔵 WEB サーバ(EWS) が Web ページを更新する間隔を秒数で指定します。 メモ: 工場出荷時は 120 に設定されています。
担当者名	プリンタの担当者名を指定します。 メモ: 担当者名は 内蔵 WEB サーバー(EWS) に保存されます。
設置場所	プリンタが設置してある場所を指定します。 メモ: 設置場所は 内蔵 WEB サーバー(EWS) に保存されます。
警報 警報制御 オフ シングル 連続 カートリッジ警報 オフ シングル 連続	ユーザーの操作が必要なときに警報を鳴らすかどうかを設定します。 各警報タイプで、次のオプションを選択します。 オフ シングル 連続 メモ: • 工場出荷時は[シングル]に設定されています。この設定では、素早く 3 回警報が鳴ります。 • [オフ]を選択すると、警報は鳴りません。 • [連続]を選択すると、10 秒ごとに 3 回警報が鳴ります。
時間切れ スタンバイモード 無効 1 ～ 240	プリンタが操作されない状態が続いたとき、プリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。 メモ: 工場出荷時は 15 に設定されています。
時間切れ(続き) スリープモード 無効 1-180	印刷ジョブが完了してからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。 メモ: • 工場出荷時は 30 に設定されています。 • [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。 • タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。 • プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。

使用	目的
時間切れ(続き) ハイバネートタイムアウト 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日 1 週間 2 週間 1 か月	低電力状態で動作するようにプリンタを設定します。 メモ: • [ハイバネートタイムアウト]に達すると、プリンタはイーサネット接続を使用して、[接続時のハイバネートタイムアウト]の値を確認します。 • [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネートしない]に設定されている場合、デバイスは自動的にハイバネートになりません。 • [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネート]に設定されている場合、[無効]に設定されている場合を除き、[ハイバネートタイムアウト]設定の値に従います。 • カナダ、スイス、および欧州連合加盟国を除く国では、工場出荷時は[無効]に設定されています。 • カナダ、スイス、および欧州連合加盟国では、工場出荷時は[3 日]に設定されています。
時間切れ(続き) 画面タイムアウト 15~300	プリンタに [レディ] と表示されるまでの時間を秒で指定します。 メモ: 工場出荷時は 30 に設定されています。
時間切れ(続き) 画面タイムアウトの延期 オン オフ	[画面タイムアウト]に達したときに、ホーム画面に戻らず、指定されたジョブを続行するようにプリンタを設定します。 メモ: • [オン]では、[レディ]状態に戻らずに、[画面タイムアウト]をリセットできます。 • [オフ]では、標準の[画面タイムアウト]設定の値に従います。 • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
時間切れ(続き) 印刷タイムアウト 無効 1~255	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を秒で指定します。 メモ: • 工場出荷時は 90 に設定されています。 • タイムアウト時間が経過すると、スキャナは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。 • [印刷タイムアウト]の設定は、PCL エミュレーションを使用しているときのみ有効です。この設定は、PostScript エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
時間切れ(続き) データ待ち時間 無効 15~65535	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を秒で指定します。 メモ: • 工場出荷時は 40 に設定されています。 • [データ待ち時間]の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効です。この設定は、PCL エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
時間切れ(続き) ジョブ保留タイムアウト 5~255	リソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前に、印刷キューに格納されているジョブの印刷を続行するためのユーザーの操作を待つ時間を秒で指定します。 メモ: • 工場出荷時は 30 に設定されています。 • このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。

使用	目的
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない 最大自動再起動 1 ～ 20	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 メモ: • [自動再起動]の出荷時の設定は、[アイドル時に再起動]です。 • [最大自動再起動]の工場出荷時設定は 5 になっています。 • 特定の時間内に実行された自動再起動回数がメニュー設定の回数になった場合、再起動を停止し、エラーが表示されます。
印刷回復 自動続行 無効 5～255	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
印刷回復(続き) 紙づまり回復 オン オフ 自動	紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。 • [オン]を選択すると、紙づまりが発生したページが常に再印刷されます。 • [オフ]を選択すると、紙づまりが発生したページは再印刷されません。
印刷回復(続き) ページ保護 オフ オン	印刷されていない可能性のあるページを正常に印刷できます。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、ページ全体を印刷するのに十分なメモリがない場合、ページが途中で印刷されます。 • [オン]を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。
接続時のハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	有効なイーサネット接続が存在する場合、[ハイバネートタイムアウト]設定に従うように設定します。 メモ: • [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネートしない]に設定されている場合、デバイスは自動的にハイバネートになりません。 • [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネート]に設定されている場合、[無効]に設定されている場合を除き、[ハイバネートタイムアウト]設定の値に従います。 • 出荷時の設定は、[ハイバネートしない]です。
[スリープ] ボタンを押す 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。
[スリープ] ボタンを押し続ける 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押し続けられたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 出荷時の設定は、[何もしない]です。

使用	目的
GUI ログレベル すべて (0) キー (1) デバッグ (2) 警告 (3) エラー (4) 重大 (5) システム情報 (6)	GUI コンポーネントから入力されるログファイル数を保存します。各ログエントリは特定のレベルでマークされます。
出荷時標準設定 復元しない 復元	プリンタの設定を工場出荷時設定に戻します。 メモ: - 工場出荷時の設定は、[復元しない]です。[復元しない]はユーザー定義設定を保持します。 [復元]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニューの設定を除き、プリンタのすべての設定が工場出荷時設定に戻ります。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。
構成パッケージのエクスポート エクスポート	プリンタ設定パッケージをフラッシュドライブにエクスポートします。 メモ: フラッシュドライブがプリンタに接続されていることを確認します。

フラッシュドライブ

フラッシュドライブメニュー

使用	目的
部数 1～999	デフォルト部数を設定します。 メモ: 工場出荷時は 1 に設定されています。
給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	デフォルト用紙を設定します。 メモ: 工場出荷時は [トレイ 1] に設定されています。
カラー カラー モノクロ	出力をカラーまたは白黒で印刷します。 メモ: - 工場出荷時は [カラー] に設定されています。 - この設定では、フラッシュドライブの印刷ジョブからのみカラーで出力できます。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページをスタックします。 メモ: 工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。
印刷面 (両面印刷) 片面 両面	両面または片面を指定します。 メモ: 工場出荷時は [片面] に設定されています。

使用	目的
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両辺綴じを定義します。 メモ: - 工場出荷時は[長辺]に設定されています。[長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。 [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。
N アップの向き 自動 横長 縦長	複数ドキュメントの向きを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。縦と横を選択します。 - この設定は[用紙の節約]が[オフ]以外の場合にのみジョブに影響します。
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページイメージを用紙の片面に印刷します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - ここで選択する値は、用紙の 1 面あたりに印刷されるページイメージの数を表します。
N アップの枠 なし 固定	[N アップの枠]を使用すると、各ページイメージの周りに枠を印刷します。 メモ: - 工場出荷時は[なし]に設定されています。 - この設定は[用紙の節約]が[オフ]以外の場合にのみジョブに影響します。
N アップの配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[N アップ配列]を使用すると、マルチページイメージの配置を指定します。 メモ: - 工場出荷時は横に設定されています。 - 位置は、ページの画像数および向きが縦か横かどうかによって異なります。 - この設定は[用紙の節約]が[オフ]以外の場合にのみジョブに影響します。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	ブランク区切りシートを印刷するかを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が[オン]に設定されている場合、各部の間に白紙が挿入されます。[丁合印刷] が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごとに白紙が挿入されます(1 ページ目の束の後、2 ページ目の束の後、など) [各ジョブの間]を選択すると、各ジョブの間に白紙が挿入されます。 [各ページの間]を選択すると、各ページの間に白紙が挿入されます。この設定は、OHP フィルムを使用する場合や、メモ用のページとして白紙を挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー	セパレータ紙の給紙源を指定します。 メモ: 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。

使用	目的
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブで空白ページを挿入するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。

印刷設定

仕上げメニュー

項目	目的
面(両面印刷) 片面 両面	すべての印刷ジョブの標準設定として両面印刷を使用するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時の標準設定は[片面]です。 - プリンタソフトウェアから両面印刷を設定するには、次の手順に従います。 Windows の場合: [ファイル] > [印刷]の順にクリックし、[プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。 Macintosh の場合: [ファイル] > [プリント]の順に選択し、[プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整してください。
両面印刷綴じ 長辺 短辺	両面印刷されたページの綴じ方を用紙の向きについて定義します。 メモ: - 出荷時の標準設定は[長辺]です。長辺綴じの場合、ページは用紙の長い辺(縦長の場合は左、横長の場合は上)で綴じます。 - 短辺綴じの場合、ページは用紙の短い辺(縦長の場合は上、横長の場合は左)で綴じます。
部数 1-999	各印刷ジョブの標準設定の部数を指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[1]です。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白ページを挿入するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[印刷しない]です。
部単位印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数部を印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。 メモ: 出荷時の標準設定は[(1,2,3) (1,2,3)]です。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	セパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時の標準設定は[オフ]です。 [各部の間]は、[部単位印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合に印刷ジョブの各部の間に白紙を挿入します。[部単位印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合、2 ページ目の組の後、3 ページ目の組の後のように、印刷した各ページの組の間に白紙を挿入します。 [各ジョブの間]は、印刷ジョブの間に白紙を挿入します。 [各ページの間]は、印刷ジョブの各ページの間に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントに白紙を挿入する場合に便利です。

項目	目的
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダ	セパレータ紙をセットする給紙源を指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[トレイ 1 (標準トレイ)]です。
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。 メモ: - 出荷時の標準設定は[オフ]です。 1 枚の用紙に割り付けるページの数を選択すると、選択した数のページが 1 枚の用紙に表示されるように各ページが縮小されます。
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	用紙節約を使用する場合に 1 枚の用紙に印刷するページの順序を指定します。 メモ: - 出荷時の標準設定は[横方向(左から)]です。 - 配置方法は、ページ像の数およびページ像の向きが縦方向か横方向かによって異なります。
N アップ方向 自動 横 縦	1 枚の用紙に印刷するページの方法を指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[自動]です。縦か横かはプリンタによって選択されます。
N アップ枠 なし 実線	用紙節約を使用する場合に枠線を印刷します。 メモ: 出荷時の標準設定は[なし]です。

印刷品質メニュー

使用	目的
印刷モード カラー 白黒のみ	画像を白黒で印刷するかカラーで印刷するかを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[カラー]に設定されています。 - プリンタドライバの設定がこの設定に優先します。
カラー調節 自動 オフ 手差し	印刷されたページの色を調整します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷されたページ上の各オブジェクトに対して異なる色変換テーブルが適用されます [オフ]ではカラー調節がオフになります。 [手動]を選択した場合、[手動カラー]メニューにて色変換テーブルをカスタマイズすることができます。 - 色の加減算の結果が異なるため、コンピュータ画面上の色と印刷されたページ上の色は完全には一致しません。
印刷解像度 1200 dpi 4800 CQ	dpi または色品質 (CQ) で印刷出力の解像度を指定します。 メモ: 工場出荷時は 4800 CQ に設定されています。

使用	目的
トナーの濃さ 1～5	出力を薄く(または濃く)します。 メモ: - 工場出荷時は 4 に設定されています。 - 値を小さくすると、トナーを節約することができます。
細かい線を強調 オン オフ	建築図面や地図、電気回路図、フローチャートなどに適した印刷モードを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - 内蔵 WEB サーバー(EWS) から [細かい線を強調]を設定するには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。 - ソフトウェアからこのオプションを設定できます。 Windows の場合 [ファイル] > [印刷]をクリックしてから、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、[セットアップ]のいずれかをクリックします。 Macintosh の場合 [ファイル] > [印刷]を選択してから、印刷ダイアログとポップアップメニューにて設定を変更します。
カラートナー節約 オン オフ	グラフィックスや画像の印刷に使用するトナーの量を減らします。文字の印刷に使用するトナーの量は減りません。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 [オン]を選択すると、この設定が[トナーの濃さ]の設定に優先します。
RGB 明るさ -6 ～ 6	明るくするか暗くして、印刷出力を調節します。出力を明るくすると、トナーを節約できます。 メモ: 工場出荷時は 0 に設定されています。
RGB コントラスト 0～5	印刷物のコントラストを調整します。 メモ: 工場出荷時は 0 に設定されています。
RGB 彩度 0～5	カラー出力の彩度を調節します。 メモ: 工場出荷時は 0 に設定されています。
カラーバランス シアン -5 ～ 5 マゼンタ -5 ～ 5 イエロー -5 ～ 5 ブラック -5 ～ 5 標準設定に戻す	各色のトナー使用量を増減させて、印刷出力の色を調整します。 メモ: 工場出荷時は 0 に設定されています。

使用	目的
カラーサンプル sRGB 画面 sRGB 鮮明 画面 - トゥルーブラック 鮮明 オフ - RGB US CMYK ユーロ CMYK 鮮明 CMYK オフ - CMYK	プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種色変換テーブルのサンプルページを印刷します。 メモ: • ユーザーが選択したサンプルが印刷されます。 • カラーサンプルには、RGB または CMYK の値とともに、色見本のボックスが表示されます。印刷されたページは、目的の印刷出力において RGB と CMYK のどちらが適しているかを判断するのに役立ちます。 • 内蔵 WEB サーバー(EWS) からカラーサンプルページの全一覧にアクセスするには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。
手動カラー RGB イメージ RGB テキスト RGB グラフィックス	RGB の色変換をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 鮮明 sRGB 画面 画面 - トゥルーブラック sRGB 鮮明 オフ メモ: • [RGB イメージ]の工場出荷時設定は[sRGB 画面]になっています。この設定では、コンピュータのディスプレイに適した色変換テーブルが適用されます。 • [RGB テキスト] および [RGB グラフィックス]の工場出荷時設定は[sRGB 鮮明]になっています。[sRGB 鮮明]は彩度を上げる色表を適用します。この設定は、グラフィックスや文字の業務印刷に適しています。 • [鮮明]を選択すると、明度と彩度がより高い色変換テーブルが適用されます。 • [画面 - トゥルーブラック]を選択すると、ブラクトナーのみでグレーの中間色を表現する色変換テーブルが適用されます。 • [オフ]では色変換がオフになります。
手動カラー(続き) CMYK イメージ CMYK テキスト CMYK グラフィックス	CMYK の色変換をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 US CMYK ユーロ CMYK 鮮明 CMYK オフ メモ: • 工場出荷時設定は[US CMYK]になっています。[US CMYK]では、SWOP カラー出力に近い色を作成する色変換テーブルが適用されます。 • 米国以外の国の工場出荷時設定は[ユーロ CMYK]になっています。[ユーロ CMYK]では、EuroScale カラー出力に近い色を作成する色変換テーブルが適用されます。 • [鮮明 CMYK]を選択すると、[US] より彩度の高い色変換テーブルが適用されます。 • [オフ]では色変換がオフになります。
スポット色交換	指定した CMYK 値を、名前付きのスポット色に割り当てます。

使用	目的
カラー調節	色変換テーブルを再校正し、出力における色偏差を補正します。 メモ: - このメニューを選択すると、カラー調節が開始されます。カラー調節中は、完了するまで、ディスプレイに[カラー調節中]と表示されます。 - プリンタ周囲の変化しやすい環境(部屋の温度や湿度など)によって、出力の色偏差が引き起こされる場合があります。そのような場合に、プリンタのアルゴリズムによってカラー調節することができます。また、カラー調節を実行すると、カラーアライメントが再校正されます。

ジョブアカウントメニュー

メモ: このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。プリンタのハードディスクが読み書き可能ではなく、書き込み保護されていないことを確認してください。

使用	目的
ジョブアカウントのログ オフ オン	プリンタが受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ジョブアカウントのユーティリティ	ログファイルを印刷して削除(またはフラッシュドライブにエクスポート)します。
ジョブアカウントのログ回数 毎週 毎月	ログファイルの作成頻度を指定します。 メモ: 工場出荷時は[毎月]に設定されています。
最後に行うログ操作 なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログを送信 現在のログを送信して削除	ログ回数しきい値が終了したときに、プリンタがどのように動作するかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ログがほとんど満杯レベル オフ 1 ~ 99	ログファイルの最大サイズを指定します。 メモ: 工場出荷時は 5 に設定されています。
ログ操作がほとんど満杯レベル なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを送信 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	プリンタのハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[なし]に設定されています。 - このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ログがほとんど満杯レベル]にて指定します。

使用	目的
ログ操作が満杯 なし 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	ディスク使用量が上限 (100 MB) に達したときのプリンタの動作を指定します。 メモ: 工場出荷時は [なし] に設定されています。
ログ記録 URL	ジョブアカウントのログをどこに送信するかを指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルのプレフィックス	ログファイル名として使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP] メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの標準のプレフィックスとして使用されます。

ユーティリティメニュー

使用	目的
保持されたジョブを削除 コンフィデンシャル 保留 復元されなかったジョブ すべて	プリンタのハードディスクから、コンフィデンシャルまたは保留のジョブを削除します。 メモ: - 選択した設定は、プリンタに保存されている印刷ジョブにのみ適用されます。ブックマーク、フラッシュドライブに保存されている印刷ジョブ、およびその他の保持されたジョブには適用されません。 [復元されなかったジョブ] を選択すると、プリンタのハードディスクやメモリから復元できなかった印刷ジョブや保持されたジョブをすべて削除します。
フラッシュメモリをフォーマット はい いいえ	フラッシュメモリをフォーマットします。 警告！ 破損の恐れあり: フラッシュメモリをフォーマット中は、プリンタの電源をオフにしないでください。 メモ: [はい] を選択すると、フラッシュメモリに保存されているデータがすべて削除されます。 [いいえ] を選択すると、フォーマットは行われません。 - ここでいうフラッシュメモリとは、プリンタに挿入されたフラッシュメモリカードのことを指します。 - フラッシュメモリオプションカードは、読み取りまたは書き込み保護されてはなりません。 - このメニュー項目は、フラッシュメモリカードが正しく動作しているときにのみ表示されます。
ディスク上のダウンロードしたデータを削除 今すぐ削除 削除しない	プリンタのハードディスクに保存されているダウンロードデータ (保持されたジョブ、バッファされたジョブ、一時退避されたジョブなど) を削除します。 メモ: [今すぐ削除] を選択すると、ダウンロード物を削除するように設定され、削除完了後に元の画面に戻ります。 - タッチスクリーンプリンタモデルでは、[削除しない] を選択すると、プリンタディスプレイが [ユーティリティ] のメインメニューに戻ります。タッチスクリーンプリンタモデル以外の場合、[削除しない] を選択すると、削除完了後に元の画面に戻ります。

使用	目的
HEX トレースの有効化	印刷ジョブで発生した問題の原因を分離できます。 メモ: • HEX トレースを有効にすると、プリンタに送信されたデータはすべて HEX 数とキャラクタ文字で印刷されます。また、制御コードは実行されません。 • HEX トレースを終了するか無効にするには、プリンタの電源をオフにするか、プリンタをリセットします。
印刷比率の推定 オフ オン	ページ当たりのトナー使用率推定値を出力します。この推定値は、各印刷ジョブの最後に追加ページとして別途印刷されます。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷 オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。

PDF メニュー

項目	目的
用紙にあわせて印刷 はい いいえ	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 メモ: 出荷時標準設定は[いいえ]です。
注釈 印刷しない 印刷する	PDF 内の注釈を印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。

PostScript メニュー

使用	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PS スタートアップモードをロック オン オフ	SysStart ファイルを無効にできます。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
フォント優先順位 常駐 フラッシュメモリ/ハード ディスク	フォントの検索順序を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[常駐]に設定されています。 - このメニュー項目は、フォーマットされた正常なフラッシュメモリオプションカードまたはプリンタのハードディスクがインストールされているときにのみ表示されます。 - フラッシュメモリオプションカードまたはハードディスクが、読み取り専用でない(または書き込みプロテクトやパスワードプロテクトされていない)ことを確認してください。 [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定しないでください。
イメージ平滑化 オン オフ	解像度が低い画像のコントラストやシャープネスを強調し、色の変化を滑らかにします。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 300 dpi 以上の解像度を持つ画像には、[イメージ平滑化]の設定は効果がありません。

PCL Emul メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐 ダウンロード すべて	[フォント]メニューで使用されるフォント名を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[常駐]に設定されています。[常駐]は、RAM にダウンロードされた出荷時の標準フォントを示します。 [ダウンロード]は RAM でダウンロードされたフォントです。 [すべて]はすべてのフォントで使用できます。
フォント名 Courier 10	指定フォントとフォントが保存されるオプションを示します。 メモ: 工場出荷時は Courier 10 に設定されています。
シンボルセット 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: 10U 10U PC-8 は米国向けの工場出荷時設定です。12U PC-850 はグローバル向けの向上出荷時設定です。 - シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。サポートされたシンボルのみが表示されます。
PCL エミュレーション設定 ポイントサイズ 1.00-1008.00	調整可能印刷フォントのポイントサイズを変更します。 メモ: - 工場出荷時は 12 に設定されています。 - ポイントサイズは文字の高さです。1 ポイントは約 0.014 インチです。ポイントは 0.25 刻みで増減できます。
PCL エミュレーション設定 ピッチ 0.08-100.00	調整可能フォントのフォントピッチを指定します。 メモ: - 工場出荷時は 10 に設定されています。 - ピッチはインチあたりの固定スペース文字 (cpi) を参照します。ピッチは 0.01 cpi 刻みで増減できます。 - 調整不可フォントの場合、ピッチは表示されますが、変更できません。

使用	目的
PCL エミュレーション設定 用紙の向き 縦長 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[縦長]に設定されています。この設定では、文字や画像はページの短辺と並行に印刷されます。 [横長]を設定すると、文字や画像はページの長辺と並行に印刷されます。
PCL エミュレーション設定 1 ページ当たりの行数 1-255	1 ページ当たりの印刷行数を指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は 60 になっています。その他の国の工場出荷時設定は 64 になっています。 - 行間のスペースは、[1 ページ当たりの行数] や [用紙サイズ]、[用紙の向き] の設定に基づいて、プリンタにより設定されます。[1 ページ当たりの行数] を設定する前に、[用紙サイズ] や [用紙の向き] を適切に設定してください。
PCL エミュレーション設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 用紙の印刷設定を行います。 メモ: - 工場出荷時は 198 mm に設定されています。 [203 mm] を選択すると、ピッチが 10 の文字を 1 行当たり 80 文字印刷することができます。
PCL エミュレーション設定 LF 後に CR を自動実行 オン オフ	ラインフィード (LF) 制御コマンドの後にキャリッジリターン (CR) 制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PCL エミュレーション設定 CR 後に LF を自動実行 オン オフ	キャリッジリターン (CR) 制御コマンドの後にラインフィード (LF) 制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
トレイ番号変更 多目的フィーダー割り当て オフ なし 0-199 トレイ [x] 割り当て オフ なし 0-199 手差し用紙割り当て オフ なし 0-199 手差し封筒割り当て オフ なし 0-199	プリンタのソフトウェアやプログラムが、トレイやフィーダーに標準とは異なる給紙源を割り当てている場合、それらのソフトウェアやプログラムを使って正しく印刷できるように競ってされています。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 [なし]では、[給紙源選択]コマンドは無視されます。このオプションは、PCL 5 インタープリンターにて選択されている場合のみ表示されます。 0 ~ 199 の番号を割り当てることができます。

使用	目的
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示 MPF デフォルト = 8 T1 デフォルト = 1 T2 デフォルト = 4 T3 デフォルト = 5 T4 デフォルト = 20 T5 デフォルト = 21 Env デフォルト = 6 MPaper デフォルト = 2 MEnv デフォルト = 3	トレイやフィーダーの工場出荷時設定を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す はい いいえ	トレイやフィーダーの設定を、すべて工場出荷時設定に戻します。

HTML メニュー

項目		目的
フォント名 Albertus MT Antique Olive Apple Chancery Arial MT Avant Garde Bodoni Bookman Chicago Clarendon Cooper Black Copperplate Coronet Courier Eurostile Garamond Geneva Gill Sans Goudy Helvetica Hoefler Text Intl CG Times Intl Courier Intl Univers	Joanna MT Letter Gothic Lubalin Graph Marigold MonaLisa Recut Monaco New CenturySbk New York Optima Oxford Palatino StempelGaramond Taffy Times TimesNewRoman Univers Zapf Chancery NewSansMTCS NewSansMTCT New SansMTJA NewSansMTKO	HTML ドキュメントの標準フォントを設定します。 メモ: フォントが指定されていない HTML ドキュメントには、Times フォントを使用します。

項目	目的
フォントサイズ 1 ~ 255 pt	HTML ドキュメントの標準フォントサイズを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[12 pt]です。 - フォントサイズは、1 ポイント単位で増減できます。
拡大縮小 1-400%	HTML ドキュメントの標準フォントを拡大/縮小します。 メモ: - 出荷時標準設定は[100%]です。 - 拡大/縮小率は、1% 単位で増減できます。
用紙の向き 縦長 横長	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[縦長]です。
余白 8 ~ 255 mm	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[19 mm]です。 - 余白は、1 mm 単位で増減できます。
背景 印刷しない 印刷する	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷する]です。

イメージメニュー

項目	目的
自動調整 オン オフ	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、用紙の向きを選択します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。この設定は、一部のイメージの拡大/縮小率および用紙の向きの設定を上書きします。
反転 オン オフ	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 - この設定は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
倍率変更 左上隅の固定 最適なフォント選択 中央の固定 高さ/幅の調整 高さの調整 幅の調整	選択した用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。 メモ: - 出荷時標準設定は[最適に調整]です。 [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[最適に調整]に設定されます。
用紙の向き 縦長 横長 縦長反転 横長反転	イメージの印刷方向を設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[縦長]です。

ヘルプメニュー

[ヘルプ]メニューには、一連のヘルプページが用意されています。このヘルプページは、プリンタ内に PDF ファイルとして格納されています。ヘルプメニューには、プリンタの使い方やさまざまな作業に関する情報が用意されています。

プリンタには、英語版、フランス語版、ドイツ語版、スペイン語版が格納されています。その他の翻訳版については、<http://support.lexmark.com> をご覧ください。

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
用紙ガイド	トレイとフィーダーでサポートされている用紙サイズの一覧です。
メニューマップ	プリンタコントロールパネルメニューと設定の一覧です。
印刷ガイド	用紙およびその他の特殊用紙のセット方法を説明します。
用紙ガイド	トレイとフィーダーでサポートされている用紙サイズの一覧です。
色品質ガイド	色品質の問題を解決する方法を説明します。
印刷品質	印刷品質の問題を解決する方法を説明します。
消耗品ガイド	消耗品を注文するのに必要な部品番号を提供します。
移動ガイド	プリンタを安全に移動する手順を説明します。
接続ガイド	プリンタをローカル接続 (USB) またはネットワーク接続する方法を説明します。
印刷不良ガイド	印刷不良を解決するための情報を説明します。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム(www.lexmark.com/recycle)

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができる場合があります。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の 80% は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や 1 枚の用紙に複数ページを印刷する方法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

プリンタ設定で簡単に用紙や消費電力を節約する方法の詳細については、[117 ページの「エコモードを使用する」](#)を参照してください。

再生紙を使用する

Lexmark は環境問題意識を持つ企業として、レーザープリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。お使いのプリンタで利用できる再生紙に関する詳細は、[61 ページの「再生紙およびその他の事務用紙の使用」](#)をご覧ください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、[印刷]ダイアログボックスまたは Lexmark Toolbar から [両面印刷]を選択することによって、両面印刷にすることが制御できます。

1 枚の用紙上での複数ページ印刷

印刷ダイアログ画面の [複数ページ印刷] (N アップ) セクションから設定を選択することによって、1 枚の用紙の片面に、最大で 16 ページの連続したドキュメントを印刷できます。

最初の印刷物を確認

複数部のドキュメントを印刷またはコピーする前に、以下を確認します。

- 印刷ダイアログまたは Lexmark Toolbar でプレビュー機能を選択すると、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるかを確認できます。
- ドキュメントの 1 部を印刷し、内容と形式に間違いがないかどうかを確認します。

紙づまりを防ぐ

紙づまりを防ぐには、正しい種類とサイズの下紙をセツトします。(⇒ [154 ページの「紙づまりを防ぐ」](#))

省電力

エコモードを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [エコモード]をクリック > 設定を選択

使用	目的
オフ	エコモード関連の設定をすべて出荷時の設定にリセツトします。この設定では、プリンタの仕様に沿ったパフォーマンスが得られます。
電力	消費電力を減らします。特にプリンタがアイドル状態のときに効果的です。 • プリンタエンジンのモーターは、印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかることがあります。 • 動作しない状態が 1 分続くと、プリンタはスリープモードに移行します。
電力/用紙	電力モードと用紙モードに関連する設定をすべて使用します。
普通紙	• 自動両面印刷機能を有効にします。 • ログ印刷機能をオフにします。

3 [送信]をクリックします。

プリンタの騒音を低減する

静音モードを有効にして、プリンタの騒音を低減します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [静音モード]をクリック > 設定を選択

使用	目的
オン	プリンタの騒音を低減します。 メモ: - 印刷ジョブは低速で処理されます。 - プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかります。
オフ	初期状態のデフォルト設定を使用します。 メモ: この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。

3 [送信]をクリックします。

スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を短縮します。

設定可能な範囲は 1～180 分です。出荷時の設定は 30 分です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]をクリックします。

3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。

4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > [スリープモード]

2 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を選択します。

3  をタッチします。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い動作モードです。ハイバネートモードで動作中は、基本的にプリンタの電源は切れており、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

メモ: ハイバネートモードは、スケジュール予約が可能です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [スリープボタン設定]をクリックします。

3 [スリープボタンを押す]または[[スリープボタン]を押し続ける]ドロップダウンから、[ハイバネート]を選択します。

4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [設定] > [一般設定]

2 [[スリープ] ボタンを押す]または[[スリープ] ボタンを押し続ける]をタッチします。

3 [ハイバネート] >  をタッチします。

ハイバネートタイムアウトを設定する

[ハイバネートタイムアウト]では、印刷ジョブが処理されてからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]をクリックします。

3 [ハイバネートタイムアウト]メニューで、低電力状態に入るまでにプリンタが待機する時間、日、週、月数を選択します。

4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。



> [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > [ハイバネートタイムアウト]

2 印刷ジョブが処理されてからプリンタがハイバネートモードになるまでの時間を選択します。

3  をタッチします。

電力モードの定期実行を使用する

[電力モードの定期実行]では、プリンタが低電力状態またはレディ状態に入るときをスケジュールできます。

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [一般設定] > [電力モードの定期実行]をクリックします。
- 3 [操作]メニューから電源モードを選択します。
- 4 [時間]メニューから時間を選択します。
- 5 [日]メニューから日数を選択します。
- 6 [追加]をクリックします。

ディスプレイの明るさを調整する

消費電力を節約したい場合や、ディスプレイの表示が見にくい場合には、ディスプレイの明るさを調整します。

設定可能な範囲は 20～100 です。出荷時の設定は 100 です。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [一般設定]の順にクリックします。
- 3 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [設定] > [一般設定] > [画面明るさ]

- 2 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力します。

- 3  をタッチします。

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム (www.lexmark.com/recycle)

Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

- 1 www.lexmark.com/recycle にアクセスします。
- 2 リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。
- 3 画面の指示に従います。

メモ: Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りのリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターに問い合わせて、受け入れ可能な品目を確認してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

- 1 www.lexmark.com/recycle にアクセスします。
- 2 [トナーカートリッジ]セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
- 3 画面の指示に従います。

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



揮発性に関する記述

本機には、デバイスおよびネットワーク設定、ならびにユーザーデータを格納できるさまざまなタイプのメモリが搭載されています。

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷・コピージョブ時にユーザーのデータを一時的にバッファに格納する標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用しています。
不揮発性メモリ	本機には、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)です。両タイプ共、オペレーティングシステムやデバイスの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、内蔵ソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のデバイスには、ハードディスクドライブが搭載されています。プリンタのハードディスクは、各デバイス固有の機能に対応するように設計されています。これにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタの稼働を中止する
- プリンタのハードドライブを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する

- 外部の業者によりプリンタが修理される
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

高セキュリティ環境では、プリンタまたはそのハードディスクが社外に搬出された際にプリンタハードディスクに保存されている機密データに不正にアクセスされないことがないように、さらなる措置を講じる必要があります。

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破碎** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: 大部分のデータは電子的に消去できますが、すべてのデータの完全な消去を保証する唯一の方法は、各記憶装置を完全に破壊することです。

揮発性メモリを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)で情報を保持するには、電源供給が必要です。プリンタの電源を切るだけで、バッファに格納されているデータを消去できます。

揮発性メモリを消去する

次の手順で、個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、埋め込みソリューションを消去します。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。
プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]メニューが表示されます。プリンタが完全に起動すると、通常のホーム画面のアイコンの代わりにタッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

- 3 **[すべての設定を消去]**を押します。

この処理の実行中、プリンタは複数回再起動します。

メモ: [すべての設定を消去]を実行すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードを確実に削除できます。

- 4 **[戻る]** > **[設定メニュー終了]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクメモリを消去する

メモ:

- すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。
- プリンタメニューで[一時データファイルを消去]を設定すると、削除に設定されたファイルを安全に上書きすることで、印刷ジョブによって残されたコンフィデンシャル原稿の残りを削除できます。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。
プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタが完全に起動すると、タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。
- 3 [ディスクをワイプ]が表示されるまで上下矢印ボタンを押し、次のいずれかを選択します。
 - [ディスクをワイプ(高速)] – シングルパスでディスクをすべてゼロで上書きする
 - [ディスクをワイプ(セキュア)] – ディスクをランダムナビットパターンで複数回上書きしてから、検証パスを実行する。セキュアな上書きは、米国国防省の 5220.22-M 規格に準拠しており、ハードディスクからデータを確実に消去することができます。機密性の高い情報は、この方法で消去する必要があります。
- 4 [はい]が表示されるまで上下矢印ボタンを押し、ディスクのワイプを続行します。

メモ:

- ステータスバーにはディスクワイプタスクの進行状況が表示されます。
- ディスクのワイプには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

- 5 次のメニューを選択します。

[戻る] > [設定メニュー終了] を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセスできないようにしなければならない場合があります。詳細については、[Lexmark セキュリティ Web ページ](#)をご覧ください。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド』も参照してください。

- 1 www.lexmark.com に移動して、[サポートおよびダウンロード(Support & Downloads)] > プリンタを選択します。
- 2 [マニュアル(Manuals)] タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド(Embedded Web Server – Security: Administrator's Guide)] を選択します。

プリンタハードディスクの暗号化を設定する

ハードディスクの暗号化を有効にすると、プリンタまたはハードディスクの盗難の際に機密データの喪失を防ぐことができます。

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [セキュリティ] > [ディスク暗号化]を選択します。

メモ: フォーマット済みの正常なプリンタハードディスクが搭載されている場合にのみ、[セキュリティ]メニューに [ディスク暗号化]が表示されます。

- 3 [ディスク暗号化]メニューから、[有効化]を選択します。

メモ:

- ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

- 4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 プリンタの電源を切ります。

- 2 プリンタの電源を入れながら、2 および 6 を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタが完全に起動すると、タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

- 3 [ディスク暗号化] > [有効化]をタッチします。

メモ: ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。

- 4 ディスクの消去を開始するには、[はい]を押します。

メモ:

- 暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。データの損失につながる場合があります。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- ディスク消去には、数分から 1 時間以上かかります。ディスクが暗号化されると、プリンタは、[有効化/無効化]画面に戻ります。

- 5 [戻る] > [設定メニュー終了]を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタのメンテナンス

警告！破損の恐れあり：最適なプリンタのパフォーマンスを定期的に維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

プリンタ部品の清掃

プリンタの清掃

メモ：数か月に 1 回、この作業を実施しなければならない場合があります。

警告！破損の恐れあり：不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

- 1 必ずプリンタの電源を切り、壁コンセントから電源コードを抜いてください。

 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

- 2 標準排紙トレイ、多目的フィーダー、および手差しフィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
- 4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせます。プリンタの外側だけを清掃してください。

警告！破損の恐れあり：家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。

- 5 プリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してから、新しい印刷ジョブを送信してください。

消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、ディスプレイにメッセージが表示されます。詳細については、[72 ページの「消耗品メニュー」](#)を参照してください。

プリンタコントロールパネルから部品と消耗品の状況を確認する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[状況/消耗品] > [消耗品を表示]

内蔵 Web サーバーから部品と消耗品の状況を確認する

メモ：コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ：

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [デバイス状況] > [詳細]の順にクリックします。

推定残りページ数

推定残りページ数は、プリンタの最近の印刷履歴に基づいています。正確な数値は大幅に異なる場合があります、実際のドキュメントの内容、印刷品質設定、およびその他のプリンタ設定等多くの要因に依存しています。

実際の印刷消費量が履歴印刷消費量と異なる場合は、推定残りページ数の正確性が低下する可能性があります。推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前には、さまざまなレベルの正確性を考慮してください。プリンタで適切な印刷履歴が取得されるまで、初期の推定では、国際標準化機構* のテスト方式とページ内容に基づいて将来の消耗品消費量を想定します。

* 平均的な連続黒または複合 CMY は ISO/IEC 19798 に従ってカートリッジ量を宣言しています。

消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com)にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19798 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与え、トナーがなくなる前にカートリッジ部品が損傷する原因になります。

プログラムトナーカートリッジを返却する

項目	米国、カナダ	欧州連合 (EU)、欧州経済地域 (EEA)、スイス	アフリカ、中東、欧州中東部 (EU 非加盟国)、独立国家共同体 (CIS)、アジア太平洋、ラテンアメリカ
リターンプログラムトナーカートリッジ			
ブラック	701K	702K	708K
シアン	701C	702C	708C

項目	米国、カナダ	欧州連合 (EU)、欧州経済地域 (EEA)、スイス	アフリカ、中東、欧州中東部 (EU 非加盟国)、独立国家共同体 (CIS)、アジア太平洋、ラテンアメリカ
マゼンタ	701M	702M	708M
イエロー	701Y	702Y	708Y
高出カトナーカートリッジ			
ブラック	701HK	702HK	708HK
シアン	701HC	702HC	708HC
マゼンタ	701HM	702HM	708HM
イエロー	701HY	702HY	708HY
超高高出カトナーカートリッジ			
ブラック	701XK	702XK	708XK
シアン	701XC	702XC	708XC
マゼンタ	701XM	702XM	708XM
イエロー	701XY	702XY	708XY
各地域の国情報については、 www.lexmark.com/regions をご覧ください。			

標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
高出力標準トナーカートリッジ	
ブラック	700H1
シアン	700H2
マゼンタ	700H3
イエロー	700H4
超高出力標準トナーカートリッジ	
ブラック	700X1
シアン	700X2
マゼンタ	700X3
イエロー	700X4

イメージングキットを注文する

項目	すべての国と地域
ブラックイメージングキット	700Z1
カラーイメージングキット	700Z5

廃トナーボトルを注文する

項目	すべての国と地域
廃トナーボトル	C540X75G

消耗品の保管

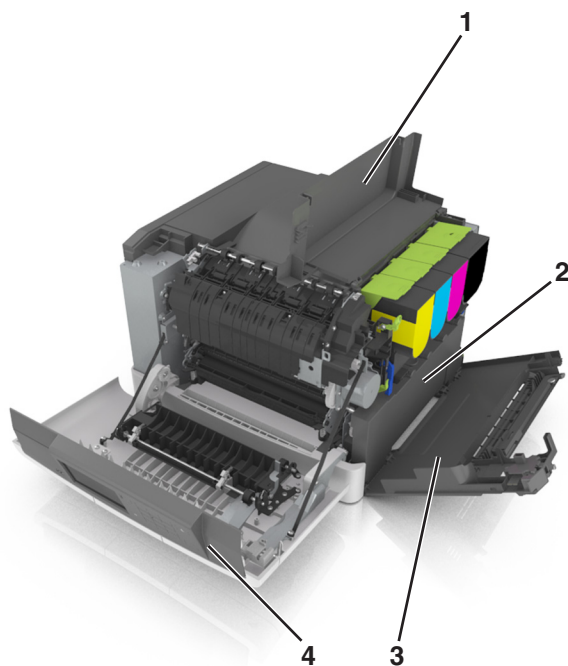
プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35°C (95°F) 以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

消耗品を交換する

廃トナーボトルを交換する



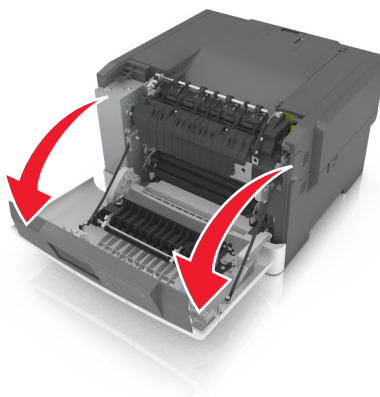
1	上部ドア
2	廃トナーボトル
3	右側カバー

4 正面ドア

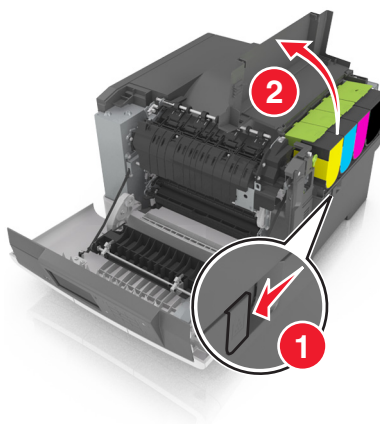
1 交換廃トナーボトルを開梱します。

2 正面ドアを開きます。

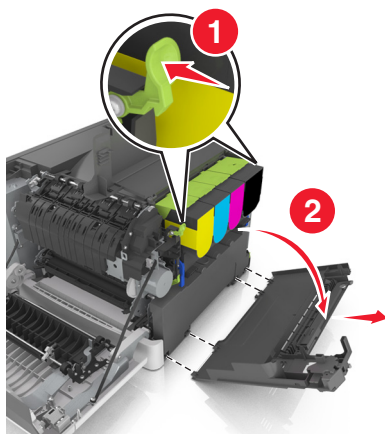
危険！表面は高温です： プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。



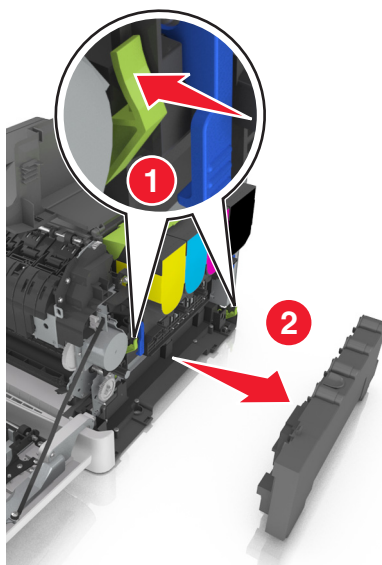
3 プリンタの右側の解除ラッチをスライドし、上部ドアを開きます。



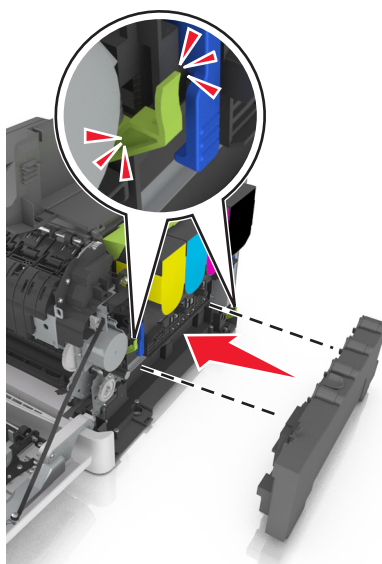
4 右側のカバーを取り外します。



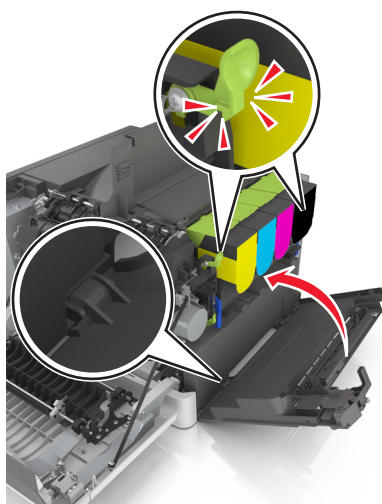
- 5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。



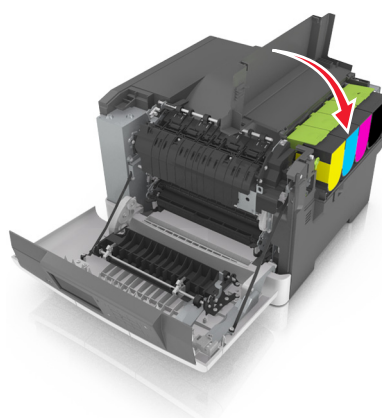
- 6 使用済みの廃トナーボトルを同梱の梱包材で密封します。
詳細については、[121 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」](#)を参照してください。
- 7 交換廃トナーボトルを挿入します。



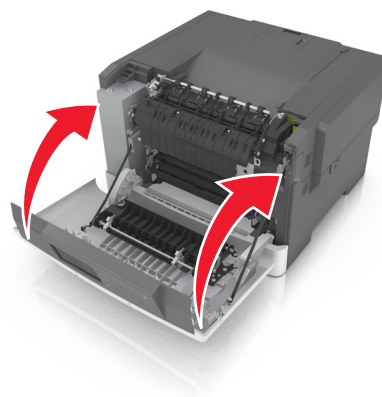
8 右側のカバーを挿入します。



9 上部ドアを閉じます。



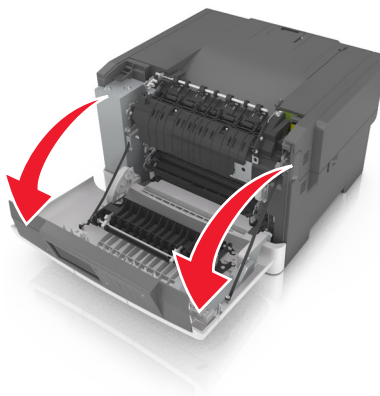
10 正面ドアを閉じてください。



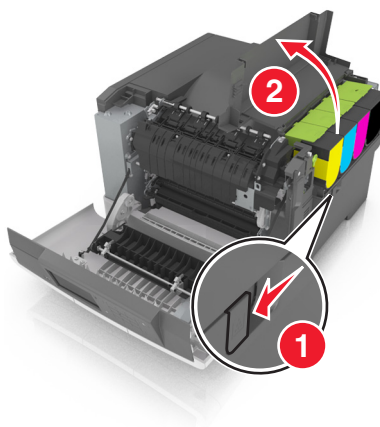
ブラックおよびカラーイメージングキットの交換

1 正面ドアを開きます。

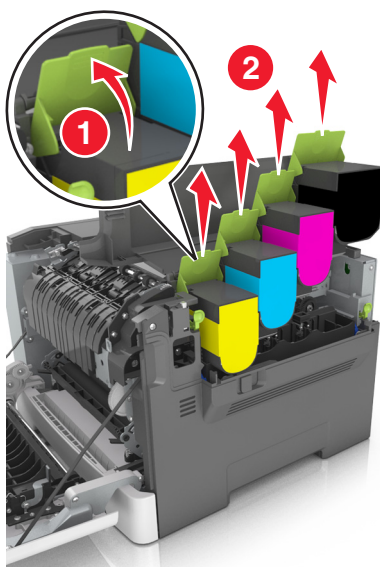
 **危険！表面は高温です：** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。



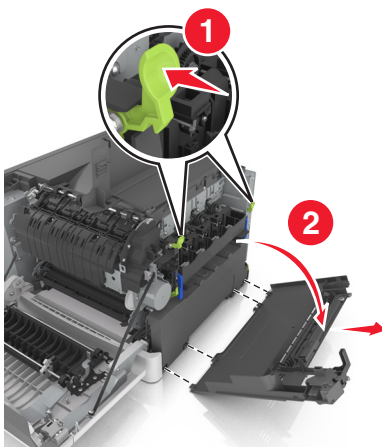
2 プリンタの右側の解除ラッチをスライドし、上部ドアを開きます。



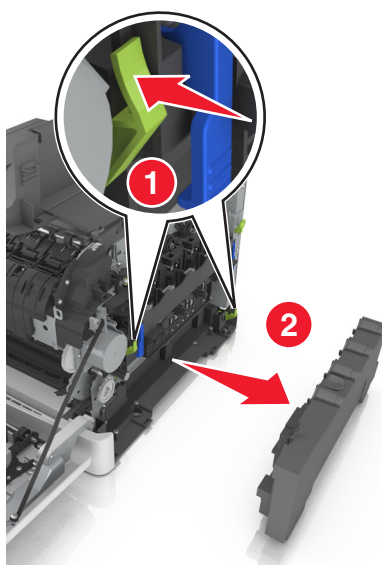
3 ハンドルを持ち上げてトナーカートリッジを取り外し、イメージングキットからゆっくりと引き出します。



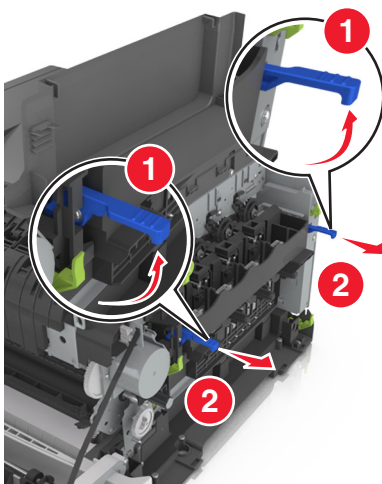
4 右側のカバーを取り外します。



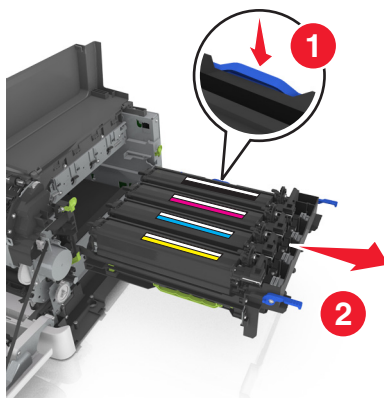
5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。



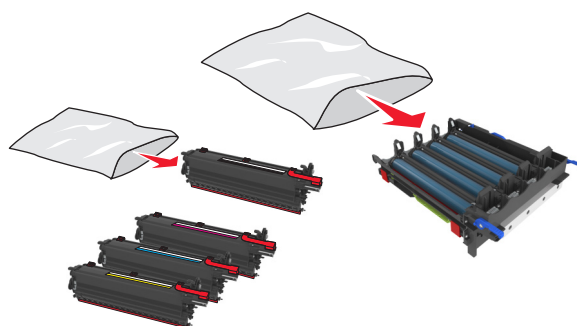
6 イメージングキットの青色のレバーを持ち上げ、停止するまでイメージングキットを引きます。



7 青色のレバーを押し、両側面の緑色のハンドルを握り、イメージングキットを引き出します。



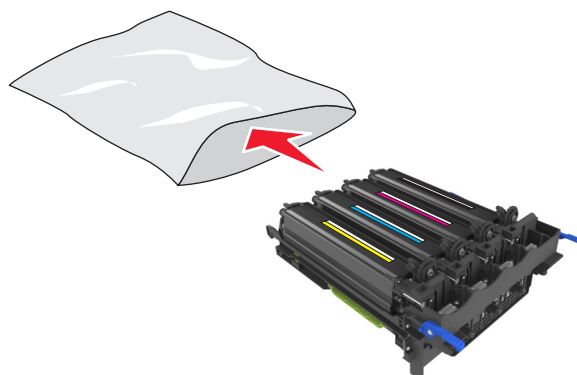
8 交換用のブラックおよびカラーイメージングキットを開梱します。



メモ:

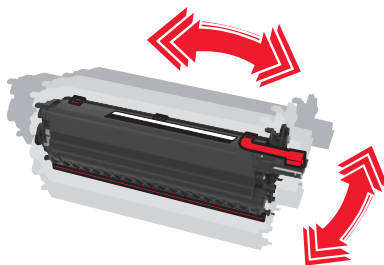
- カラーイメージングキットには、イメージングキットとシアン、マゼンタ、イエロー、およびブラック開発者ユニットがあります。
- ブラックイメージングキットには、イメージングキットとブラック開発者ユニットがあります。

9 使用済みのイメージングキットを、交換用のイメージングキットが入っていた袋に入れて密封します。
詳細については、[121 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」](#)を参照してください。

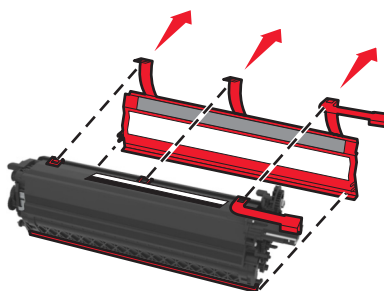


メモ: ブラックイメージングキットを交換するときには、シアン、マゼンタ、およびイエロー開発者ユニットは保持します。ブラック開発者ユニットのみを処分します。

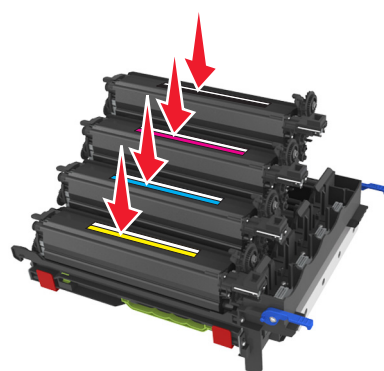
- 10 イエロー、シアン、マゼンタ、およびブラック開発者ユニットをゆっくりと横方向に振ります。



- 11 赤色の梱包テープと付属の素材を開発者ユニットから取り外します。

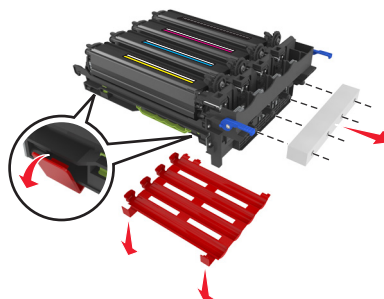


- 12 イエロー、シアン、マゼンタ、およびブラック開発者ユニットをゆっくりと挿入します。



メモ: 各開発者ユニットが対応する色スロットに挿入されていることを確認します。

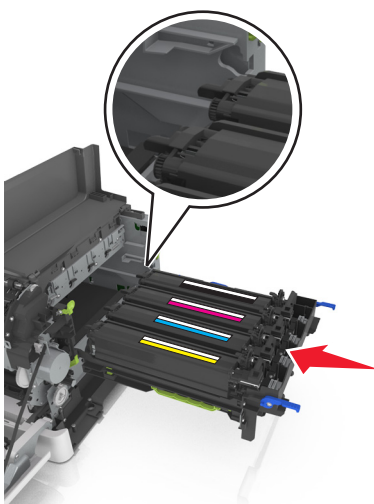
- 13 赤色の梱包テープをイメージングキットから取り外します。



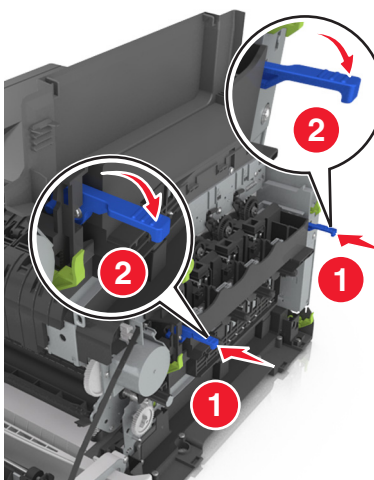
警告！破損の恐れあり: イメージングキットの下の方の光る感光体ドラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



14 イメージングキットの位置を合わせ、挿入します。

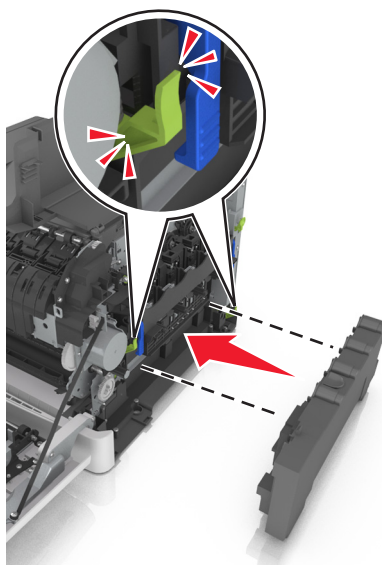


15 イメージングキットが所定の場所に固定されるまで、ゆっくりとしっかりと青色のレバーを押します。

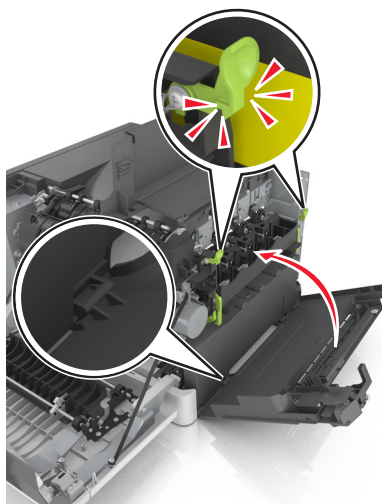


メモ: イメージングキットが完全に固定されていることを確認します。

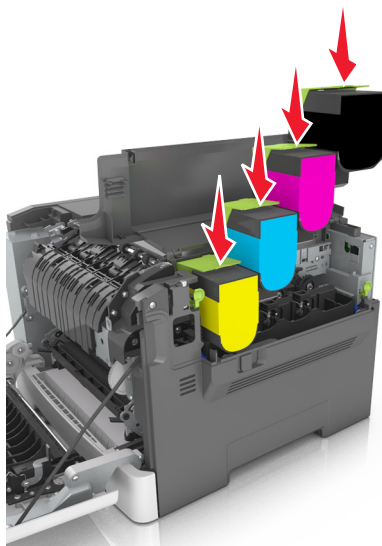
16 廃トナーボトルを挿入します。



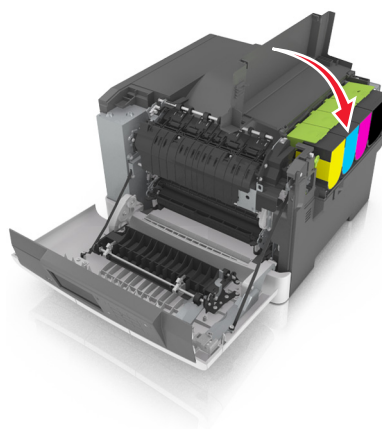
17 右側のカバーを挿入します。



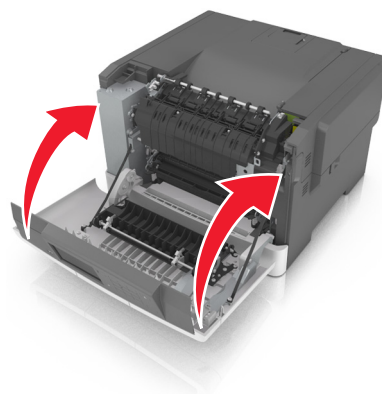
18 トナーカートリッジを挿入します。



19 上部ドアを閉じます。



20 正面ドアを閉じてください。

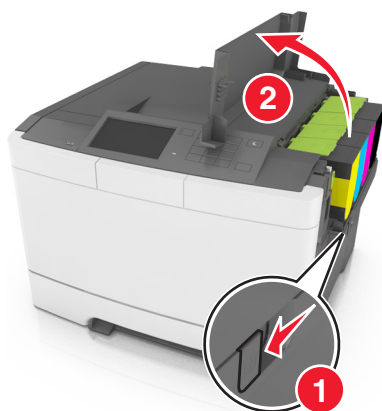


トナーカートリッジの交換

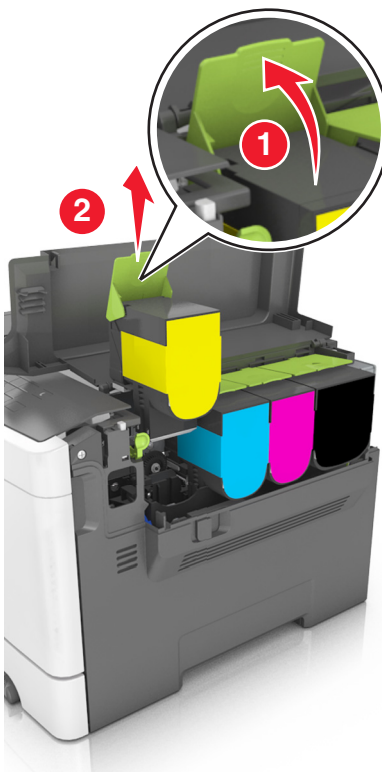
警告！破損の恐れあり： Lexmark 製以外のトナーカートリッジを使用したことに起因する損傷は、保証の対象外です。

メモ： Lexmark 製以外のトナーカートリッジを使用すると、印刷品質が低下する可能性があります。

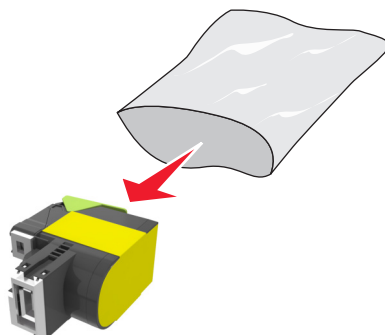
1 プリンタの右側の解除ラッチをスライドし、上部ドアを開きます。



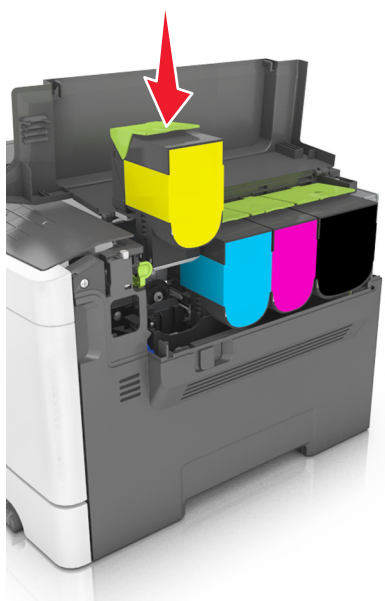
2 ハンドルを持ち上げてトナーカートリッジを取り外し、イメージングキットからゆっくりと引き出します。



- 3 新しいトナーカートリッジを開梱し、梱包材を取り外します。



- 4 新しいトナーカートリッジを合わせ、所定の位置に入るまでカートリッジを下に押します。



- 5 上部ドアを閉じます。



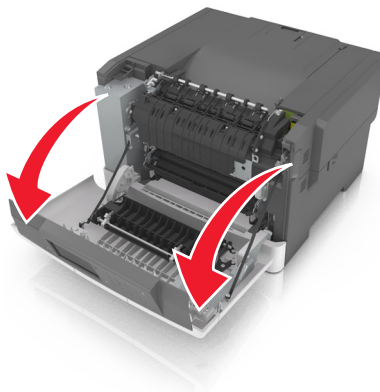
- 6 処分する前に、使用済みのトナーカートリッジを、交換用のトナーカートリッジが入っていた袋に入れて密封します。
 詳細については、[121 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」](#)を参照してください。

開発者ユニットを交換する

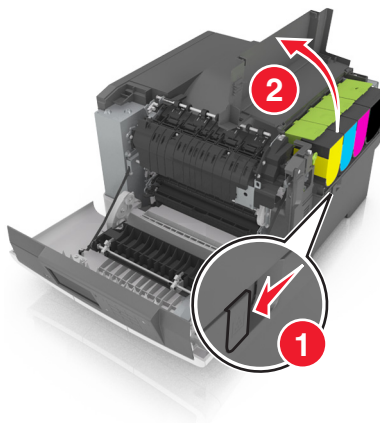
プリンタ品質の問題またはプリンタの損傷が発生したときには、開発者ユニットを交換します。

- 1 正面ドアを開きます。

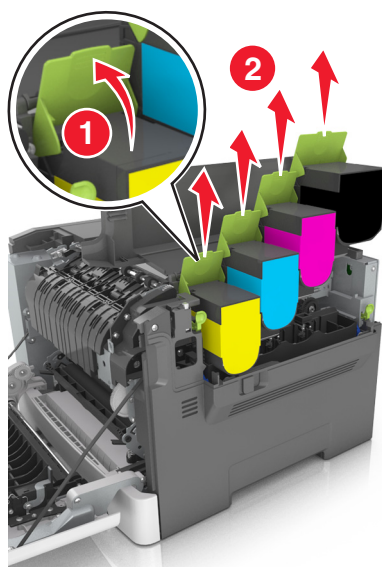
 **危険！表面は高温です：** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。



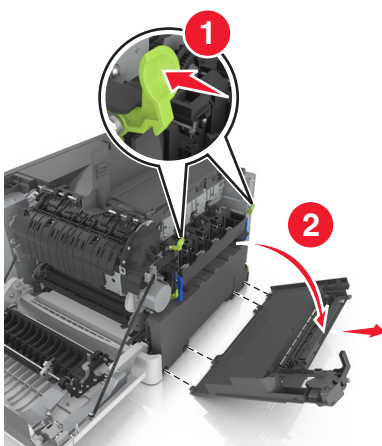
- 2 プリンタの右側の解除ボタンをスライドし、上部ドアを開きます。



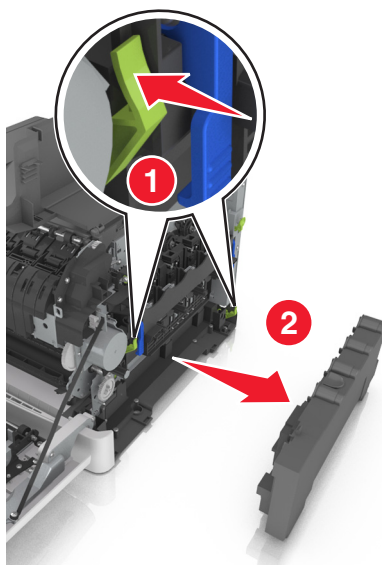
3 トナーカートリッジハンドルを持ち上げ、イメージングキットからゆっくりと引きます。



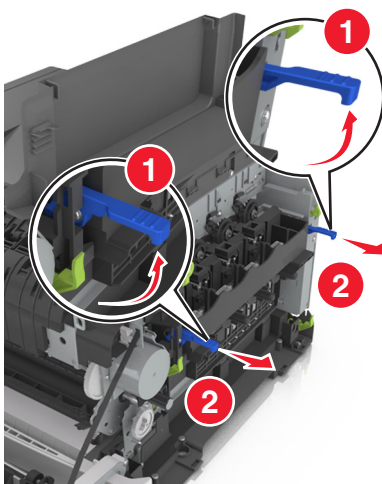
4 右側のカバーを取り外します。



- 5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。

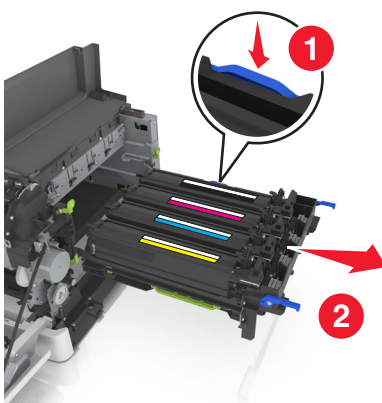


- 6 イメージングキットの青色のレバーを持ち上げ、停止するまでイメージングキットを引きます。

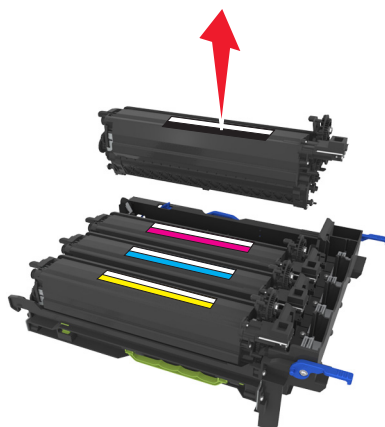


- 7 青色のレバーを押し、両側面の緑色のハンドルを握り、イメージングキットを引き出します。

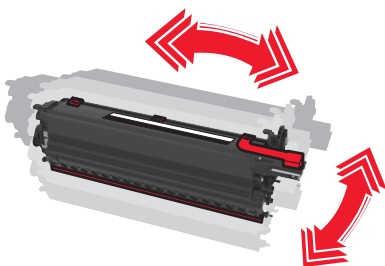
警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。



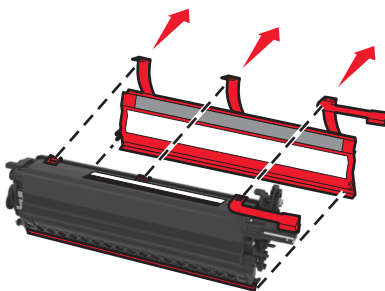
8 使用済みの開発者ユニットを取り外します。



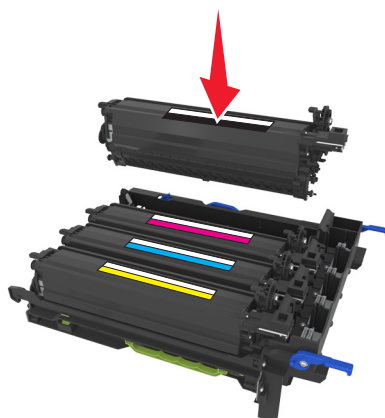
9 梱包から取り出す前に、交換用開発者ユニットをゆっくりと横方向に振ります。



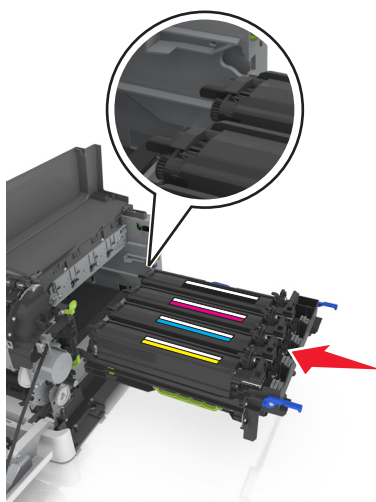
10 開発者ユニットの赤色の出荷用カバーを取り外します。



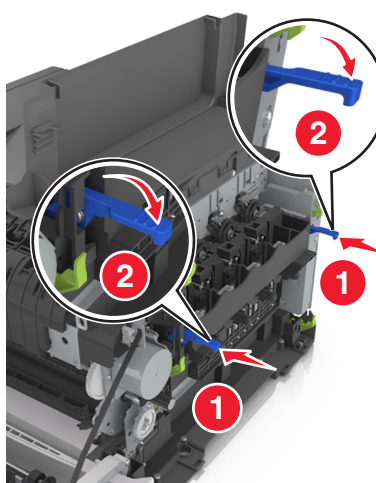
11 開発者ユニットを挿入します。



12 イメージングキットの位置を合わせ、挿入します。

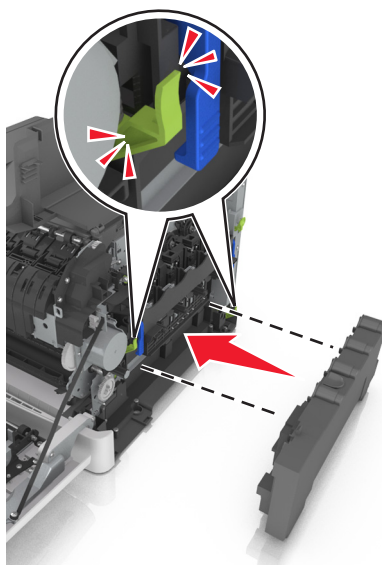


13 イメージングキットが所定の場所に固定されるまで、ゆっくりとしっかりと青色のレバーを押します。

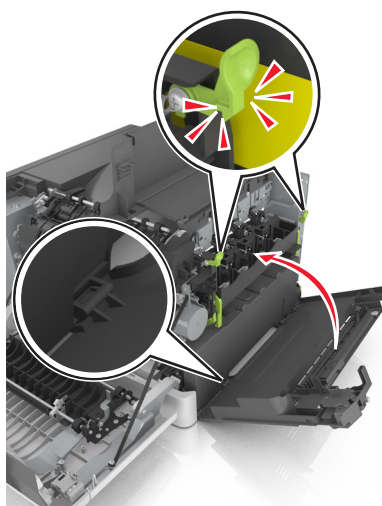


メモ: イメージングキットが完全に固定されていることを確認します。

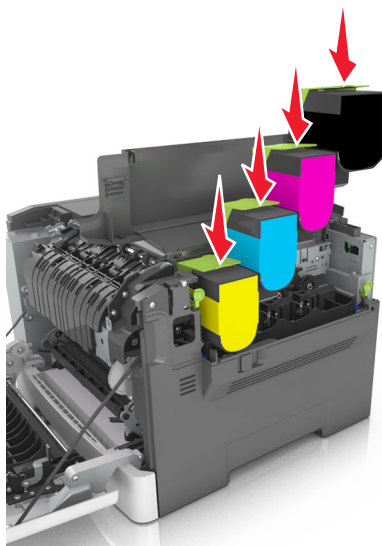
14 廃トナーボトルを交換します。



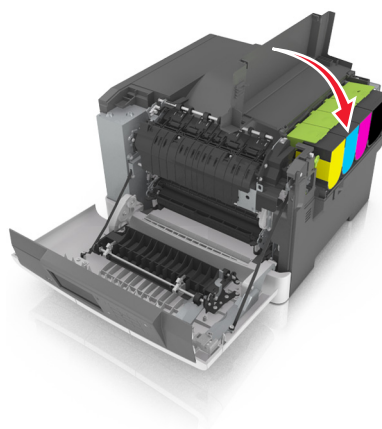
15 右側のカバーを挿入します。



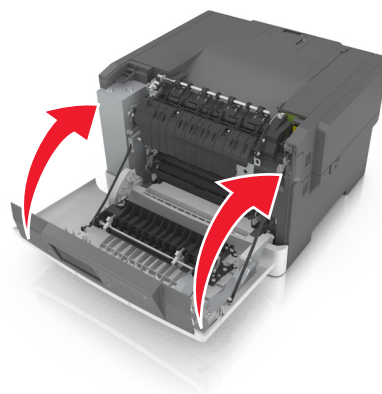
16 トナーカートリッジを挿入します。



17 上部ドアを閉じます。



18 正面ドアを閉じてください。



19 処分する前に、使用済みの開発者ユニットを、交換用の開発者ユニットが入っていた袋に入れて密封します。
詳細については、[121 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」](#)を参照してください。

プリンタを移動する

プリンタを移動する前に

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチを使用してプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタを持ち上げて、オプションのトレイからプリンタを取り外し、横に置きます。トレイとプリンタを同時に持ち上げないでください。

メモ：プリンタの両側にある握りを使用してプリンタを持ち上げます。

警告！破損の恐れあり：不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する際は、元の梱包材を使用してください。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD (ソフトウェアおよび説明書類 CD) に収録されている『Networking Guide (ネットワークガイド)』および Lexmark の ホームページ (<http://support.lexmark.com>) に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide (内蔵 Web サーバー (EWS) 管理者ガイド)』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) をご覧ください。

仮想ディスプレイを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメッセージを表示します。

プリンタの状態を確認する

用紙トレイの設定、トナーカートリッジのトナーのレベル、メンテナンスキットの残り寿命の割合、特定のプリンタ部品の容量は、内蔵 Web サーバーの[デバイス状況]ページで表示できます。

- 1 お使いの Web ブラウザのアドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、以下の方法で確認することができます。

- プリンタの操作パネルの[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。

- 2 [デバイス状況]をクリックします。

レポートを表示する

EWS (内蔵 WEB サーバー) から一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、消耗品の状態を確認するのに役立ちます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [レポート]をクリックし、表示するレポートの種類をクリックします。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ残り僅か、残り僅か、非常に残り僅か、寿命になったときに、アラートを送信する方法を指定できます。

メモ:

- トナーカートリッジ、イメージングキット、メンテナンスキット、および廃トナーボトルに関する通知を選択できます。
- ほぼ残り僅か、残り僅か、および非常に残り僅かの消耗品状態に対して、すべてのアラートを設定できます。消耗品の寿命状態では、一部のアラートを設定できません。電子メールアラートはすべての消耗品状態に対して使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [印刷設定] > [消耗品通知]をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
E メールのみ	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	プリンタには警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関するメールが生成されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能な停止 ¹	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能な停止 ^{1,2}	消耗品の状態に達すると、プリンタが停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
¹ 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。	
² 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。	

4 [送信]をクリックします。

コンフィデンシャル印刷設定を修正する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] タブ > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]をクリックします。

3 設定を変更します。

- PIN 入力試行最大回数を設定します。ユーザーが PIN の入力を試行し、特定の試行回数を超えた場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期間を設定します。ユーザーが指定された期間内にジョブを印刷しなかった場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。

4 変更した設定を保存します。

他のプリンタに設定をコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [プリンタ設定をコピー]をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンリストから言語を選択し、[言語を送信するには、ここをクリック]をクリックします。

4 [プリンタ設定]をクリックします。

5 適切なフィールドにソースプリンタおよび対象プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: 対象プリンタを追加または削除する場合は、[ターゲット IP を追加]または[ターゲット IP を削除]をクリックします。

6 [プリンタ設定をコピー]をクリックします。

初期状態のデフォルト設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定の一覧を保持する場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。詳細については、[43 ページの「メニュー設定ページを印刷する」](#)を参照してください。

プリンタの出荷時のデフォルト設定を復元するためのより包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。詳細については、[123 ページの「揮発性メモリを消去する」](#)を参照してください。

警告！破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時の標準設定に戻ります。例外は、表示言語、カスタムサイズ、メッセージおよびネットワーク/ポート設定です。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [設定] > [一般設定] > [出荷時標準設定] > [復元] >

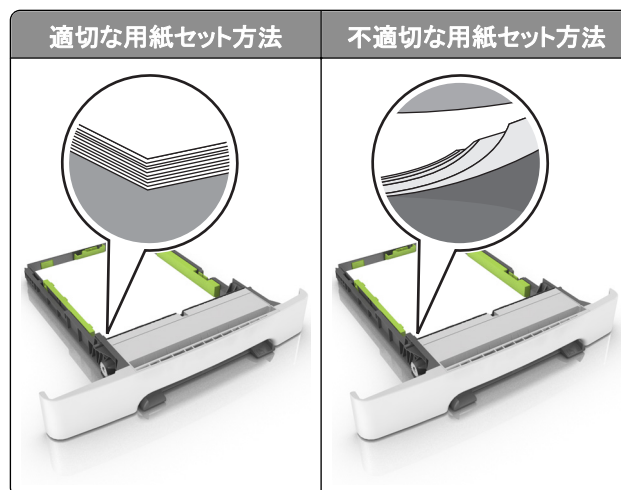


紙づまりを取り除く

紙づまりを防ぐ

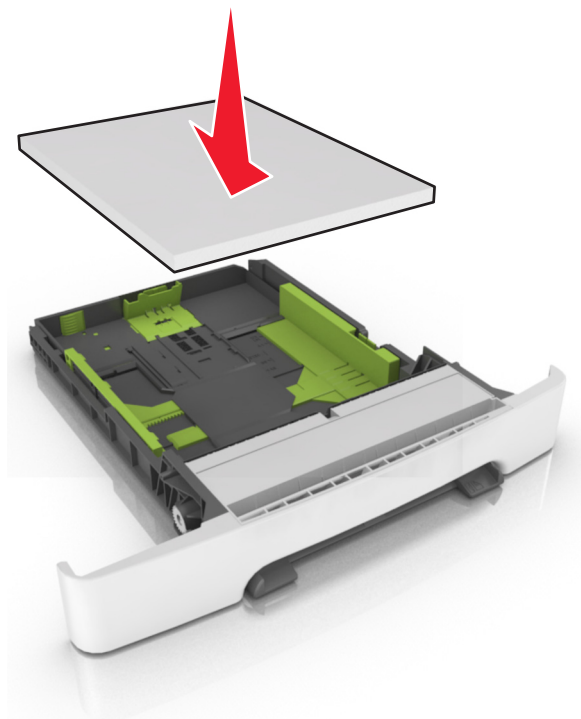
用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置く。



- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイをセットしない。印刷前にトレイをセットするか、セットするよう指示が表示されるまで待ちます。
- セットする用紙の量が多すぎないようにする。用紙の高さが給紙上限マークを超えないようにしてください。

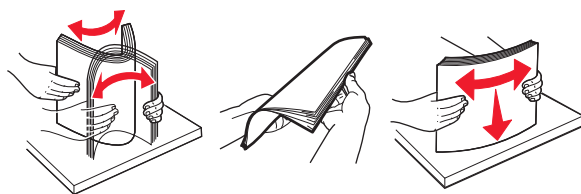
- 用紙をトレイに滑り込ませない。図のようにして用紙をセットしてください。



- トレイまたは多目的フィーダーのガイドが正しい位置にあり、用紙または封筒をきつく固定していないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをプリンタにしっかりと押し込む。

推奨された用紙を使用する

- 推奨用紙または専用紙のみを使用する。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙はセットしない。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。

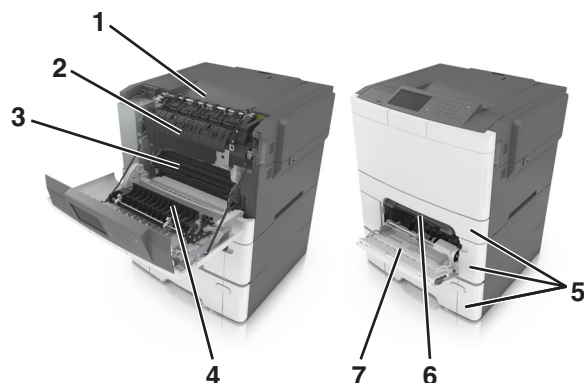


- 手で切った用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。
- コンピュータまたはプリンタの操作パネルで、用紙の大きさと種類が正しく設定されていることを確認する。
- 製造元が推奨する方法で用紙を保管する。

紙づまりメッセージと場所を理解する

紙づまりが発生すると、プリンタのディスプレイに、紙づまりが発生した場所を示すメッセージと紙づまりを取り除く手順が表示されます。ディスプレイに示されたドア、カバー、およびトレイを開き、紙づまりを取り除きます。

メモ: [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。ただし、[自動]はページが印刷されることを保証しません。



	紙づまりの場所	ディスプレイのメッセージ	対処
1	標準排紙トレイ	[x] ページ紙づまり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。[203.xx]	詰まっている用紙を取り除きます。
2	フューザー	[x] ページ紙づまり、正面ドアを開きフューザーから用紙を取り除いてください。[202.xx]	正面ドアを開き、タブを引きます。フューザーカバーを下に押さえてから、詰まっている用紙を取り除きます。
3	正面ドア	[x] ページ紙づまり、正面ドアを開いてください。[20y.xx]	正面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
4	両面	[x] ページ紙づまり、正面ドアを開き両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[23y.xx]	正面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
5	トレイ [x]	[x] ページ紙づまり、トレイ [x] を開いてください。[24y.xx]	指示されたトレイを引き出し、詰まっている用紙を取り除きます。
6	手差しフィーダー	[x] ページ紙づまり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[251.xx]	詰まっている用紙を取り除きます。
7	多目的フィーダー	[x] ページ紙づまり、多目的フィーダーから用紙を取り除いてください。[250.xx]	用紙解除レバーを押して用紙ローラーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

[x]-page jam, clear standard bin. (< x >-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。)

1 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

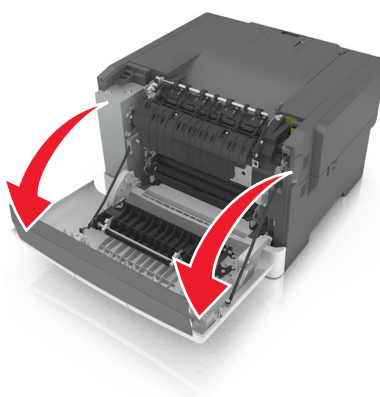


- 2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[次へ] > [つまっているものを取り除き、[OK]を押します]の順に選択し、 を押して確定します。

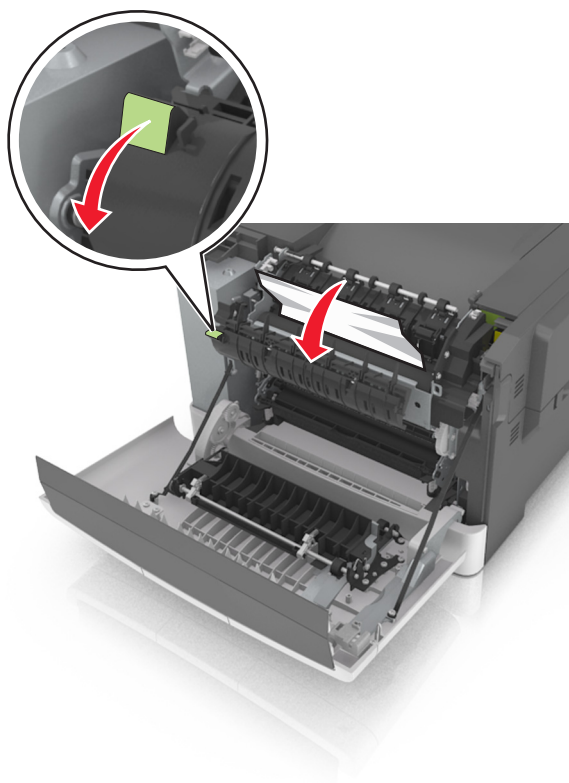
[x]-page jam, open front door to clear fuser. (< x >-ページ紙づまり、前面ドアを開き、フューザーのつまりを取り除きます。)

- 1 前面ドアを開きます。

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



- 2 緑のレバーを引き、フューザーのカバーを開きます。

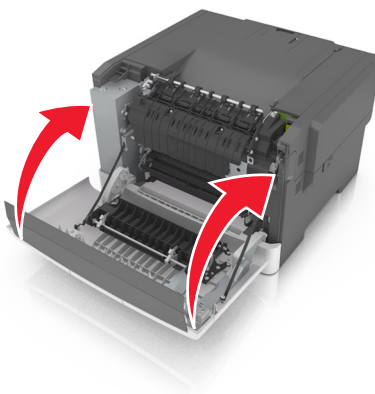


3 フューザーのカバーを下ろし、紙づまりを取り除きます。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



4 前面ドアを閉じます。



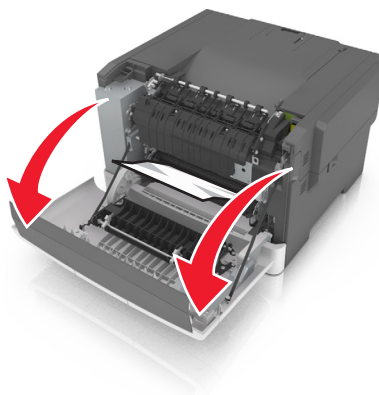
5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[次へ] > [つまっているものを取り除き、[OK]を押します]の順に選択し、 を押して確定します。

[x]-page jam, open front door. (< x >-ページ紙づまり、前面ドアを開きます。)

1 前面ドアを開きます。

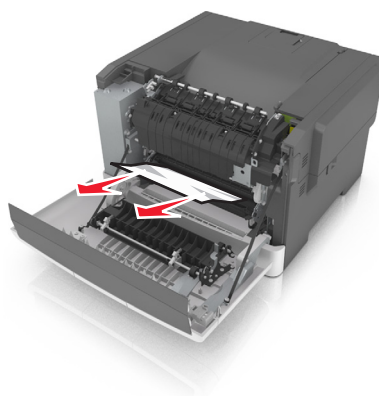


危険！表面は高温です：プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

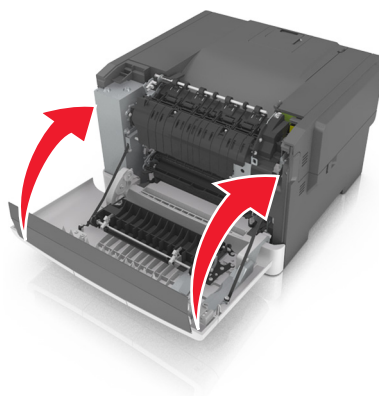


2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



3 前面ドアを閉じます。

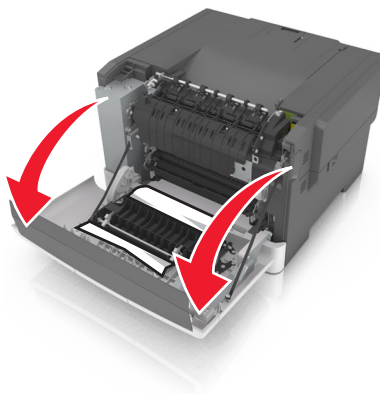


4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[次へ] > [つまっているものを取り除き、[OK]を押します]の順に選択し、 を押して確定します。

[x]-page jam, open front door to clear duplex. (< x >-ページ紙づまり、前面ドアを開き、両面印刷ユニットのつまりを取り除きます。)

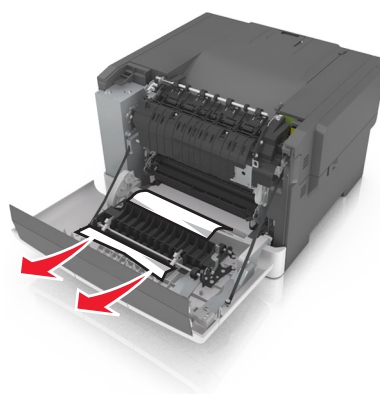
1 前面ドアを開きます。

 **危険！表面は高温です：** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

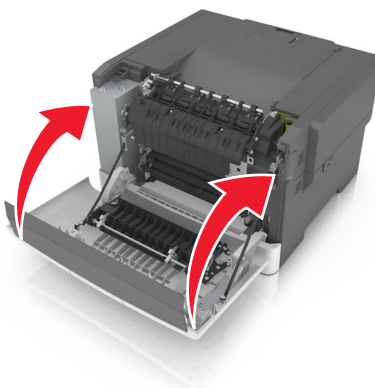


2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ： 紙片が残らないように取り除いてください。



3 前面ドアを閉じます。



4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[次へ] > [つまっているものを取り除き、[OK]を押します]の順に選択し、 を押して確定します。

[x]-page jam, open tray [x]. (< x >-ページ紙づまり、トレイ < x >を開きます。)

1 トレイをプリンタから引き出して取り外します。

メモ: プリンタ画面のこのメッセージは、用紙がつまっているトレイを示しています。



2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[次へ] > [つまっているものを取り除き、[OK]を押します]の順に選択し、 を押して確定します。

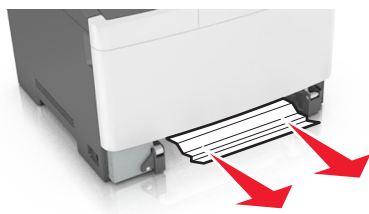
[x]-page jam, clear manual feeder.(< x >-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。)

1 標準の 250 枚トレイ(トレイ 1)と手差しフィーダーを引き出します。



2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[次へ] > [つまっているものを取り除き、[OK]を押します]の順に選択し、 を押して確定します。

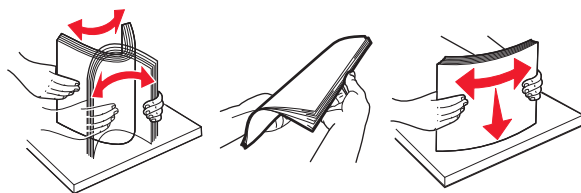
[x] ページ紙づまり、多目的フィーダーから用紙を取り除いてください。

1 多目的フィーダーの用紙除去レバーを押し、詰まった用紙を見つけ、ゆっくりと用紙を引き出します。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。



2 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



3 多目的フィーダーに用紙を再セットします。



4 用紙の束の端に軽く当たるまで、用紙ガイドをスライドします。



5 プリンタコントロールパネルから  をタッチし、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチスクリーン式以外のプリンタ機種の場合、[次へ] >  > [紙詰まりを取り除き、OK を押してください] >  の順に選択します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

カラーの調節中

処理が完了するのを待ちます。

Change [paper source] to [custom type name](<給紙源>を<ユーザー定義タイプ名>に変更してください)

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイに正しいサイズと種類の用紙をセットし、プリンタの操作パネルで[用紙の変更が完了しました]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
メモ: プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [custom string](<給紙源>を<ユーザー定義文字列>に変更してください)

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイに正しいサイズと種類の用紙をセットし、プリンタの操作パネルで[用紙の変更が完了しました]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
メモ: プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [paper type] [paper size](<給紙源>を<用紙の種類><用紙サイズ>に変更してください)

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイに正しいサイズと種類の用紙をセットし、プリンタの操作パネルで[用紙の変更が完了しました]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
メモ: プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Close door(ドアを閉じてください)

右側サイドカバーが取り付けられていることを確認し、上部カバーと前部ドアを閉じて、メッセージを消去します。

[Color] cartridge low [88.xy](＜カラー＞カートリッジ残り僅か＜ 88.xy ＞)

トナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

[Color] cartridge very low, [x] estimated pages remain [88.xy](＜カラー＞カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ＜ x ＞＜ 88.xy ＞)

次のような場合は、該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

[Type] imaging kit low [84.xy](＜タイプ＞イメージングキット残り僅か＜ 84.xy ＞)

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

イメージングキットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

[Type] imaging kit nearly low [84.xy](＜タイプ＞イメージングキット残りほぼ僅か＜ 84.xy ＞)

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

[Type] imaging kit very low, [x] estimated pages remain [84.xy](＜タイプ＞イメージングキット残りごく僅か、推定残りページ＜ x ＞＜ 84.xy ＞)

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

次のような場合は、該当するイメージングキットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります < 39 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
- プリンタメモリを増設します。

構成設定変更。保留中のジョブがいくつか復元されませんでした < 57 >

以下のいずれかが変更された可能性があるため、保持ジョブは無効になっています。

- プリンタファームウェアがアップデートされた。
- 印刷ジョブのカセットが取り外されている。
- USB ポートに接続されていないフラッシュドライブから印刷ジョブが送信された。
- プリンタのハードディスクが別のプリンタ機種に取り付けられているときに保存された印刷ジョブが、プリンタのハードディスクに残っている。

プリンタの操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、 を押して確認します。

フラッシュメモリ不良 < 51 >

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

USB ドライブ読取りエラーです。USB を取り外してください。

サポートされていない USB デバイスを取り付けられています。USB デバイスを取り外し、サポートされているデバイスを取り付けてください。

USB ハブの読取りエラーが発生しました。ハブを取り外します。

サポートされていない USB ハブを取り付けられています。USB ハブを取り外し、サポートされているハブを取り付けてください。

Incompatible tray [x] [59] (トレイ < x > に互換性なし。 < 59 >)

指定されたトレイを取り外してから再び取り付け、メッセージを消去します。

正しくない用紙サイズ、[給紙源]を開いてください [34]

メモ: 給紙源はトレイまたはフィーダにできます。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 給紙源に正しい用紙サイズをセットします。
- プリンタコントロールパネルから[続行]を選択します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、を押して確認します。
- 長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙がトレイに正しくセットされていることを確認してください。
- [印刷設定]または[印刷]ダイアログボックスの設定で適切なサイズとタイプの用紙が設定されていることを確認してください。
- 該当する用紙サイズとタイプをプリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで指定されているか確認してください。
- 用紙サイズが正しく設定されていることを確認してください。たとえば、[多目的フィーダーサイズ]が[ユニバーサル]に設定されている場合は、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Insert Tray [x](トレイ< x >をセットしてください)

指定されたトレイをプリンタに挿入します。

フラッシュメモリのデフラグを行うにはメモリが不足しています< 37 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの[続行]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、を押して確定します。
- プリンタメモリから、フォントやマクロなどのデータを削除します。
- プリンタメモリを増設します。

メモリ不足、保持されたジョブが幾つか削除されました< 37 >

現在のジョブを処理するために、保持されたジョブの一部が削除されました。

[続行]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、を押して確認します。

丁合印刷にはメモリ不足です< 37 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

リソース保存機能を使うにはメモリ不足です < 35 >

プリンタメモリを増設するか、プリンタ操作パネルの[続行]を選択してリソース保存機能を無効にし、メッセージを消去して、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

メモリ不足。保持されたジョブが幾つか復元されません < 37 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、 を押して確認します。
- その他の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。

< 給紙源 > に < ユーザ定義タイプ名 > をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたカセットを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙セット完了]を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

メモ: 適切なタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから給紙されます。適切なタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

< 給紙源 > に < ユーザー定義文字列 > をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたカセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたカセットを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙セット完了]を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

メモ: 正しいタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから用紙が給紙されます。正しいタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

< 給紙源 > に < 用紙サイズ > をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットまたはフィーダに、適切なサイズの用紙をセットします。
- 適切なサイズの用紙がセットされたカセットまたはフィーダを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙セット完了]を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから給紙されます。適切なサイズの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

＜給紙源＞に＜用紙タイプ＞＜用紙サイズ＞をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットまたはフィーダーに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズとタイプの用紙がセットされた用紙カセットまたはフィーダーを使用するには、プリンタの操作パネルで**[用紙セット完了]**を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

メモ: 適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから給紙されます。適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに ＜ユーザー定義文字列＞をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、**[各ページ、用紙のセット要請]**をタッチするか、プリンタの操作パネルの  を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに ＜ユーザー定義タイプ名＞をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、**[各ページ、用紙のセット要請]**をタッチするか、プリンタの操作パネルの  を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに **[用紙サイズ]**をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに適切なサイズの用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、**[各ページ、用紙のセット要請]**をタッチするか、プリンタの操作パネルの  を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに [用紙の種類][用紙サイズ]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、[各ページ、用紙のセット要請]をタッチするか、プリンタの操作パネルの  を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

メンテナンスキットが低下しています [80.xy]

メンテナンスキットを注文しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[続行]をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、 を押して確認します。

メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy]

詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[続行]をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、 を押して確認します。

メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy]

メンテナンスキットを速やかに交換しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、プリンタコントロールパネルの[続行]をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、 を押して確認します。

メモリ満杯 < 38 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[ジョブをキャンセル]を押して、メッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
- プリンタメモリを増設します。

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[続行]をクリックし、印刷を続行します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、 を押して確認します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) をご覧ください。

リソースのためのフラッシュメモリの空き領域が不足 < 52 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- より容量の大きなフラッシュメモリカードにアップグレードします。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

Non-Lexmark [color] [supply type], see User's Guide [33.xy] (他社製 < カラー > < 消耗品タイプ >。『ユーザーズガイド』を参照してください < 33.xy >)

メモ: 「消耗品タイプ」は、トナーカートリッジやイメージングキットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告！破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの  と # ボタンを同時に 15 秒間押し続けます。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

PPDS フォントエラー< 50 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、を押して確定します。
- 要求されたフォントが見つからない場合は、プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。
PPDS メニュー > [最適に調整] > [オン]
類似のフォントを探し出し、該当するテキストに適用します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

Reinstall missing or unresponsive [color] cartridge [31.xy](なくなっているまたは応答しない<カラー>カートリッジを取り付けなおしてください< 31.xy >)

以下の方法をいくつか試してください。

- なくなっているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。
- 応答しないカートリッジを取り外してから、再び取り付けます。

メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良である可能性があります。トナーカートリッジを交換してください。

Reinstall missing or unresponsive [type] imaging kit [31.xy](なくなっているまたは応答しない<タイプ>イメージングキットを取り付けなおしてください< 31.xy >)

メモ: <タイプ>は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

以下の方法をいくつか試してください。

- なくなっているイメージングキットを取り付けなおします。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。
- 応答しないイメージングキットを取り外してから、再び取り付けます。

メモ: イメージングキットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングキットは不良である可能性があります。イメージングキットを交換します。

Reload printed pages in Tray [x](印刷した用紙を再度トレイ< x >にセットしてください)

以下のいずれかの手順を実行します。

- メッセージを消去し、用紙の裏面への印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[続行]を押します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、を押して確定します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Remove packaging material, [area name](<場所の名前>の梱包材を取り除いてください)

- 1 指定された場所に残っている梱包材をすべて取り除きます。
- 2 プリンタの操作パネルで[続行]をタッチしてメッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

Remove paper from standard output bin(標準排紙トレイから用紙を取り除いてください)

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

Replace [color] cartridge, 0 estimated pages remain [88.xy](<カラー>カートリッジを交換してください。推定残りページ 0 < 88.xy >)

メッセージを消去して印刷を続行するには、指定されたトナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

Replace [color] cartridge, printer region mismatch [42.xy](<カラー>カートリッジを交換してください。プリンタの地域の不一致< 42.xy >)

プリンタの地域番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。x はプリンタの地域を示しています。y はカートリッジ地域の値を示しています。x および y は以下に示す値になります。

地域番号	地域
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州連合(EU)、欧州経済領域(EEA)、スイス
8	その他の国
9	使用できません

メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるエラーコードの xy です。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

Replace [type] imaging kit, 0 estimated pages remain [84.xy](<タイプ>のイメージングキットを交換してください。推定残りページ 0 < 84.xy >)

メモ: <タイプ> は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去して印刷を続行するには、指定されたイメージングキットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、www.lexmark.com を参照してください。

Replace defective [color] cartridge [31.xy] (不良<カラー>カートリッジを交換してください< 31.xy >)

メッセージを消去するには、不良トナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のトナーカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

Replace defective [type] imaging kit [31.xy] (不良<タイプ>イメージングキットを交換してください< 31.xy >)

メモ: <タイプ>は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去して印刷を続行するには、不良イメージングキットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、www.lexmark.com を参照してください。

メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy]

プリンタはメンテナンスの予定があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、サービス担当者にお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

Replace missing [color] cartridge [31.xy] (なくなっている<カラー>カートリッジを交換してください< 31.xy >)

指定されたトナーカートリッジを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

Replace missing [type] imaging kit [31.xy] (なくなっている<タイプ>イメージングキットを交換してください< 31.xy >)

メモ: <タイプ>は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

指定されたイメージングキットを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

Replace waste toner bottle [82.xy] (廃トナーボトルを交換してください< 82.xy >)

廃トナーボトルを交換して、メッセージを消去します。

Replace unsupported [color] cartridge [32.xy] (サポートされていない<カラー>カートリッジを交換してください< 32.xy >)

メッセージを消去するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

Replace unsupported [type] imaging kit [32.xy] (サポートされていない<タイプ>イメージングキットを交換してください< 32.xy >)

メモ: <タイプ>は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去するには、指定されたイメージングキットを取り外してから、サポートされているイメージングキットを取り付けます。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、www.lexmark.com を参照してください。

Replace missing waste toner bottle [82.xy] (なくなっている廃トナーボトルを交換してください< 82.xy >)

なくなっている廃トナーボトルを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

保留中のジョブを復元

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[復元]をタッチし、プリンタのハードディスクに保持されているジョブをすべて復元します。
- 印刷ジョブをまったく復元しない場合は、プリンタの操作パネルで[復元しない]をタッチします。

SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

プリンタコントロールパネルから[継続]をタッチし、メッセージを消去します。

メモ: メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

保持されたジョブがいくつか復元されません

プリンタの操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

メモ: 復元されなかった保留中のジョブはプリンタのハードディスクに残りますが、アクセスできなくなります。

標準ネットワークソフトウェアエラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[続行]をクリックし、印刷を続行します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、を押して確認します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト(<http://support.lexmark.com>)をご覧ください。

標準 USB ポートが無効です < 56 >

プリンタの操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、を押して確定します。

メモ:

- プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- [USB バッファ]メニュー項目が[無効]に設定されていないことを確認します。

ジョブを完了するには消耗品が必要です

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで、[消耗品に関するメッセージ]をタッチし、現在のジョブの処理を続行するために必要な消耗品についてのエラーメッセージをすべて表示します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
 - 1 なくなっている消耗品をただちに注文します。
 - 2 消耗品を取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。
- 印刷ジョブをキャンセルし、なくなっている消耗品を取り付けてから、印刷ジョブを再送信します。

取付けられたフラッシュオプションが多すぎます < 58 >

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なフラッシュメモリを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたカセットが多過ぎます < 58 >

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なカセットを取り外します。

4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。

5 プリンタの電源を入れます。

フラッシュメモリが初期化されていません < 53 >

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの[続行]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージが表示され続ける場合は、フラッシュメモリが不良品のため、交換が必要な可能性があります。

Waste toner bottle nearly full [82.xy](廃トナーボトルがほぼ満杯です < 82.xy >)

廃トナーボトルを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、 を押して確定します。

Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

Weblink サーバーでエラーが発生したか、Weblink サーバーが正しく設定されていません。[継続]をクリックし、メッセージを消去します。メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

プリンタの問題を解決する

基本的なプリンタの問題

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下が一致するようにしてください。 • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル
手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 7 に進みます。
手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？	プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。 ポート設定は間違っていないですか？	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。 正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。

対処方法	はい	いいえ
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは動作していますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。 プリンタディスプレイに[レディ]と表示されていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタディスプレイに[お待ちください]と[準備完了]が表示されていますか？	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

ハードウェアと内部オプションの問題

メモ리카ードを検出できない

対応	はい	いいえ
メモ리카ードが取り付けられていることを確認します。 a メモ리카ードを取り付けます。詳細については、 26 ページの「メモ리카ードを取り付ける」 を参照してください。 メモ: メモ리카ードがプリンタのコントローラボードにしっかりと接続されているかどうかを確認します。 b メニュー設定ページを印刷し、カードが[設置済みのオプション]リストに表示されるかどうかを確認します。 カードが[設置済みのオプション]リストに表示されますか。	問題は解決しました。	お客様サポート に問い合わせてください。

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 a プリンタの電源を切ります。 b コンセントから電源コードを抜きます。 c 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 d プリンタの電源を入れます。 内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが[オプション一覧]のリストに含まれているか確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。
手順 4 オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。(⇒ 36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」) 内蔵オプションはプリンタドライバで使用可能ですか？	手順 5 に進みます。	プリンタドライバに内蔵オプションを手動で追加します。
手順 5 a 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 メモ: 使用しているアプリケーションで、内蔵オプションを選択します。 Mac OS X version 9 ユーザーの場合は、[セレクト]でプリンタが設定されていることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

トレイの問題

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイを引き出し、次の 1 つ以上の手順を実行します。 - 紙詰まりまたは給紙エラーを確認する。 - 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 - カスタムサイズの用紙に印刷する場合は、用紙ガイドが用紙の端に触れていることを確認する。 - 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。 - 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する b トレイが正しく閉じているかどうか確認する。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 トレイが取り付けられ、プリンタによって認識されているかどうかを確認します。 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにトレイがあるかどうかを確認する。 トレイはメニュー設定ページに表示されますか。	手順 4 に進みます。	トレイを再取り付けします。詳細については、同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
手順 4 プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認します。 メモ: 必要に応じて、プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブでできるようにします。詳細については、36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」を参照してください。 プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。	問題は解決しました。	お客様サポートに問い合わせてください。

給紙の問題

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
a [紙詰まり回復]を[オン]にします。 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [一般設定] > [印刷回復] > [紙詰まり回復] 2 [オン]または[自動]を選択します。 3 プリンタモデルによっては、、をタッチするか、[送信]をクリックします。 b 印刷されなかったページを再送信します。 紙づまりのページは再印刷されましたか。	問題は解決しました。	お客様サポートまで お問い合わせください 。

紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 • 用紙はトレイに平らに置きます。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 • 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 • 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 • 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 b トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a 紙づまりを防止するヒントを参照します。(⇒ 154 ページの「紙づまりを防ぐ」) b 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

紙づまりを取り除いても紙づまりのメッセージが消えない

対応	はい	いいえ
a 次のいずれかを実行します。 - タッチスクリーン式のプリンタモデルでは、 または[完了]をタッチします。 - タッチスクリーン式以外のプリンタモデルでは、[次へ] >  > 紙詰まりを取り除き、[OK]を押す >  を選択します。 b プリンタディスプレイの指示に従います。 紙づまりメッセージが消えましたか。	お客様サポートまで お問い合わせください。	問題は解決しました。

ホーム画面のアプリケーションの問題を解決する

- 185 ページの「アプリケーションエラーが発生した場合」

アプリケーションエラーが発生した場合

対応	はい	いいえ
手順 1 システムログの関連する詳細情報をチェックします。 a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 プリンタの IP アドレスまたはホスト名が分からない場合: - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 - ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションで IP アドレスを確認します。 メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。 b [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [システム] タブ > [ログ] の順にクリックします。 c [フィルタ] メニューでアプリケーションの状態を選択します。 d [アプリケーション] メニューでアプリケーションを選択し、[送信] をクリックします。 エラーメッセージがログに表示されますか。	手順 2 に進みます。	お客様サポートまで お問い合わせください。
手順 2 エラーを解決します。 アプリケーションは動作しますか。	問題は解決しました。	お客様サポートまで お問い合わせください。

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタが[HEX トレース]モードでないことを確認します。 メモ: プリンタディスプレイに[HEX 準備完了]と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、HEX トレースモードを無効にします。 プリンタが HEX トレースモードになっていますか？	HEX トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの操作パネルで、[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。 b 印刷ジョブを再送信します。 不適切な文字が印刷されますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a トレイがリンクされていないことを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .

大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[仕上げ]メニューで、[部単位印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリントソフトウェアで、[部単位印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 メモ: ソフトウェアで[部単位印刷]を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、[仕上げ]メニューの設定が変更されます。 b 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

フラッシュドライブの読み取りエラーが表示される

対応	はい	いいえ
手順 1 フラッシュドライブが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認します。 メモ: 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュドライブは動作しません。 フラッシュドライブが正面の USB ポートに挿入されていますか。	手順 2 に進みます。	フラッシュドライブを正面の USB ポートに挿入します。
手順 2 プリンタコントロールパネルのインジケータランプが緑色で点滅しているかどうかを確認します。 メモ: 緑色の点滅はプリンタがビジー状態であることを示します。 インジケータランプが緑色で点滅していますか。	プリンタがレディになるまで待機してから、保留ジョブリストを表示し、文書を印刷します。	手順 3 に進みます。
手順 3 a ディスプレイにエラーメッセージが表示されているかどうかを確認します。 b メッセージを消してください。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 フラッシュドライブがサポートされているかどうかを確認します。 テストおよび承認済み USB フラッシュドライブの詳細については、 68 ページの「サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ」 を参照してください。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 システムサポート担当者が USB ポートを無効にしているかどうかを確認します。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷の速度が低下する

メモ:

- 幅の狭い用紙に印刷する場合、フューザーへの損傷を避けるため、プリンタの印刷速度が遅くなります。
- 長時間の印刷や高温時の印刷では、プリンタの速度が低下することがあります。

対処方法	はい	いいえ
トレイにレターまたは A4 サイズの用紙をセットし、印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。 メモ: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、 レディ がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

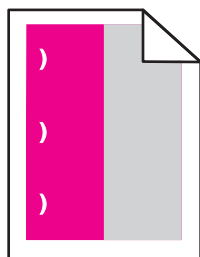
対応	はい	いいえ
手順 3 エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを消去します。 メモ: メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。 メモ: 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 a プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、 36 ページの「プリンタソフトウェアをインストールする」 を参照してください。 メモ: プリンタソフトウェアは、 http://support.lexmark.com からダウンロードできます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	お客様サポートまで お問い合わせください 。

ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの環境設定を変更します。 a プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [設定] > [一般設定] b [エコモード]または[静音モード]を選択し、次に[オフ]を選択します。 メモ: [エコモード]または[静音モード]を無効にすると、電力や消耗品の消費が増えることがあります。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らし、ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a プリンタのメモリに保存されている保留中のジョブを削除します。 b 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a ページ保護機能を無効にします。 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [設定] > [一般設定] > [印刷回復] > [ページ保護] > [オフ] b 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタメモリを増設して、印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .

ページで異常を繰り返す



対応	はい	いいえ
手順 1 異常の間隔を測定します。 異常の間隔が次の間隔と等しいかどうかを確認します。 • 25.1 mm (0.98 インチ) • 29.8 mm (1.17 インチ) • 43.9 mm (1.72 インチ) • 45.5 mm (1.79 インチ) • 94.2 mm (3.70 インチ) 異常の間隔は一覧の値のいずれかと等しいですか。	手順 2 に進みます。	1 異常の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。 • 37.7 mm (1.48 インチ) • 78.5 mm (3.09 インチ) • 95 mm (3.74 インチ) 2 距離の値を書き留め、 お客様サポート またはサービス担当者に問い合わせてください。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 異常がまだ繰り返されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

トレイのリンクが動作しない

メモ:

- トレイは用紙の長さを検出できます。
- 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。[用紙サイズ/タイプ]メニューから、サイズを設定する必要があります。

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイを開いてから、同じサイズとタイプの用紙がセットされているかどうかを確認します。 • 各トレイにセットされた用紙のサイズに合った正しい位置に用紙ガイドがあるかどうかを確認します。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリントコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、リンクするトレイにセットされた用紙に一致させます。 メモ: 用紙サイズとタイプは、リンクされるトレイと一致していなければなりません。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	お客様サポート に問い合わせてください。

複数言語の PDF ファイルが印刷されない

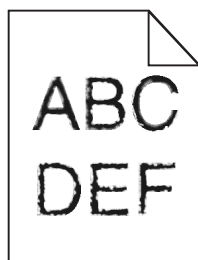
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a PDF 出力の印刷オプションで、すべてのフォントを埋め込む設定になっていることを確認します。 b 新しい PDF ファイルを生成し、印刷ジョブを再送信します。 ファイルが印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a 印刷するドキュメントを Adobe Acrobat で開きます。 b [ファイル] > [印刷] > [詳細設定] > [画像として印刷] > [OK] > [OK] の順にクリックします。 ファイルが印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

予期しない改ページが発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷の時間切れ設定を調整します。 a プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > [印刷タイムアウト] b 大きな設定を選択し、プリンタ機種に応じて、  または [送信] を選択します。 c 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a 原稿に手動の改ページがないかチェックします。 b 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

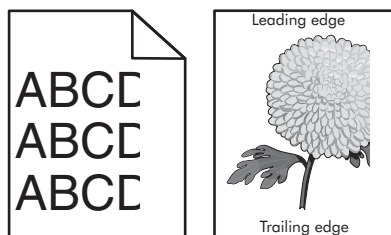
印刷品質の問題

文字の端がぎざぎざしている



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a フォントのサンプルリストを印刷して、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [メニュー] > [レポート] > [フォント一覧を印刷] 2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]を選択します。 b 印刷ジョブを再送信します。 プリンタでサポートされているフォントを使用していますか？	手順 2 に進みます。	プリンタでサポートされているフォントを選択します。
手順 2 コンピュータにインストールされているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 コンピュータにインストールされているフォントはプリンタでサポートされていますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

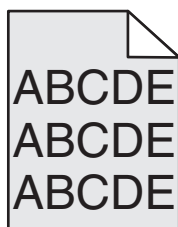
切り取られたページと画像



対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、セットされたページの位置に正しく合わせます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙サイズはトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 - プリンタコントロールパネルから、用紙サイズを変更し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 - プリンタコントロールパネルから、用紙タイプを変更し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

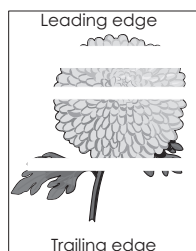
対応	はい	いいえ
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットを 10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷後の背景がグレーになる



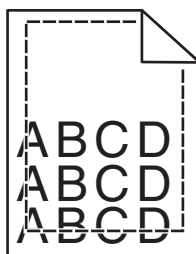
対応	はい	いいえ
手順 1 トナーの濃さを薄くします。 a プリントコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃さを薄くします。 メモ： 工場出荷時は 4 に設定されています。 b 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景はなくなりましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットを 10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景はなくなりましたか。	問題は解決しました。	お客様サポート に問い合わせてください。

横の空白が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 a プログラムが正しいファイルパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 指定したトレイまたはフィーダーに推奨された用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットを 10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷の余白が正しくない



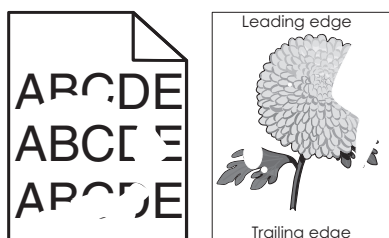
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。 用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタムサポート 。

用紙が丸くなる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調節します。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 a トレイから用紙を取り除き、裏返します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

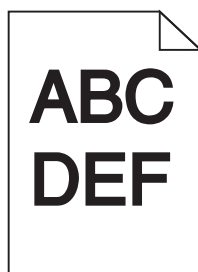
印刷が均一でない



対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、トレイでセットされた用紙のサイズの位置に正しく合わせます。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリントコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 トレイは、トレイにセットされた用紙のサイズとタイプに設定されていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定の用紙サイズがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。 • トレイ設定の用紙サイズと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

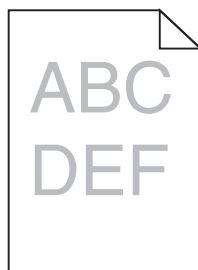
印刷が濃過ぎる



対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調整]を選択します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃さを薄くします。 メモ: 工場出荷時は 4 に設定されています。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 3 a プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは、セットされた用紙のタイプ、粗さ、および重さに設定されていますか。	手順 4 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重さと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 4 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 6 に進みます。
手順 6 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

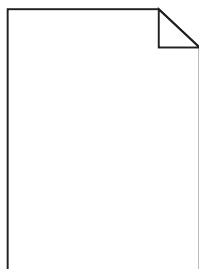
印刷が明るすぎる



対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調整]を選択します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 a プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃さを濃くします。 メモ: 工場出荷時は 4 に設定されています。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 トレイは、セットされた用紙のタイプ、粗さ、および重さに設定されていますか。	手順 4 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
手順 4 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 用紙にテクスチャや粗さがいないことを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 5 に進みます。
手順 6 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

何も印刷されないページがある



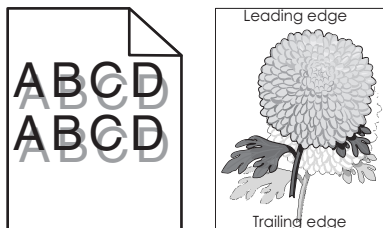
対応	はい	いいえ
手順 1 a イメージングキットに梱包材が残っていないか確認する 1 イメージングキットを取り外します。 2 梱包材がイメージングキットから正しく取り除かれているかどうかを確認します。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 3 イメージングキットを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ何も印刷されないページがありますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ何も印刷されないページがありますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

プリンタが真っ黒のページを印刷する



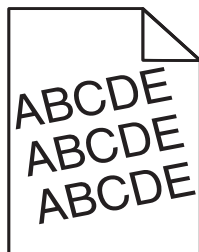
対応	はい	いいえ
手順 1 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷に影の画像が表示される



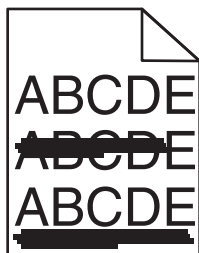
対応	はい	いいえ
手順 1 トレイにセットされた用紙が正しい用紙タイプと重量であるかどうかを確認します。 正しいタイプと重量の用紙がトレイにセットされていますか。	手順 2 に進みます。	正しいタイプと重量の用紙をトレイにセットします。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 プリンタ設定は、セットされた用紙のタイプと重さと一致していますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプと重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

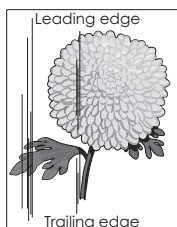
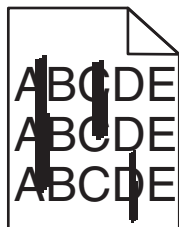
水平の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトレイとフィーダーを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙タイプと重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定の用紙タイプおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。 • トレイ設定の用紙タイプと重さと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。

対応	はい	いいえ
手順 3 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり: イメージングキットを 10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

縦の線が印刷に表示される



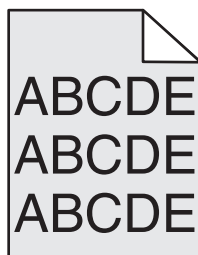
対応	はい	いいえ
手順 1 a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙の粗さ、タイプ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙の粗さ、タイプ、および重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定で用紙の粗さ、タイプ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 • トレイ設定の用紙サイズと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 3 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

OHP フィルムへの印刷品質が悪い

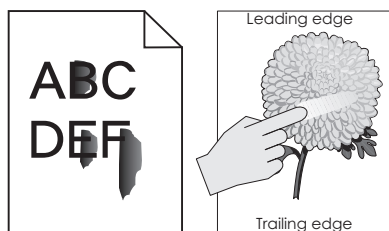
対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。 トレイの用紙の種類が[OHP フィルム]に設定されていますか？	手順 2 に進みます。	用紙の種類を[OHP フィルム]に設定します。
手順 2 a 推奨される種類の OHP フィルムを使用しているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷品質に問題がありますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットを 10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されますか。	問題は解決しました。	お客様サポート に問い合わせてください。

トナーのはがれ

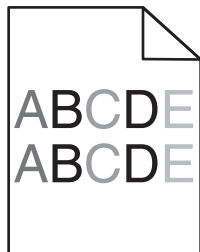


対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、用紙の種類と重さを確認します。 用紙の種類と重さは、トレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 2 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。
手順 2 表面に粗さがある用紙に印刷しているかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、用紙表面粗さを設定します。	以下にお問い合わせください： カスタマサポート 。

印刷にトナーのしみが表示される

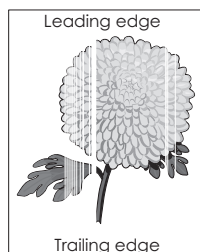
対応	はい	いいえ
イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。
印刷にトナーのしみが表示されますか。		

印刷の濃さが均一ではない



対応	はい	いいえ
イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。
印刷の濃さが均一ではありませんか。		

縦の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 a ソフトウェアプログラムで正しい塗りつぶしパターンを使用しているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューから、用紙タイプと用紙の重さを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。		

対応	はい	いいえ
手順 3 推奨された用紙を使用しているかどうかを確認します。 a 推奨された用紙を給紙源にセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングキットを取り外し、再挿入します。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットを 10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告！破損の恐れあり： イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	お客様サポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

色品質の問題

カラー印刷についてのよくある質問

RGB カラーとは？

赤、緑、および青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。例えば、赤と緑を組み合わせると黄色を作ることができます。テレビやコンピュータのモニターの色はこのように作ります。RGB カラーは、ある色を作るのに必要な赤、緑、または青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。

CMYK カラーとは？

シアン、マゼンタ、黄色、および黒のインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。例えば、シアンと黄色を組み合わせると緑色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、およびカラーレーザープリンタの色はこのように作ります。CMYK カラーは、特定の色を再現するのに必要なシアン、マゼンタ、黄色、および黒の割合を示すことによって色を表現する方法です。

印刷される文書の色はどのように指定されるのですか？

一般的に、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用して文書の色を指定します。さらに、通常は文書中のオブジェクトの色をそれぞれ自分で修正することもできます。詳細については、オペレーティングシステムのヘルプ情報を参照してください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

印刷時に、それぞれのオブジェクトのタイプおよび色を説明する情報がプリンタに送信されます。この色情報は色変換表にかけられ、この希望の色を作るのに必要なシアン、マゼンタ、黄色、および黒のトナーの量が算出されます。オブジェクトタイプの情報に従い、オブジェクトのタイプごとに異なる色変換表を使用します。例えば、文字には 1 種類の色変換表を適用し、写真イメージには別の色変換表を適用することができます。

手動カラー調節とは？

手動カラー調節が有効である場合、プリンタはユーザーが選択した色変換表を使用して、オブジェクトを処理します。ただし、[カラー調節]を[手動]に設定する必要があります。このようにしない場合、ユーザー定義の色変換表が実装されません。手動カラー調節設定は、印刷中のオブジェクトのタイプ(テキスト、グラフィックス、または画像)と、ソフトウェアプログラムでオブジェクトの色を指定する方法(RGB または CMYK の組み合わせ)に固有です。

メモ:

- [手動カラー調節]は、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK の組み合わせで色を指定しない場合は有用ではありません。ソフトウェアアプリケーションまたはコンピュータのオペレーティングシステムで色の調整を行う場合も効果はありません。
- [自動カラー調節]が選択されると、色変換表によって、ほとんどのドキュメントで使用される優先色が生成されます。

色変換表を手動で適用するには、次の手順を実行します。

- 1 プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、[カラー調節]を選択し、[手動]を選択します。
- 2 プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、[手動カラー]を選択し、影響するオブジェクトタイプの該当する色変換表を選択します。

オブジェクトタイプ	色変換表
RGB イメージ RGB テキスト RGB グラフィックス	• 鮮明—より明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 • sRGB 表示—コンピュータモニタに合った色を生成します。 メモ: 写真印刷の黒のトナーの使用が最適化されます。 • 表示—True Black—コンピュータモニタに合った色を生成します。黒のトナーのみを使用し、すべてのレベルで中立的なグレーを作成します。 • sRGB 鮮明[カラー調節] メモ: 黒トナーの使用が最適化されます。 • オフ—カラー調節されません。
CMYK イメージ CMYK テキスト CMYK グラフィックス	• US CMYK—SWOP (Specifications for Web Offset Publishing) 色出力の近似値に補正します。 • ユーロ CMYK—EuroScale 色出力の近似値に補正します。 • 鮮明 CMYK—[US CMYK] より彩度の高い色変換テーブルが適用されます。 • オフ—カラー調節されません。

特殊な色(企業のロゴなど)はどのように合わせますか？

[9 種類の色サンプル]セットは、プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューから使用できます。これらは内蔵 WEB サーバーのカラーサンプルページにあります。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択した表に応じて、CMYK または RGB の組み合わせが各ボックスに配置されています。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択した色変換表に通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、希望の色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアアプリケーションでオブジェクトの色を修正できます。詳細については、オペレーティングシステムのヘルプ情報を参照してください。

メモ: [手動カラー調節]は特殊なオブジェクトに対して色変換表を選択し利用する際に必要です。

特殊な色の色合わせにどの[カラーサンプル]ページを使用するかは、使用している[カラー調節]の設定、印刷するオブジェクトの種類、およびソフトウェアアプリケーションでのオブジェクトの色の指定方法によって異なります。[カラー調節]が[オフ]に設定されていると、その色は印刷ジョブのデータをベースにし、色変換は実行されません。

メモ: [カラーサンプル] ページは、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK の組み合わせで色を指定しない場合は有用ではありません。また、ソフトウェアアプリケーションまたはコンピュータのオペレーティングシステムが、カラー管理を通してアプリケーションに指定された RGB または CMYK の組み合わせを調整する場合があります。その結果印刷された色が [カラーサンプル] ページと厳密には合わない場合があります。

[詳細カラーサンプル] とは何ですか。どのようにアクセスしますか。

[詳細カラーサンプル] セットは、ネットワークプリンタの内蔵 Web サーバーでのみ使用できます。[詳細カラーサンプル] セットには、ユーザー定義の RGB や CMYK 値に近いさまざまな色調があります。セットの色の類似性は、[RGB または CMYK 増分] ボックスに入力した値によって異なります。

内蔵 Web サーバーから [詳細カラーサンプル] セットにアクセスするには、次の手順を実行します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: IP アドレスまたはプリンタ名がわからない場合は、次の手順を実行します。

- プリンタのホーム画面または [ネットワーク/ポート] メニューの [TCP/IP] セクションの情報を確認します。
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションで情報を見つけます。

2 [構成設定メニュー] > [カラーサンプル] > [詳細オプション] をクリックします。

3 色変換表を選択します。

4 RGB または CMYK 色番号を指定します。

5 1 ~ 255 の範囲の増分値を入力します。

メモ: 値が 1 に近いほど、カラーサンプル範囲が狭く表示されます。

6 [印刷] をクリックします。

カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える

メモ: この問題は、反射オーバーヘッドプロジェクターに OHP フィルムを投影するときに発生します。投影されるカラー品質を最高にするため、透過型オーバーヘッドプロジェクターの使用をお勧めします。

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルで、用紙タイプ設定が [OHP フィルム] に設定されていることを確認します。 用紙タイプ設定が正しいですか。	手順 2 に進みます。	用紙タイプを [OHP フィルム] に設定します。
手順 2 トナーの濃さを薄くし、印刷ジョブを再送信します。 カラー OHP フィルムの印刷が明るく見えますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 推奨のカラー OHP フィルムを使用していることを確認し、印刷ジョブを再送信します。 カラー OHP フィルムの印刷が明るく見えますか。	問題は解決しました。	お客様サポート に問い合わせてください。

印刷の色が原稿ファイルの色と一致しない

メモ: 自動カラー補正モードで使用する色変換表は、一般的に標準的なコンピュータモニターの色を模しています。しかし、プリンタとモニターの技術が異なるため、モニターの違いや照明条件からも影響を受ける可能性がある色がたくさんあります。

対応	はい	いいえ
手順 1 a [カラー補正]を[オフ]に設定します。 メモ: プリンタのカラー補正が無効な場合、その色は印刷ジョブのデータをベースにし、色変換は実行されません。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷の色はコンピュータ画面に表示されるファイルの色と一致しますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、次の手順を実行します。 a [カラー補正]を選択し、[手動]を選択します。 b [手動カラー]を選択し、影響するオブジェクトタイプの該当する色変換表を選択します。 c 印刷ジョブを再送信します。 印刷の色はコンピュータ画面に表示されるファイルの色と一致しますか。	問題は解決しました。	お客様サポート に問い合わせてください。

印刷が薄く見える

対応	はい	いいえ
カラーバランスを調整します。 a プリンタコントロールパネルの[カラーバランス]メニューから、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの値を増減します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷はまだ薄く見えますか。	問題は解決しました。	お客様サポート に問い合わせてください。

EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタの電源を入れます。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいことを確認します。 a プリンタの IP アドレスを入力します。 • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。 メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。 b Web ブラウザを開き、IP アドレスを入力します。 メモ: EWS(内蔵 Web サーバー) にアクセスするには、ネットワーク設定に応じて、プリンタ IP アドレスの前に <code>http://</code> ではなく <code>https://</code> と入力する必要があります。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 ネットワークが動作していることを確認します。 a ネットワーク設定ページを印刷します。 b ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。 メモ: 状態が[未接続]の場合は、接続が一時的に切断されているか、ネットワークケーブルに問題がある可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせしてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。 c Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 d Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 ケーブルがプリンタとプリントサーバーにしっかりと接続されていることを確認します。 a ケーブルを正しく接続します。詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 一時的に Web プロキシサーバーを無効にします。 プロキシサーバーによって、EWS(内蔵 Web サーバー) を含む特定の Web サイトへのアクセスがブロックされたり制限される場合があります。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	システムサポート担当者にお問い合わせください。

お客様サポートに問い合わせる

お客様サポートに問い合わせるときには、発生している問題、プリンタディスプレイのメッセージ、解決策を見つけるために実施したトラブルシューティング手順を説明してください。

プリンタモデルタイプとシリアル番号が必要です。詳細については、プリンタの背面にあるラベルを確認してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも表示されます。

Lexmark はさまざまな方法で、お客様の印刷の問題を解決できるように支援いたします。Lexmark Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスし、次のいずれかを選択してください。

技術ライブラリ (Tech Library)	マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照し、一般的な問題を解決できます。
E メール	Lexmark チームに E メールを送信し、問題を説明できます。サービス担当者が対応し、問題を解決するための情報を提供します。
ライブチャット (Live chat)	サービス担当者と直接チャットができます。担当者がプリンタの問題の解決を行い、Assisted Service を通じてサポートを提供します。Assisted Service では、担当者がインターネット経由でモートでお客様のコンピュータに接続し、問題の解決、更新のインストール、または他のタスクの完了を実施し、お客様の Lexmark 製品が正しく動作するように支援できます。

電話によるサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> をご覧ください。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark CS510de

機種番号:

5027

機種:

630

版通知

March 2014

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

GOVERNMENT END USERS

The Software Program and any related documentation are "Commercial Items," as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101, "Computer Software" and "Commercial Computer Software Documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 or 48 C.F.R. 227.7202, as applicable. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 or 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7207-4, as applicable, the Commercial Computer Software and Commercial Software Documentation are licensed to the U.S. Government end users (a) only as Commercial Items and (b) with only those rights as are granted to all other end users pursuant to the terms and conditions herein.

商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、および MarkVision は、米国およびその他の国において登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

次の用語は、各企業の商標または登録商標です。

Albertus	The Monotype Corporation plc
Antique Olive	Monsieur Marcel OLIVE
Apple-Chancery	Apple Computer, Inc.
Arial	The Monotype Corporation plc
CG Times	The Monotype Corporation plc のライセンスによる Times New Roman に基づき、Agfa Corporation の製品です。
Chicago	Apple Computer, Inc.
Clarendon	Linotype-Hell AG およびその子会社
Eurostile	Nebiolo
Geneva	Apple Computer, Inc.
GillSans	The Monotype Corporation plc
Helvetica	Linotype-Hell AG およびその子会社
Hoefler	Jonathan Hoefler Type Foundry
ITC Avant Garde Gothic	International Typeface Corporation
ITC Bookman	International Typeface Corporation
ITC Mona Lisa	International Typeface Corporation
ITC Zapf Chancery	International Typeface Corporation
Joanna	The Monotype Corporation plc
Marigold	Arthur Baker
Monaco	Apple Computer, Inc.
New York	Apple Computer, Inc.
Oxford	Arthur Baker
Palatino	Linotype-Hell AG およびその子会社
Stempel Garamond	Linotype-Hell AG およびその子会社
Taffy	Agfa Corporation
Times New Roman	The Monotype Corporation plc
Univers	Linotype-Hell AG およびその子会社

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

騒音発生レベル

ISO7779 に基づく以下の測定が実施され、ISO 9296 に準拠することが報告されました。

メモ: 一部のモードは本製品に適用されない場合があります。

1メートルでの平均音圧, dBA	
印刷時	50
レディ時	16

これらの数値は変更される場合があります。最新のの値については、www.lexmark.com を参照してください。

廃電気電子機器(WEEE)指令



WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、www.lexmark.co.jp から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気の発生について



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star (国際エネルギースター) プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



温度に関する情報

動作環境温度	15.6 to 32.2°C (60 to 90°F)
輸送時の温度	-40 to 43.3°C (-40 to 110°F)
保管時の温度と相対湿度	1 to 35°C (34 to 95°F) 8 to 80% RH

Información de la energía de México

Consumo de energía en operación:

540 Wh

Consumo de energía en modo de espera:

0.2 Wh

Cantidad de producto por unidad de energía consumida:

2.78 páginas / Wh

レーザーに関する通知

本機は、米国においてクラス I (1) レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb (3b) レーザーが内蔵されています。これは、655 ～ 675 ナノメートルの波長で動作する定格 7 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.

PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.

Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima.

NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.

FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.

GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.

DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser.

VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.

GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.

ΚΙΝΔΥΝΟΣ - Έκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση τηςμανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.

VESZÉLY - Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószerkezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.

PERICOLO - Emissioni di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l'esposizione al raggio laser.

FARE - Usynlig laserstråling når kassetene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.

NIEBEZPIECZENSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naswietlenia promieniem lasera.

ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.

Pozor - Nebezpečnostvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.

PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.

FARA - Osynlig laserstråling når patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.

危険 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射, 请避免暴露在激光光束下。

危険 - 移除碳粉匣與安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免暴露在雷射光束下。

危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ: 一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	580 (one-sided), 360 (two-sided)
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	N/A
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	N/A
レディ	製品が印刷ジョブを待機している状態	30
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	6
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.5

モード	説明	消費電力 (W)
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになっている状態	0

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com を参照してください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト] (分): 20

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を 1 ～ 180 分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレス機能を搭載しているモデルには、次のモジュールコンポーネントが搭載されています。

Lexmark Regulatory Type-Model LEX-M01-005; FCC ID: IYLLEXM01005; IC: 2376A-M01005

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用の楕円曲線暗号 (ECC) スイートに関する IETF (インターネット・エンジニアリング・タスク・フォース) による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロア・カウンタ・モード (GCM) による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用のカメラ暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム (ECDSA) を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1 (IKEv1) 用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

索引

数値

- 250 枚トレイ
 - 用紙をセット 45
- 550 枚トレイ
 - 設置 33
 - 用紙をセット 45
- 650 枚デュオトレイ
 - 設置 33
 - 用紙をセット 45, 48

記号

- [Color] カートリッジ残り僅か [88.xy] 167
- [Color] カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 167
- [Type] イメージングキットが低下しています [84.xy] 167
- [Type] イメージングキットがほぼ低下しています [84.xy] 167
- [Type] イメージングキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 167
- [x]-page jam, open front door to clear fuser ([x] ページ紙づまり、正面ドアを開きフューザーから用紙を取り除いてください) 157
- [x] ページ紙づまり、正面ドアを開いてください。158
- [x] ページ紙づまり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。162
- [x] ページ紙づまり、多目的フィーダーから用紙を取り除いてください。163
- [x] ページ紙づまり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。156
- [x]-page jam, open front door to clear duplex ([x] ページ紙づまり、正面ドアを開き両面印刷エリアから用紙を取り除いてください) 160
- [x] ページ紙づまり、トレイ [x] を開いてください。161

A

- 内蔵 Web サーバーにアクセスする 19
- NIC メニューを有効にする 83
- 明るさの調整
 - 内蔵 Web サーバー 120
 - プリンタコントロールパネル 120
- 色の調整 166
- ディスプレイの明るさの調整 120
- スリープモードを調整する 118
- トナーの濃さを調整する 66
- 管理者設定
 - 内蔵 Web サーバー 150
- AppleTalk メニュー 87
- アプリケーション
 - ホーム画面 20
- ケーブルを接続する 37
- 使用可能な内部オプション 23
- 紙づまりを防止する 61
- 紙づまりを防止する 154

B

- 背景とアイドル画面
 - 使用 20
- 白黒印刷 65
- ボタン、プリンタコントロールパネル 14
- ボタン、タッチスクリーン
 - 使用 16

C

- ケーブル
 - イーサネット 37
 - USB 37
- キャンセル
 - 印刷ジョブ、コンピュータから 71
 - 印刷ジョブをキャンセルする
 - コンピュータから 71
 - プリンタコントロールパネルから 71
- 内蔵 Web サーバーを開けない 211
- カード用紙
 - 用紙をセット 49
 - ヒント 59
- [給紙源] を [カスタム文字列] に変更 166

- [給紙源] を [カスタムタイプ名] に変更 166
- Change [paper source] to [paper type] [paper size]. ([給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] に変更してください。) 166
- 応答しないプリンタを確認する 179
- 部品と消耗品の状況を確認する 126
- プリンタの状態を確認する
 - 内蔵 Web サーバーを使用する 150
- 部品と消耗品の状況を確認する 126
- 仮想ディスプレイを確認する
 - 内蔵 Web サーバーを使用する 150
- 清掃
 - プリンタの外観 126
 - プリンタの内部 126
 - プリンタの清掃 126
 - ドアを閉じる 167
- 色品質の問題に対処する
 - 印刷色とコンピュータ画面の色が一致しない 211
 - カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える 210
- 色品質、問題に対処する
 - 印刷が薄く見える 211
- 複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 168
- 機密データ
 - セキュリティ情報 124
- コンフィデンシャルジョブ
 - 印刷設定を修正する 151
- コンフィデンシャル印刷ジョブ 69
 - Macintosh コンピュータから印刷 69
 - Windows から印刷 69
- コンフィデンシャル印刷メニュー 91
- 構成変更、一部の保留ジョブが復元されませんでした [57] 168
- 構成情報
 - ワイヤレスネットワーク 40
- 構成
 - プリンタ 11

MP メニューを構成する 76

設定

複数のプリンタ 152

消耗品通知、イメージングキ
ット 151消耗品通知、メンテナンスキ
ット 151消耗品通知、トナーカートリッ
ジ 151

消耗品通知、廃トナーボトル 151

内蔵 Web サーバーから消耗品の
通知を設定する 151ワイヤレスネットワークに接続する
PIN 番号方式を使用する 42プッシュボタン設定方式を使用す
る 42内蔵 Web サーバーを使用す
る 43ワイヤレスセットアップウィザード
を使用する 41

環境保護設定

明るさ、調整 120

消耗品を節約する 116

エコモード 117

休止モード 118

休止状態タイムアウト 119

静音モード 117

スケジュール電源モード 120

スリープモード 118

消耗品を節約する 116

お客様サポートに問い合わせ
る 213コントロールパネル、プリンタ
インジケータランプ 14

スリープボタンランプ 14

コントローラボード

アクセス 23

カスタム名を作成

用紙タイプ 54

カスタム名メニュー 81

カスタム用紙タイプ名

割り当て 55

カスタムタイプ[x]

カスタム名を作成 54

カスタムタイプメニュー 81

お客様サポート

問い合わせ 213

D

標準設定給紙源メニュー 73

不良フラッシュが検出されました

[51] 168

開発者キット

交換 132, 142

デバイスおよびネットワーク設定情
報

消去 123

ディレクトリリスト

印刷 70

ディスクのワイプ 124

問題解決策の表示

プリンタディスプレイがブラン
ク 181表示、プリンタコントロールパネ
ル 14

明るさの調整 120

プリンタハードディスクの廃棄 122

ドキュメント、印刷

Macintosh から 65

Windows から 65

E

エコモード設定 117

エコ設定

概要 21

内蔵ソリューション情報

消去 123

内蔵 Web サーバー 151

アクセス 12, 19

管理者設定 150

プリンタの状況を確認する 150

部品の状況を確認する 126

消耗品の状況を確認する 126

設定を他のプリンタにコピーす
る 152

機能 12

コンフィデンシャル印刷設定を修
正する 151

ネットワーク設定 150

アクセスの問題 211

使用 12

内蔵 Web サーバー管理者ガイド

入手先 124

内蔵 Web サーバー — セキュリテ
ィ: 管理者ガイド

入手先 150

二酸化炭素排出量に関する通

知 216, 219, 220

プリンタハードディスクの暗号化を
設定する 125

封筒

用紙をセット 49, 52

使用する際のヒント 58

環境設定

消耗品を節約する 116

ディスプレイの明るさ、調整 120

エコモード 117

休止モード 118

休止状態タイムアウト 119

静音モード 117

スケジュール電源モード 120

スリープモード 118

一時データファイルを消去メニュ
ー 91ハードディスクメモリを消去す
る 124

不揮発性メモリを消去する 123

揮発性メモリを消去する 123

USB ドライブ読み取りエラー USB
を取り外してください 168USB ハブ読み取りエラーハブを取
り外してください 168

イーサネットネットワーク

イーサネット印刷の設定を準備す
る 38

イーサネットネットワーク設定

Macintosh を使用 39

Windows を使用 39

イーサネットネットワーク

Macintosh 39

Windows 39

イーサネットポート 37

イーサネットネットワーク設定

準備 38

構成をエクスポートする

内蔵 Web サーバーを使用す
る 22

プリンタの外観

清掃 126

F

初期状態のデフォルト

復元 152

カラー印刷についてのよくある質
問 208

FCC 通知 220

プリンタに関する詳細情報を見つ
ける 9プリンタの IP アドレスを確認す
る 19

仕上げメニュー 104

ファームウェアカード 23

フラッシュドライブ

印刷 67

フラッシュドライブメニュー 102

フラッシュドライブ
サポートされているファイルタイプ 68
フォントサンプルリスト
印刷 70
用紙とお気に入り
セットアップ 20

G

一般設定メニュー 95
グリーン設定
エコモード 117
休止モード 118
休止状態タイムアウト 119
静音モード 117
スケジュール電源モード 120

H

保持されたジョブ 69
Macintosh コンピュータから印刷 69
Windows から印刷 69
ヘルプメニュー 115
休止モード
使用 118
休止状態タイムアウト
設定 119
ホーム画面のアイコンの非表示 19
[ホーム]ボタン 14
ホーム画面
ボタン、理解 15
カスタマイズ 19
アイコンの非表示 19
アイコンの表示 19
ホーム画面のアプリケーション
設定 20
情報を見つける 20
ホーム画面のボタン
理解 15
HTML メニュー 113

I

ホーム画面のアイコン
非表示 19
表示 19
画像メニュー 114
イメージングキット
交換 132
イメージングキット
注文 128

構成をインポートする
内蔵 Web サーバーを使用する 22
Incompatible tray [x] [59] (互換性のないトレイ [x] [59]) 168
正しくない用紙サイズ、[給紙源]
を開いてください [34] 169
インジケータランプ 14
個別の設定情報
消去 123
トレイ [x] を挿入 169
オプションカードを取り付ける 28
オプションを取り付ける
取り付け順序 33
プリンタハードディスクを取り付ける 29
ネットワーク上でプリンタをインストールする
イーサネットネットワーク 39
プリンタソフトウェアをインストールする
オプションを追加する 36
プリンタソフトウェアをインストールする (Windows) 36
メモリ不足のためフラッシュメモリで
フラグ処理ができません [37] 169
メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 169
メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 170
メモリ不足、一部の保留ジョブが削除されました [37] 169
メモリ不足、一部の保留ジョブが復元されません [37] 170
プリンタの内部
清掃 126
内蔵オプション 23
コンピュータの IP アドレス
確認 18
IP アドレス、プリンタ
確認 19
IPv6 メニュー 86

J

紙づまり
防止 154
ドアとトレイを見つける 155
場所 155
メッセージ 155
紙づまり、取り除く
フューザーエリア 157
手差しフィーダー 162

多目的フィーダー 163
標準排紙トレイ 156
トレイ 1 161
トレイ 2 161
ジョブ統計情報メニュー 108

K

キーパッド 14

L

ラベル、用紙
ヒント 58
レターヘッド
用紙をセット、多目的フィーダー 56
用紙をセットする、トレイ 56
トレイのリンク 53, 55
[給紙源] に [カスタム文字列] を
セット 170
[給紙源] に [カスタムタイプ名] を
セット 170
[給紙源] を [用紙サイズ] に
セット 170
[給紙源] を [用紙タイプ] [用紙
サイズ] にセット 171
手差しフィーダーに [カスタム
文字列] をセット 171
手差しフィーダーに [カスタム
タイプ名] をセット 171
手差しフィーダーに [用紙
サイズ] にセット 171
手差しフィーダーに [用紙
タイプ] [用紙サイズ] に
セット 172
用紙をセット
250 枚トレイ 45
550 枚トレイ 45
650 枚デュオトレイ 45, 48
カード用紙 49
封筒 49, 52
手差しフィーダー 52
多目的フィーダー 49
OHP フィルム 49
レターヘッド紙をセットする
用紙の向き 56
ロック、セキュリティ 122

M

メンテナンスキットが低下して
います [80.xy] 172
メンテナンスキットがほぼ低下
しています [80.xy] 172

メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x]
[80.xy] 172
手差しフィーダー
用紙をセット 52
速度優先と枚数優先
使用 66
メモリ
プリンタに取り付けられたタイ
プ 122
メモリカード 23
設置 26
問題に対処する 181
メモリが満杯です [38] 172
メニュー設定
複数のプリンタに読み込む 152
メニュー設定ページ
印刷 43
メニュー
NIC を有効にする 83
AppleTalk 87
コンフィデンシャル印刷 91
MP を構成する 76
カスタム名 81
カスタムタイプ 81
標準設定給紙源 73
一時データファイルメニューを消
去 91
仕上げ 104
フラッシュドライブ 102
一般設定 95
ヘルプ 115
HTML 113
画像 114
IPv6 86
ジョブ統計情報 108
リスト 72
その他 90
ネットワーク[x] 83
ネットワークカード 84
ネットワークレポート 84
用紙セット方法 80
用紙サイズ/タイプ 74
用紙の粗さ 76
用紙の重量 78
PCL Emul 111
PDF 110
PostScript 110
印刷品質 105
レポート 82
セキュリティ監査ログ 92
日付と時間を設定 92

セットアップ 93
SMTP セットアップメニュー 89
標準ネットワーク 83
標準 USB 88
代替サイズ 76
消耗品 72
TCP/IP 85
ユニバーサル設定 82
ユーティリティ 109
ワイヤレス 87
XPS 110
メニューリスト 72
その他のメニュー 90
モバイルデバイス
印刷 68
プリンタを移動する 10, 149
多目的フィーダー
用紙をセット 49

N

ネットワーク[x] メニュー 83
ネットワーク [x] ソフトウェアエラー
[54] 173
ネットワークカードメニュー 84
ネットワークレポートメニュー 84
ネットワーク設定
内蔵 Web サーバー 150
ネットワーク設定ページ
印刷 44
ネットワークガイド
入手先 150
騒音レベル 216
Lexmark の [color] [supply type]
ではありません、『ユーザーガイド』
を参照してください [33.xy] 173
不揮発性メモリ 122
消去 123
リソースのためにフラッシュメモリに
十分な領域がありません [52] 173
通
知 215, 216, 217, 218, 219, 220
残りページ数
推定 127

O

オプションカード
設置 28
オプション
550 枚トレイ 33
650 枚デュオトレイ 33
ファームウェアカード 23

メモリカード 26
メモリカード 23
プリンタハードディスク、設置 29
プリンタハードディスク、取り外
し 31
プリンタドライバの更新 36
注文
イメージングキット 128
トナーカートリッジ 127
廃トナーボトル 129

P

用紙
特性 59
レターヘッド 61
プレプリント用紙 61
リサイクル 61
選択 60
保存 61
使用できない 60
ユニバーサルサイズ設定 45
再生紙を使用する 116
給紙の問題に対処
紙づまりを取り除いてもメッセージ
が消えない 185
紙づまり
防止 154
紙づまり、取り除く
[x]-page jam, open front door to
clear fuser ([x] ページ紙づまり、
正面ドアを開きフューザーから
用紙を取り除いてください) 157
[x] ページ紙づまり、正面ドアを開
いてください。 158
[x]-page jam, open front door to
clear duplex ([x] ページ紙づま
り、正面ドアを開き両面印刷エリ
アから用紙を取り除いてくださ
い) 160
フューザーエリア 157
手差しフィーダー 162
多目的フィーダー 163
標準排紙トレイ 156
トレイ 1 161
トレイ 2 161
用紙セット方法メニュー 80
用紙サイズ
設定 45
用紙サイズ/タイプメニュー 74
用紙サイズ
プリンタでサポート 62
用紙の粗さメニュー 76

- 用紙タイプ
 - 設定 45
- 用紙タイプ
 - プリンタでサポート 64
 - セット場所 64
- 用紙の重量メニュー 78
- 用紙の重量
 - プリンタでサポート 64
- 部品
 - 状況を確認する 126
 - 確認、プリンタコントロールパネル 126
 - 確認、内蔵 Web サーバーを使用する 126
 - 純正 Lexmark 127
- PCL Emul メニュー 111
- PDF メニュー 110
- 個人 ID 番号方式
 - 使用 42
- PostScript メニュー 110
- 電源コードソケット 37
- PPDS フォントエラー [50] 174
- イーサネットネットワークでプリンタを設定する準備をする 38
- 印刷が均一でない 197
- 印刷ジョブ
 - キャンセル、コンピュータから 71
- 印刷品質
 - 開発者キットを交換する 142
 - イメージングキットを交換する 132
 - 廃トナーボトルを交換する 129
- 印刷品質の問題に対処する
 - ブランクのページ 200
 - 文字の端が角になっている 192
 - 切り取られたページと画像 193
 - 印刷後の背景がグレーになる 194
 - 水平の線が印刷に表示される 195
 - 印刷が均一でない 197
 - 印刷が暗すぎる 198
 - 印刷が明るすぎる 199
 - プリンタが真っ黒のページを印刷する 201
 - 印刷の問題を繰り返す 190
 - 印刷に影の画像が表示される 202
 - 歪んだ印刷 202
 - 横の線が印刷に表示される 203
 - 縦の線が印刷に表示される 204
- トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される 206
- トナーが摩擦ではがれ落ちる 206
- 印刷にトナーのしみが表示される 207
- OHP フィルムの印刷品質が悪い 205
- 印刷の濃さが均一ではない 207
- 縦の線が印刷に表示される 207
- 印刷の問題に対処する
 - フラッシュドライブ読み取りエラー 187
 - 正しくない文字が印刷される 186
 - 印刷の余白が正しくない 195
 - 紙づまりが発生したページが再印刷されない 184
 - ジョブが正しくないトレイから印刷される 186
 - ジョブが正しくない用紙で印刷される 186
 - ジョブが印刷されない 188
 - 大きなジョブが丁合印刷されない 187
 - 多言語 PDF ファイルが印刷されない 192
 - 用紙が巻いてしまう 196
 - 頻繁な紙づまり 184
 - 想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 189
 - 印刷速度が低下する 188
 - トレイのリンクが動作しない 191
 - 予期しない改ページが発生する 192
- プリンタ
 - 構成 11
 - 最小スペース 10
 - モデル 11
 - 移動 10, 149
 - 設置場所を選択する 10
 - 搬送 149
- プリンタコントロールパネル
 - 初期状態のデフォルト、復元 152
 - インジケータランプ 14
 - 部品 14
 - スリープボタンランプ 14
 - 使用 14
- プリンタコントロールパネル、仮想ディスプレイ
 - 内蔵 Web サーバーを使用する 150
- プリンタハードディスク
 - 廃棄 122
 - 暗号化 125
 - 設置 29
 - 取り外し 31
 - ワイプ 124
- プリンタハードディスクの暗号化 125
- プリンタハードディスクメモリ
 - 消去 124
- プリンタ情報
 - 入手先 9
- プリンタの IP アドレス
 - 確認 19
- プリンタがブランクのページを印刷する 200
- プリンタメッセージ
 - [Color] カートリッジ残り僅か [88.xy] 167
 - [Color] カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 167
 - [Type] イメージングキットが低下しています [84.xy] 167
 - [Type] イメージングキットがほぼ低下しています [84.xy] 167
 - [Type] イメージングキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 167
 - [x] ページ紙づまり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。 162
 - [x] ページ紙づまり、多目的フィーダーから用紙を取り除いてください。 163
 - [x] ページ紙づまり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。 156
 - [x] ページ紙づまり、トレイ [x] を開いてください。 161
- 色の調整 166
- [給紙源] を [カスタム文字列] に変更 166
- [給紙源] を [カスタムタイプ名] に変更 166
- Change [paper source] to [paper type] [paper size]. ([給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] に変更してください。) 166
- ドアを閉じる 167

- 複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 168
構成変更、一部の保留ジョブが復元されませんでした [57] 168
不良フラッシュが検出されました [51] 168
USB ドライブ読み取りエラー
USB を取り外してください 168
USB ハブ読み取りエラーハブを取り外してください 168
Incompatible tray [x] [59] (互換性のないトレイ [x] [59]) 168
正しくない用紙サイズ、[給紙源]を開いてください [34] 169
トレイ [x] を挿入 169
メモリ不足のためフラッシュメモリデフラグ処理ができません [37] 169
メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 169
メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 170
メモリ不足、一部の保留ジョブが削除されました [37] 169
メモリ不足、一部の保留ジョブが復元されません [37] 170
[給紙源] に [カスタム文字列] をセット 170
[給紙源] に [カスタムタイプ名] をセット 170
[給紙源] を [用紙サイズ] にセット 170
[給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 171
手差しフィーダーに [カスタム文字列] をセット 171
手差しフィーダーに [カスタムタイプ名] をセット 171
手差しフィーダーに [用紙サイズ] にセット 171
手差しフィーダーに [用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 172
メンテナンスキットが低下しています [80.xy] 172
メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy] 172
メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy] 172
メモリが満杯です [38] 172
ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 173
Lexmark の [color] [supply type] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 173
リソースのためにフラッシュメモリに十分な領域がありません [52] 173
PPDS フォントエラー [50] 174
見つからないか応答しない [color] カートリッジを取り付け直してください [31.xy] 174
Reload printed pages in Tray [x] (トレイ [x] に印刷ページを再セットしてください) 174
梱包材を取り除いてください、[エリア名] 175
標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 175
[color] カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 175
[color] カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy] 175
[type] イメージングキットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 175
不良の [color] カートリッジを交換してください [31.xy] 176
不良の [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 176
メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 176
見つからない [color] カートリッジを交換してください [31.xy] 176
見つからない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 176
見つからないまたは応答しない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 174
見つからない廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 177
サポートされていない [color] カートリッジを交換してください [32.xy] 177
サポートされていない [type] イメージングキットを交換してください [32.xy] 177
廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 176
保持されたジョブを復元しますか? 177
SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 177, 179
保持されたジョブが復元されませんでした 177
標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 178
標準 USB ポートが無効です [56] 178
Supply needed to complete job (ジョブを完了するには消耗品が必要です) 178
取り付けられているフラッシュオプションが多すぎます [58] 178
挿入されているトレイが多すぎます [58] 178
未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 179
サポートされていない USB ハブ、取り外してください 168
廃トナーボトルがほぼ満杯です [82.xy] 179
プリンタオプションの問題に対処する
内部オプションが検出されません 182
メモリカード 181
トレイの問題 183
プリンタの問題、基本的な解決 179
プリンタセキュリティ情報 124
プリンタソフトウェア、インストール (Windows) 36
プリンタの状況
確認、内蔵 Web サーバーを使用する 150
印刷
白黒 65
プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする 71
ディレクトリリスト 70
フォントサンプルリスト 70
用紙 65
モバイルデバイスから 68
フラッシュドライブから 67
Macintosh から 65
Windows から 65

速度優先と枚数優先 66
メニュー設定ページ 43
ネットワーク設定ページ 44
ディレクトリリストを印刷する 70
ドキュメントを印刷する 65
フォントサンプルリストを印刷する 70
メニュー設定ページを印刷する 43
ネットワーク設定ページを印刷する 44
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する
Macintosh コンピュータから印刷 69
Windows から 69
用紙を印刷する 65
フラッシュドライブから印刷する 67
モバイルデバイスから印刷する 68
白黒で印刷 65
マニュアル
入手先 9
プッシュボタン設定方式
使用 42

Q

印刷品質メニュー 105
静音モード 117

R

再生紙
使用 61, 116
リサイクル
Lexmark 梱包 121
Lexmark 製品 121
トナーカートリッジ 121
騒音を低減する 117
見つからないか応答しない [color]
カートリッジを取り付け直してください [31.xy] 174
Reload printed pages in Tray [x]
(トレイ [x] に印刷ページを再セットしてください) 174
残りページ、番号
推定 127
遠隔操作パネル
セットアップ 21
梱包材を取り除いてください、[エリア名] 175
標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 175

プリンタハードディスクを取り外す 31
印刷ジョブを繰り返し 69
Macintosh コンピュータから印刷 69
Windows から印刷 69
印刷の問題を繰り返す 190
[color] カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 175
[color] カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy] 175
[type] イメージングキットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 175
不良の [color] カートリッジを交換してください [31.xy] 176
不良の [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 176
メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 176
見つからない [color] カートリッジを交換してください [31.xy] 176
見つからない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 176
見つからないまたは応答しない
[type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 174
見つからない廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 177
サポートされていない [color] カートリッジを交換してください [32.xy] 177
サポートされていない [type] イメージングキットを交換してください [32.xy] 177
廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 176
レポート
表示 150
レポートメニュー 82
印刷ジョブを戻す
Macintosh コンピュータから印刷 69
Windows から印刷 69
保持されたジョブを復元しますか? 177
初期状態のデフォルトを復元する 152

S

安全情報 7, 8
スケジュール電源モード
使用 120
セキュリティ
コンフィデンシャル印刷設定を修正する 151
セキュリティ監査ログメニュー 92
セキュリティロック 122
セキュリティロックポート 37
セキュリティ設定情報
消去 123
セキュリティ Web ページ
入手先 124
プリンタの設置場所を選択する 10
用紙を選択する 60
日付と時間を設定メニュー 92
設定
用紙サイズ 45
用紙タイプ 45
TCP/IP アドレス 85
休止状態タイムアウトを設定する 119
ユニバーサル用紙サイズを設定する 45
プリンタを設定する
イーサネットネットワーク
(Macintosh のみ) 39
イーサネットネットワーク
(Windows のみ) 39
セットアップメニュー 93
プリンタを搬送する 149
ホーム画面のアイコンの表示 19
[スリープ] ボタン 14
スリープモード
調整 118
SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 177, 179
SMTP セットアップメニュー 89
保持されたジョブが復元されませんでした 177
標準ネットワークメニュー 83
標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 178
標準トレイ
用紙をセット 45
標準 USB メニュー 88
標準 USB ポートが無効です [56] 178
揮発性に関する記述 122

部品の状況

確認 126

消耗品の状況

確認 126

[停止]または[キャンセル]ボタン 14

保存

用紙 61

消耗品 129

印刷ジョブの保存 69

横の線が印刷に表示される 203

縦の線が印刷に表示される 204

代替サイズメニュー 76

消耗品

状況を確認する 126

確認、プリンタコントロールパネル 126

確認、内蔵 Web サーバーを使用する 126, 150

保護 116

保存 129

純正 Lexmark を使用する 127

再生紙を使用する 116

消耗品メニュー 72

消耗品、注文

イメージングキット 128

トナーカートリッジ 127

廃トナーボトル 129

Supply needed to complete job (ジョブを完了するには消耗品が必要です) 178

消耗品通知

設定 151

サポートされているフラッシュドライブ 68

T

TCP/IP メニュー 85

ヒント

カード用紙 59

ラベル、用紙 58

封筒を使用する 58

レターヘッド紙で使用する 56

OHP フィルム 57

封筒を使用する際のヒント 58

レターヘッド紙を使用する際のヒント 56

トナーカートリッジ

注文 127

リサイクル 121

交換 140

トナーの濃さ

調整 66

取り付けられているフラッシュオプションが多すぎます [58] 178

挿入されているトレイが多すぎます [58] 178

タッチスクリーン

ボタン、使用 16

OHP フィルム

用紙をセット 49

使用する際のヒント 57

トレイ

リンク 53, 55

リンク解除 53, 55

問題に対処する

アプリケーションエラーが発生した場合 185

内蔵 Web サーバーを開けない 211

応答しないプリンタを確認する 179

お客様サポートに問い合わせる 213

カラー印刷についてのよくある質問 208

基本的なプリンタの問題を解決する 179

対処、色品質

印刷色とコンピュータ画面の色が一致しない 211

印刷が薄く見える 211

カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える 210

問題に対処する、表示

プリンタディスプレイがブランク 181

対処、給紙

紙づまりを取り除いてもメッセージが消えない 185

問題に対処する、印刷

フラッシュドライブ読み取りエラー 187

正しくない文字が印刷される 186

印刷の余白が正しくない 195

紙づまりが発生したページが再印刷されない 184

ジョブが正しくないトレイから印刷される 186

ジョブが正しくない用紙で印刷される 186

ジョブが印刷されない 188

大きなジョブが丁合印刷されない 187

多言語 PDF ファイルが印刷されない 192

用紙が巻いてしまう 196

頻繁な紙づまり 184

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 189

印刷速度が低下する 188

トレイのリンクが動作しない 191

予期しない改ページが発生する 192

対処、印刷品質

ブランクのページ 200

文字の端が角になっている 192

切り取られたページと画像 193

印刷後の背景がグレーになる 194

水平の線が印刷に表示される 195

印刷が均一でない 197

印刷が暗すぎる 198

印刷が明るすぎる 199

プリンタが真っ黒のページを印刷する 201

印刷の問題を繰り返す 190

印刷に影の画像が表示される 202

歪んだ印刷 202

横の線が印刷に表示される 203

縦の線が印刷に表示される 204

トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される 206

トナーが摩擦ではがれ落ちる 206

印刷にトナーのしみが表示される 207

OHP フィルムの印刷品質が悪い 205

印刷の濃さが均一ではない 207

縦の線が印刷に表示される 207

問題に対処する、プリンタオプション

内部オプションが検出されません 182

メモ리카ード 181

トレイの問題 183

U

ホーム画面を理解する 15

印刷の濃さが均一ではない 207

未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 179
ユニバーサル用紙サイズ
 設定 45
ユニバーサル設定メニュー 82
トレイのリンク解除 53, 55
サポートされていない USB ハブ、
取り外してください 168
プリンタドライバのオプションの更
新 36
USB ポート 14, 37
用紙とお気に入りを使用する 65
休止モードを使用する 118
速度優先と枚数優先を使用す
る 66
再生紙を使用する 116
スケジュール電源モードを使用す
る 120
内蔵 Web サーバーを使用す
る 12
プリンタコントロールパネルを使用
する 14
タッチスクリーンのボタンを使用す
る 16
ユーティリティメニュー 109

V

印刷ジョブを確認 69
 Macintosh コンピュータから印
 刷 69
 Windows から印刷 69
縦の線が印刷に表示される 207
表示
 レポート 150
仮想ディスプレイ
 確認、内蔵 Web サーバーを使用
 する 150
揮発性メモリ 122
 消去 123
揮発性
 記述 122

W

廃トナーボトル
 注文 129
 交換 129
廃トナーボトルがほぼ満杯です
[82.xy] 179
プリンタハードディスクをワイプす
る 124
ワイヤレスメニュー 87

ワイヤレスネットワーク
 構成情報 40
ワイヤレスネットワーク設定
 内蔵 Web サーバーを使用す
 る 43
ワイヤレスセットアップウィザード
 使用 41

X

XPS メニュー 110